

FMV-DESKPOWER
M4/707, ME4/657

B5FH-0081-02

作業を始める前に

接続する

初めて電源を入れる
~ Windows98のセットアップ

すぐに
インターネットを楽しむ

オンライン
ユーザー登録をしよう

FMVを使いこなす

付録



取扱説明書

パソコンの電源を入れる前にお読みください。

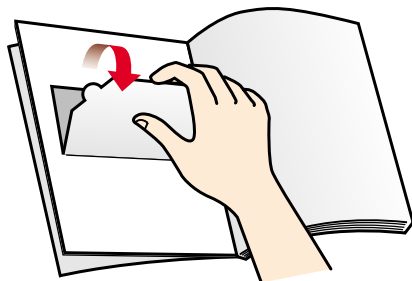
FUJITSU

CD-ROM について

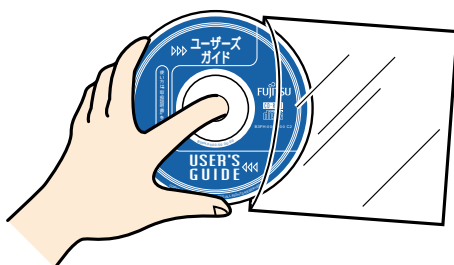
この CD-ROM には、パソコンの画面で見るマニュアル『ユーザーズガイド』が入っています。
パソコンの接続と、Windows98 のセットアップをしたあとに使います。

CD-ROM の取り出しかた

- 1 厚紙から CD-ROM を取り出します。
切り取り線に合わせて、厚紙を切り取ってください。



- 2 袋から CD-ROM を取り出します。
CD-ROM のふちを持ってください。



『ユーザーズガイド』の動作条件

動作環境 : Microsoft®Windows®98 operating system SECOND EDITION

Microsoft®Internet Explorer 5.00.2919.6307C

Shockwave 7.0.3 Player

発色数 : High Color (16 ビット) 以上

解像度 : 800 × 600 ドット以上

フォントサイズ : 小さいフォント

機種 : 本 CD-ROM が添付されている FMV シリーズ

安全にお使いいただくために

- ・添付の冊子『安全上のご注意』には、本パソコンを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本パソコンをお使いになる前に、『安全上のご注意』をお読みください。また、マニュアル類は、本パソコンのご使用中にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。弊社は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複製して、保管しておいてください。
- ・本パソコンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 6 年間で。

使用許諾契約書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。



ソフトウェアの使用条件

1. **本ソフトウェアの使用および著作権**
お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に 1 台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
2. **バックアップ**
お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1 式の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。
3. **本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み**
本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
4. **複製**
(1) 本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
(2) 前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
5. **第三者への譲渡**
お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。
6. **改造等**
お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。
7. **壁紙の使用条件**
お客様は、「FMV-DESKPOWER」ロゴ入りの壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。
8. **アフターサービス（保証の範囲）**
(1) 弊社は、お客様がユーザー登録を行っていただいた場合、本パソコンをご購入いただいた日から 1 年間、本ソフトウェアの改訂版（レベルアップ版等）に関する情報等をお知らせいたします。
(2) 弊社は、本ソフトウェアとマニュアルなどとの不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から 1 ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
(3) 弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関して、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
(4) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記（1）および（2）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。




富士通株式会社

本書の表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。






	で示した記号は、警告・注意をうながす事項があることを告げるものです。 記号の中には、具体的な警告内容（左の例の場合は指の狭み込み注意）が示されています。
	⊙で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な禁止内容（左の例の場合は一般的な禁止）が示されています。
	で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容（左の例の場合は一般的な強制事項）が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種や選択したオプションによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。

また、本書に表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	CD-ROM を表しています。

製品などの呼びかたについて

本書では製品名称などを、次のように略して表記しています。

正式名称	本書での表記
Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION	Windows98
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows2000
Microsoft® Internet Explorer 5.00.2919.6307IC	Internet Explorer
Microsoft® Outlook® 2000 for Windows®	Outlook
Microsoft® Outlook® Express	Outlook Express
FMV オンラインユーザー登録 Build2000.03	FMV オンラインユーザー登録
Hatch inside	インターネット番号
情報処理機器の省エネルギー化推進に関する法律	省エネ法
CD-RW/DVD-ROM ドライブ、CD-R/RW ドライブ、DVD-ROM ドライブ、CD-ROM ドライブ	CD/DVD ドライブ

商標および著作権について

Microsoft および Windows、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Athlon は、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。
ATI、RAGE は ATI Technologies Inc. の商標です。
@nifty は、ニフティ株式会社の商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright © 富士通株式会社 2000
画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

添付の CD-ROM は大切に保管してください

これらのディスクは、このパソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

液晶ディスプレイの特性について

TFT 液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に 235 万個以上（解像度 1024 × 768）の画素（ドット）より作られています。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在することがありますが、これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

液晶ディスプレイの廃棄について

液晶ディスプレイ内の蛍光管の中には水銀が含まれています。パソコンの廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

この装置は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

本装置は、高調波ガイドライン適合品です。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムはエネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ及び複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

このパソコンは、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。

このパソコンには、“外国為替及び外国貿易法”に基づく特定貨物が含まれています。したがって、このパソコンを輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

第 1 章 作業を始める前に

1. 確認してください 12
 - 機種名を確認しましょう 12
 - 添付品がすべて揃っているか確認してください 12
 - 『入門ビデオ』はご覧になりましたか？ 12
2. パソコンの設置場所について 13
 - 設置に適した場所 13
 - 設置に適さない場所 13
3. 必要なものをそろえる 14
 - パソコン本体の箱に入っています 14
 - ディスプレイの箱に入っています 15

第 2 章 接続する

1. ディスプレイ / キーボード / マウスを接続する 18
2. スピーカーを接続する 20
3. 電話線を接続する 23
 - お使いの電話回線を確認しましょう 23
 - 電話線を接続する 25
4. 電源ケーブルを接続する 28

第 3 章 初めて電源を入れる ~ Windows 98 のセットアップ

1. 電源を入れる前に 30
 - 接続を確認する 30
 - マウスの使いかた ~ パソコン操作の予習 31
2. Windows 98 のセットアップをする 33

第 4 章 すぐにインターネットを楽しむ

1. 無料体験を始める前に 52
 - アット・ニフティ
@nifty 無料体験とは？ 52

2. インターネット無料体験をする	53
無料体験を始める	53
無料体験を終了する	58
うまく接続できないときは	61

第5章 オンラインユーザー登録をしよう

1. オンラインユーザー登録とは	66
ユーザー登録と AzbyClub (アズビィクラブ)	66
@nifty について	67
2. ユーザー登録をする	68
必要なものをそろえる	68
ユーザー登録をする	69
うまく接続できないときは	78

第6章 FMV を使いこなす

1. あなたに合った FMV の始めかた	80
パソコンを初歩から学びたい	80
インターネットを楽しみたい	80
アプリケーションを活用したい	81
周辺機器を使いたい	81
トラブル時には?	82
どのマニュアルを見たらいいかわからない	82
2. 画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた	83
これが画面で見るマニュアルです	83
始めかた	84
終わりかた	85
3. FMV の画面を見てみよう	86
デスクトップアイコン	87
タスクバー	88
壁紙	90
FMV サービスチャンネル / ビジネスチャンネル	91

4. 各部の名称と働き	92
パソコン本体前面 (M4/707)	92
パソコン本体前面 (ME4/657、ME4/65N)	95
パソコン本体背面	97
ワンタッチボタン	99
5. 電源を入れる / 切る	101
電源を入れる	101
電源を切る	103
6. スクロール機能を使う	105
スクロールさせる～回して使う	105
スクロールさせる～押して使う	106
7. フロッピーディスクを使う	108
フロッピーディスクを使うときの注意	108
フロッピーディスクをセットする	110
フロッピーディスクを取り出す	110
フロッピーディスクのデータを守るには	111
8. CD / DVD を使う	112
CD や DVD を使うときの注意	112
CD-RW/DVD-ROM ドライブや CD-R/RW ドライブを使うときの注意	114
DVD プレーヤーを使うときの注意	114
CD や DVD をセットする	115
CD や DVD を取り出す	116
9. 音量を調節する	118
スピーカーを使う	118
音量を調節する	119
10. ヘッドウォーンマイクを使う	122
ヘッドウォーンマイクを接続する	122
11. スタンバイ (省電力) 機能を使う	124
スタンバイ (省電力) 機能を働かせるには	124
スタンバイ状態から元の状態に戻すには	125
電源の管理	125
12. 周辺機器を使う前に	127
使える周辺機器	127
周辺機器の接続にあたって	129

付 録

1. 仕様一覧	132
パソコン本体	132
CD-RW/DVD-ROM ドライブ、DVD-ROM ドライブ	133
CD-R/RW ドライブ、CD-ROM ドライブ	134
サウンド機能	134
スピーカー	135
本体のコネクタ/ジャックで使用できるケーブル	135

索 引	136
-----------	-----

第 1 章

作業を始める前に

パソコンの設置場所についてのアドバイスと、最初にご用意いただきたいものを説明しています。

1. 確認してください 12
2. パソコンの設置場所について 13
3. 必要なものをそろえる 14

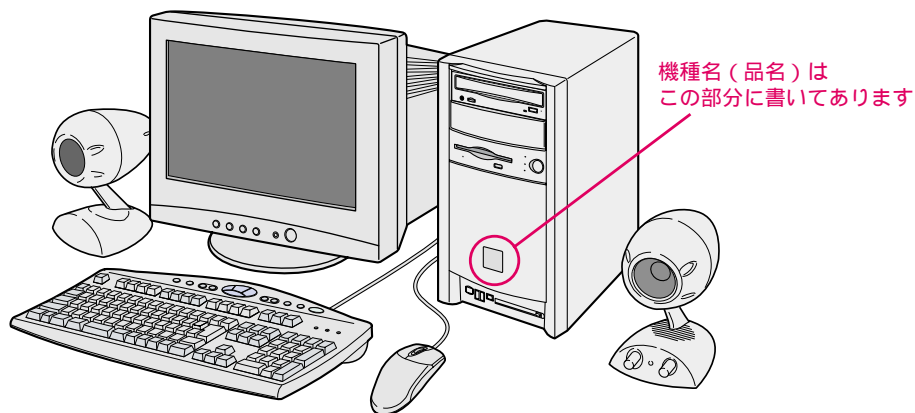
1

確認してください

まず最初に確認していただきたいことを説明します。

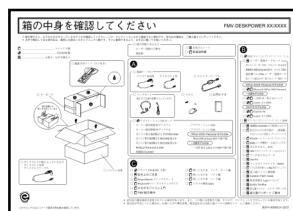
機種名を確認しましょう

お使いの機種によって、マニュアルの読みかたが異なります。作業を始める前に、お使いのパソコンの機種名（品名）を確認しましょう。



添付品がすべて揃っているか確認してください

『箱の中身を確認してください』をご覧ください。添付品をもう一度ご確認ください。
もし足りない部品などがあった場合は、ご購入後できるだけ早く、お買い上げの販売会社または富士通パソコン診断センターにご連絡ください。



『入門ビデオ』はご覧になりましたか？

添付の『入門ビデオ』では、パソコンを使い始めるまでの準備作業が、実際の映像を使って紹介されています。本書を読む前に、ぜひご覧ください。



2

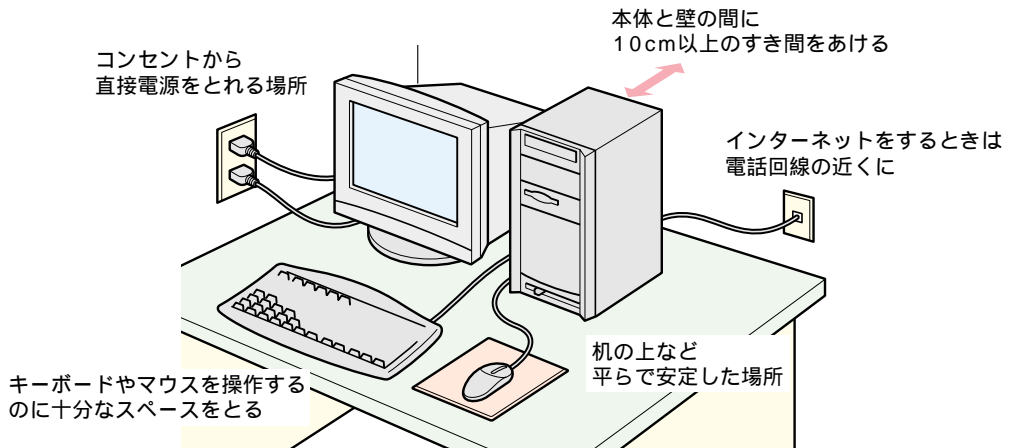
パソコンの設置場所について

パソコンを設置するのに適した場所、適さない場所を説明します。

1
作業を始める前に

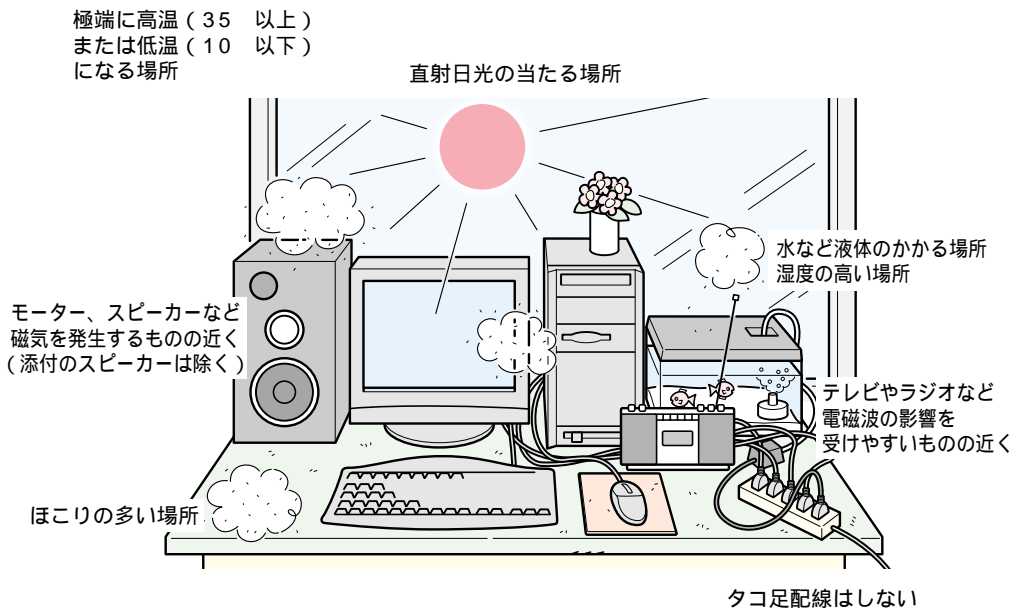
設置に適した場所

パソコンは、次のような場所でお使いください。



設置に適さない場所

誤動作や故障の原因となるため、次のような場所ではお使いにならないでください。

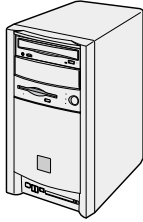


3

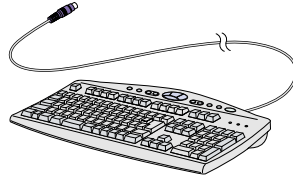
必要なものをそろえる

パソコン本体の箱に入っています

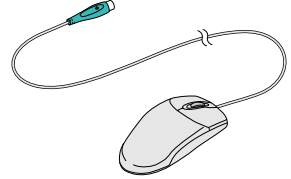
イラストは実際と若干異なる場合があります。



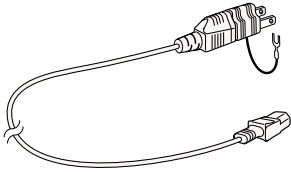
パソコン本体



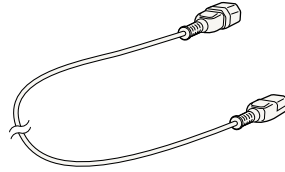
キーボード



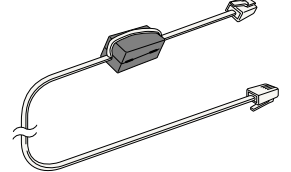
マウス



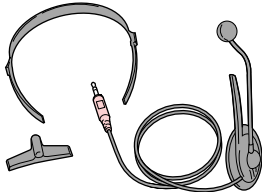
パソコン本体用電源ケーブル



ディスプレイ用電源ケーブル

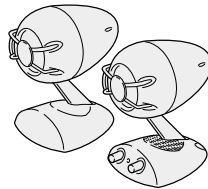


モジュラーケーブル(電話線)

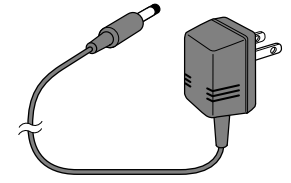


M4/707、ME4/657をお使いの場合や
ME4/65NでOffice 2000 Personalセットを選
択した場合のみ添付されています。

ヘッドウォーンマイク(3点)



スピーカー



スピーカー用ACアダプタ

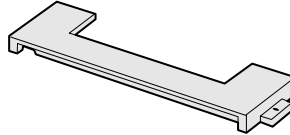


梱包箱に貼り付けられています。

保証書

接続には必要ないもの

拡張用の部品です。パソコンの接続には使いません。

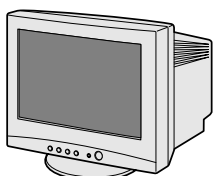


5インチフロントアクセスベイパネル

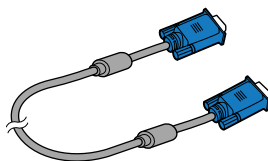
ディスプレイの箱に入っています

イラストは実際と若干異なる場合があります。

ME4/707、ME4/657 をお使いの方、ME4/65N で 17 型 CRT を選択した方



ディスプレイ



ディスプレイケーブル

ME4/65N で 15 型 CRT を選択した方

15 型 CRT のディスプレイとチルト台（台座）が入っています。詳しくは、『電源を入れる前にお読みください』をご覧ください。

ME4/65N で液晶ディスプレイを選択した方

添付の『VL-1540S 取扱説明書』をご覧ください。

第 2 章 接続する

パソコンの接続について説明しています。

1. ディスプレイ/キーボード/マウスを接続する ... 18
2. スピーカーを接続する 20
3. 電話線を接続する 23
4. 電源ケーブルを接続する 28



注意



故障 ・ケーブルは正しく接続してください。誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体および周辺機器が故障する原因となることがあります。

1

ディスプレイ/キーボード/マウスを接続する

お使いの機種によって、ディスプレイの接続方法が異なります。

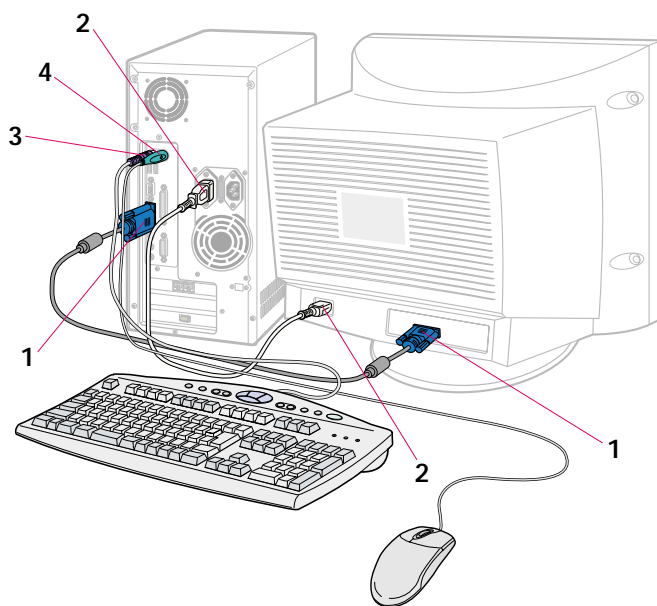
お使いの機種	接続方法
M4/707、ME4/657をお使いの方 ME4/65Nで17型CRTを選択した方	このページから始めます。
ME4/65Nで15型CRTを選択した方	『電源を入れる前にお読みください』をご覧ください。
ME4/65Nで液晶ディスプレイを選択した方	添付の『VL-1540S取扱説明書』をご覧ください。
ME4/65Nでディスプレイなしを選択した方	お使いのディスプレイのマニュアルもあわせてご覧ください。 ディスプレイの電源は、パソコン本体からとってください。



注意

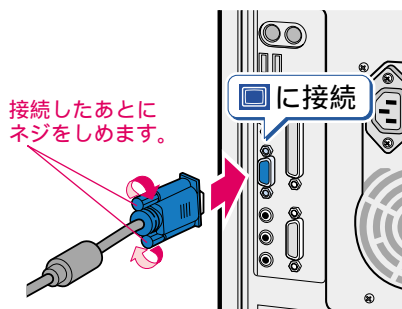


発火 ・ディスプレイ以外の機器(指定外の機器)を、パソコン本体に接続して電源を取らないでください。火災・故障の原因となることがあります。

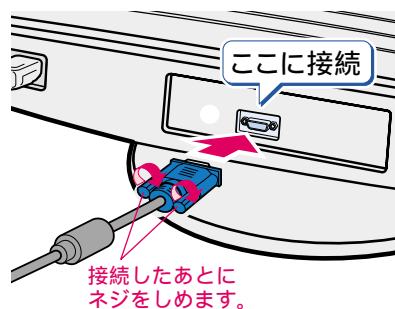


- 1 ディスプレイケーブルをパソコン本体に接続します。
コネクタと差し込み口の形状を確認して、奥までしっかりと差し込んでください。

パソコン本体背面

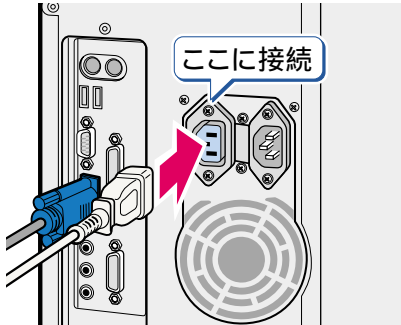


ディスプレイ背面

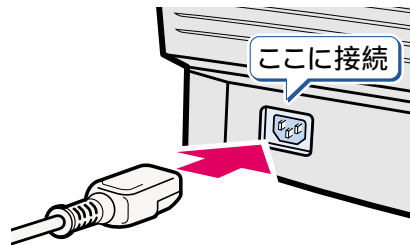


- 2 ディスプレイ用電源ケーブルを、パソコン本体とディスプレイに接続します。
このケーブルを接続することで、ディスプレイとパソコン本体の電源を連動させることができます。

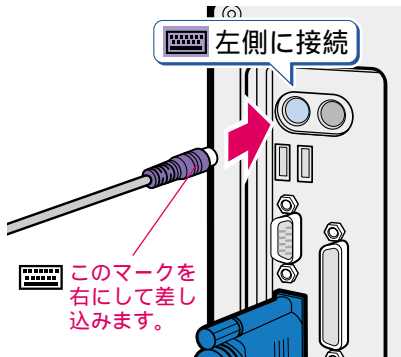
パソコン本体背面



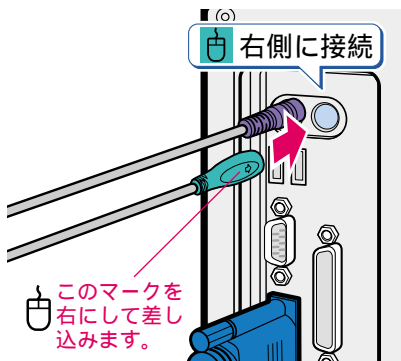
ディスプレイ背面



- 3 キーボードを、パソコン本体に接続します。



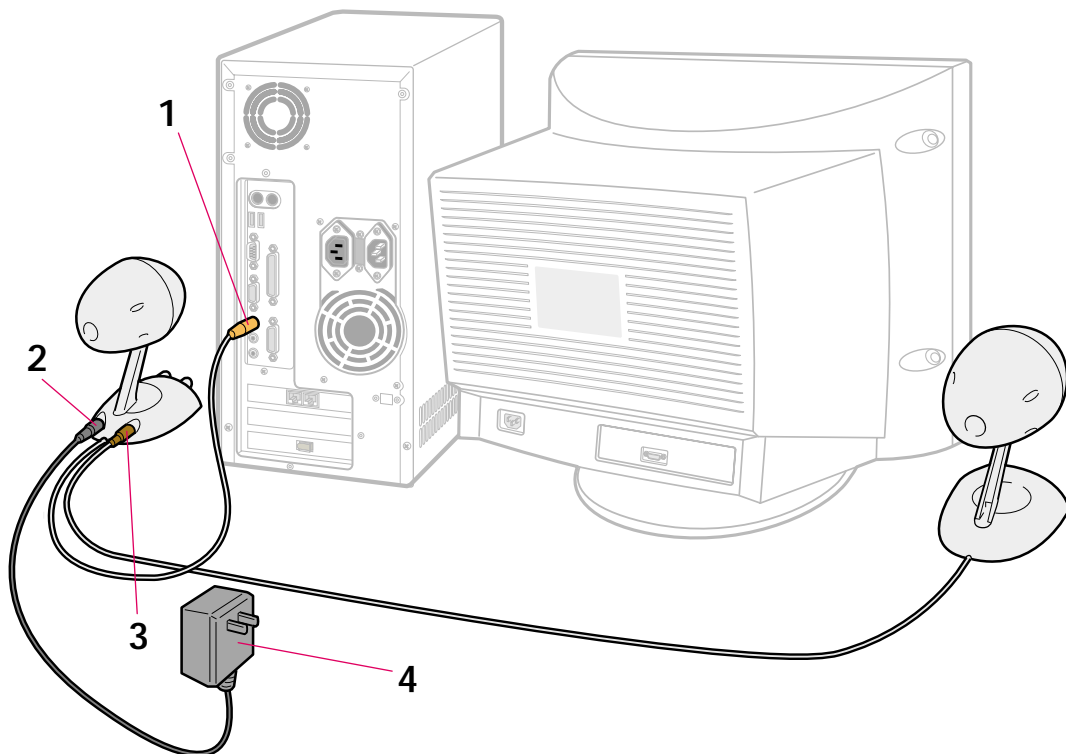
- 4 マウスを、パソコン本体に接続します。



2

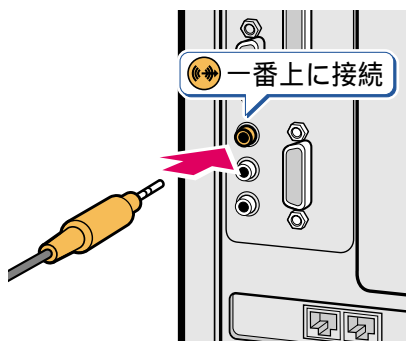
スピーカーを接続する

キーボードやマウスなど、関連しないケーブル類のイラストは省略しています。

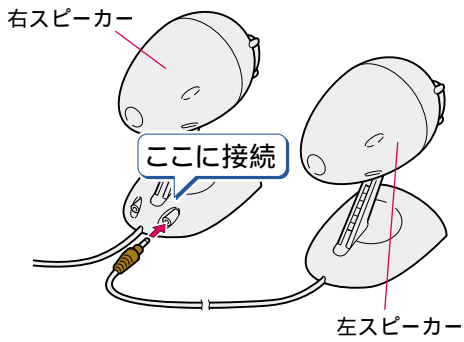


(イラストはM4/707です。)

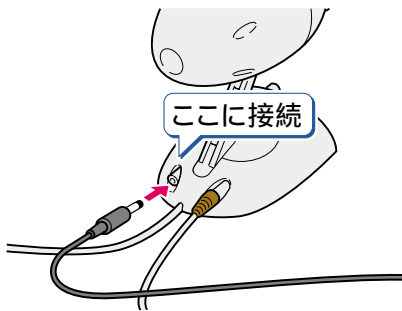
- 1 右スピーカー背面から出ているケーブルを、パソコン本体に接続します。



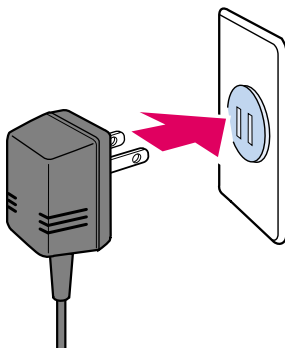
2 左右のスピーカーを接続します。



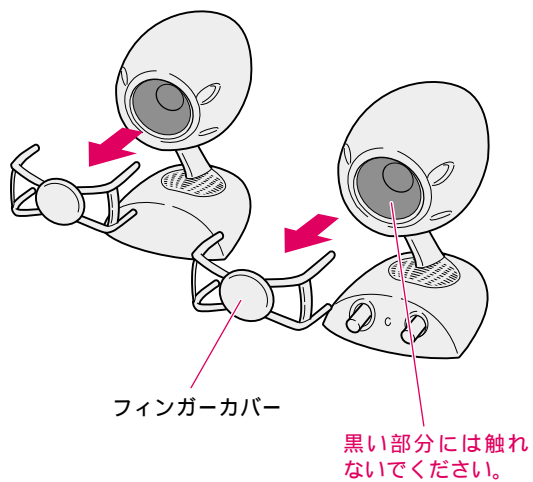
3 AC アダプタを、右スピーカーに接続します。



4 AC アダプタを、コンセントに接続します。



- 5 フィンガーカバーを取り外します。
そのまま手で取り外せます。



POINT

フィンガーカバーは捨てずに保管してください

フィンガーカバーは、スピーカー内部の黒い部分を保護するためのカバーです。捨てずに保管してください。

すぐにインターネットを始めたい方は、パソコンと電話回線を接続しておいてください。

無料体験・ユーザー登録は電話回線を利用します。LANを選択した方も電話線を接続します。

お使いの電話回線を確認しましょう

初めて電源を入れるときに、電話回線の設定が必要です。あらかじめお使いの電話回線の種類を確認しておきましょう。

アナログ回線

一般に使われている電話回線です。ダイヤル方法は、「トーン」と「パルス」があります。

ダイヤル式電話機をお使いの場合

プッシュ式電話機をお使いの場合



ダイヤルすると...



「ブツブツブツ」と音がする



「ピッポッパ」と音がする

お使いのダイヤル方法は「パルス」です。

お使いのダイヤル方法は「トーン」です。

ISDN 回線

NTT と別途契約する必要があります。

ISDN 回線をお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。

ISDN 回線を使うためには、「TA(ターミナルアダプタ)」と「DSU(ディーエスユー)」という装置が必要です(DSU 内蔵の TA も発売されています)。詳しくは、直接 NTT にお問い合わせください。

POINT

どうしても電話回線の種類がわからない場合

直接 NTT にお問い合わせください。

次のサービスをお使いの場合はうまく通信できないときがあります。

- ・ホームテレホン
- ・キャッチホン
- ・ビジネスホン

詳しくは、Windows98 のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」から内蔵モデムの取扱説明書をご覧ください。

『ユーザーズガイド』については、「FMV を使いこなす」(●▶ P.79) をご覧ください。

携帯電話 / PHS

移動体通信業者と別途契約する必要があります。

携帯電話や PHS をお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。

携帯電話や PHS を使うためには、専用のケーブルや PC カードなど接続するための周辺機器が必要です。詳しくは、直接移動体通信業者にお問い合わせください。

接続するための周辺機器には、弊社純正品もあります。詳しくは、Windows98 のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話や PHS を接続する」をご覧ください。

『ユーザーズガイド』については、「FMV を使いこなす」(●▶ P.79) をご覧ください。

電話線を接続する

ここでは、アナログ回線にパソコンを接続する方法を説明します。

アナログ回線以外の方法（ISDN回線 / 携帯電話 / PHS）で接続する場合は、Windows98のセットアップ終了後に、TA（ターミナルアダプタ） / 携帯電話 / PHSを接続し、お使いになるためのソフトウェア（ドライバ）をインストールしてください。接続・設定方法については、それぞれ接続先の機器のマニュアルをご覧ください。



注意



感電

・電話回線の差し込み口（モジュラージャック）に指などを入れないでください。感電の原因となることがあります。



発火

・このパソコンをISDNなどのデジタル回線に直接接続しないでください。火災・故障の原因となることがあります。必ずTA（ターミナルアダプタ）を経由して接続してください。

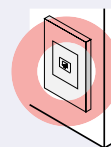


重要

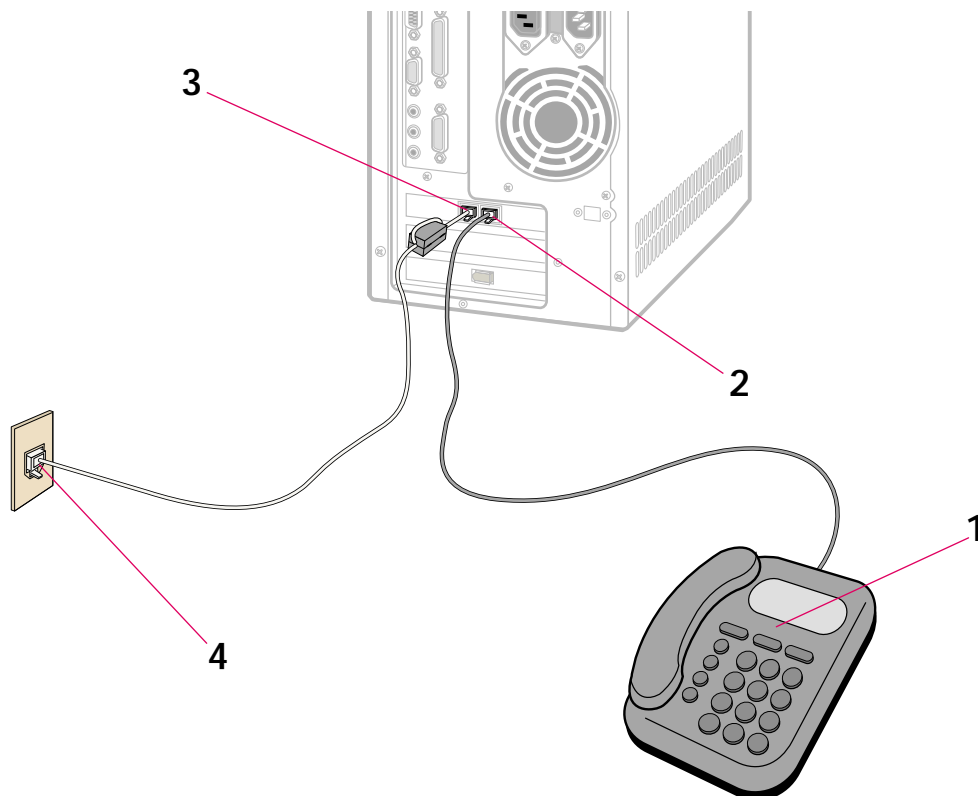
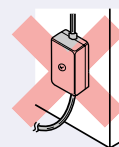
電話回線の差し込み口を確認してください

ローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。詳しくはNTTにご相談ください。

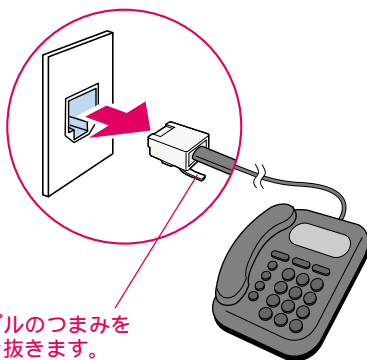
モジュラー式



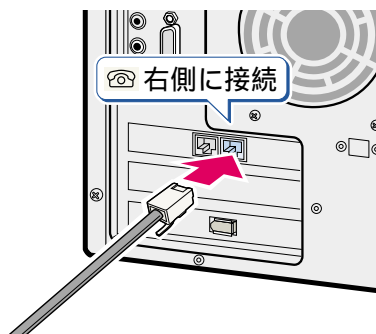
ローゼット式



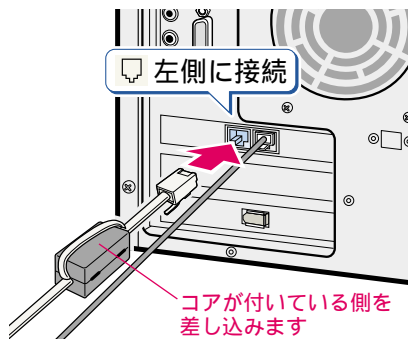
- 1 お使いになっている電話機を電話回線の差し込み口から外します。



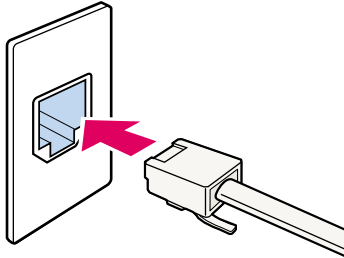
- 2 手順 1 で外したモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。



- 3 添付のモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。



- 4 添付のモジュラーケーブルを電話回線の差し込み口に接続します。
手順3でパソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。



 **POINT**

モジュラーケーブルの長さが足りない場合

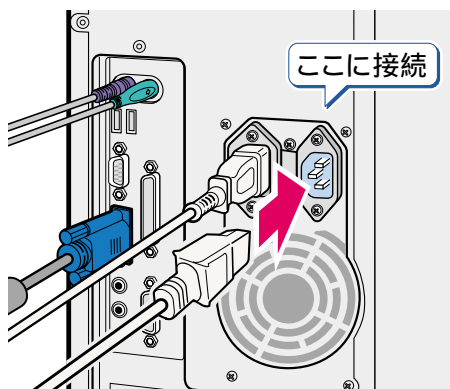
添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をご購入ください。

4

電源ケーブルを接続する

最後にパソコン本体の電源ケーブルを接続します。

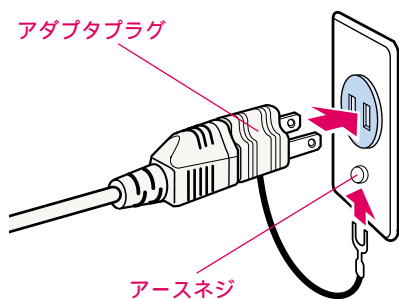
- 1 パソコン本体用電源ケーブルを、パソコン本体に接続します。



- 2 パソコン本体用電源ケーブルを、コンセントに接続します。

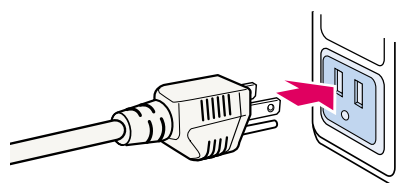
コンセントの穴が2つの場合

アダプタプラグに付いているアース線を、コンセントのアースネジに差し込んでアースをとってください。



コンセントの穴が3つの場合

アダプタプラグを取り外してから、コンセントに差し込みます。



第 3 章

初めて電源を入れる ～ Windows98 のセットアップ

Windows98のセットアップとは、初めてパソコンの電源を入れるときに、1回だけ行う操作です。本書の手順どおりに進めてください。

1. 電源を入れる前に 30
2. Windows98 のセットアップをする 33

1

電源を入れる前に

接続を確認する

電源を入れる前に、下のイラストをご覧ください。接続がきちんとできているか確認してください。接続方法は、機種によって異なります。

重要

ケーブルはグラグラしていませんか？

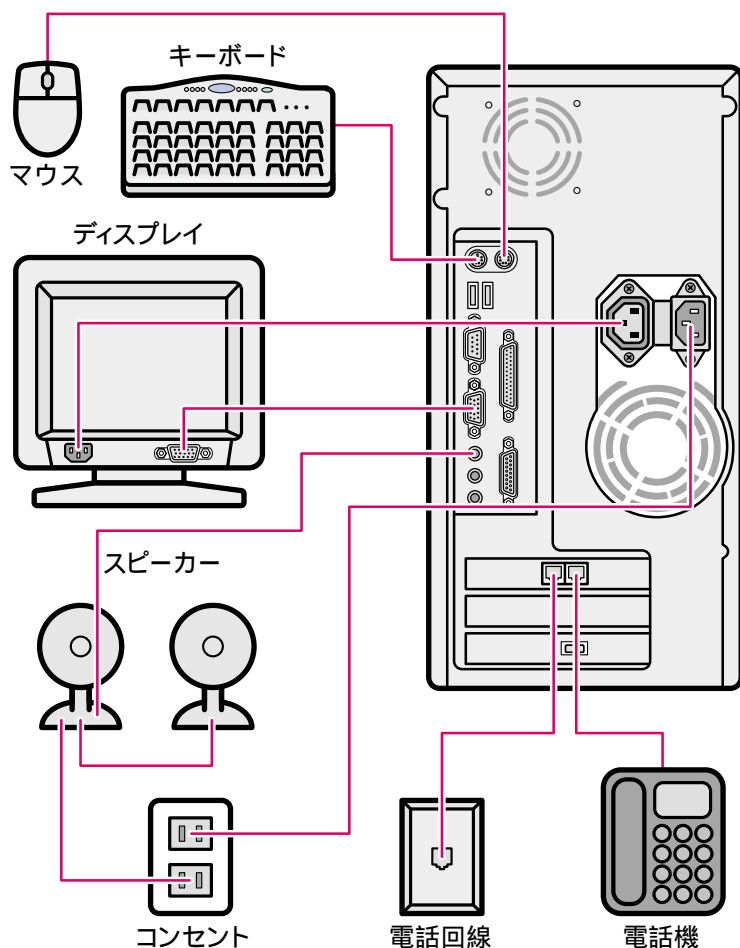
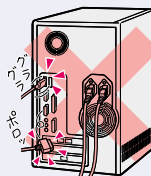
奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度お確かめください。

周辺機器は接続しないでください

プリンタやメモリ、TA（ターミナルアダプタ）など、パソコンに添付されていない周辺機器を接続しておくと、セットアップの途中でパソコンが動かなくなってしまうことがあります。

ME4/65N で LAN カードを選択した方は

LAN ケーブルは、Windows のセットアップ前に接続しないでください。



(イラストはM4/707です。)

マウスの使いかた～パソコン操作の予習

ここからの作業は、主にマウスを使って行います。
パソコンの電源を入れる前に、マウス操作の予習をしておきましょう。

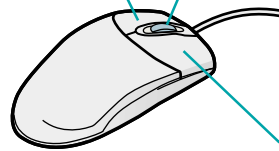
これがマウスです

左ボタン

普段はこのボタンを使います。

スクロールボタン

セットアップ作業では使いません。



右ボタン

セットアップ作業では使いません。

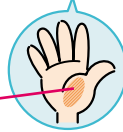
マウスの持ちかた

マウスを机の上などの平らな場所に置き、左右のボタンに指がかかるように手を軽くのせます。

手のひらの下の部分が、軽く机に触れるようにしてください。



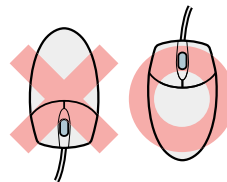
ここが机に触れるようにします。




POINT


マウスのしっぽを上!

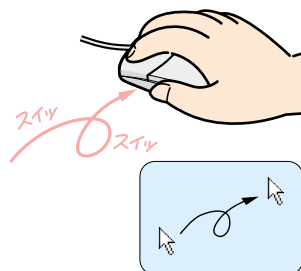
マウスはコードを上にする形で使います。



マウスを動かす

マウスを平らな場所に置いたまま、すべらせるようにして動かしてみましょう。パソコンの電源が入っているときは、画面に表示される  が、マウスの動きに合わせて同じように動きます。

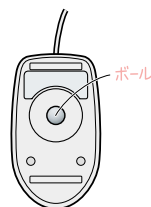
 を「マウスポインタ」といいます。



POINT

マウスのしくみ

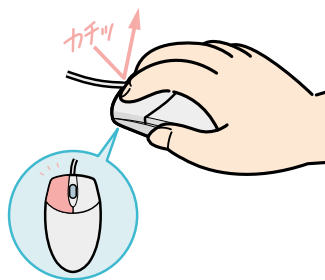
マウスには裏面にボールが付いています。マウスを机の上ですべらせると、ボールが回転して、画面上のマウスポインタが動くようになっています。



クリックする

マウスポインタを目的の位置に合わせて、マウスの左ボタンをカチッと1回押して、すぐ離します。

この操作のことを「クリック」といいます。



POINT

ボタンは軽く押すだけでOK!

力を入れて押す必要はありません。マウスのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

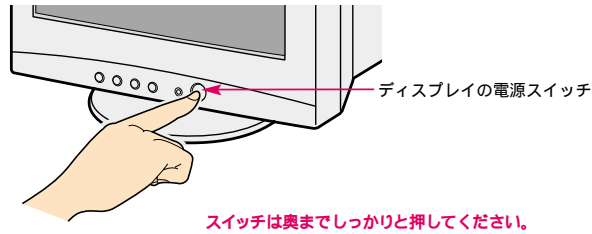
2

Windows 98 のセットアップをする

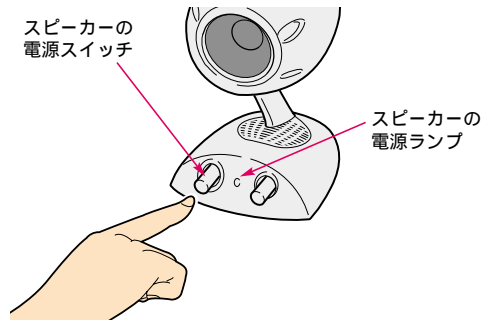
Windows 98 は、パソコンを使うときに必要となる「基本ソフトウェア」で、「OS (オペレーティングシステム)」と呼ばれるものです。

パソコンを使うには、はじめに Windows 98 の設定作業 (セットアップ) が必要です。セットアップには 30 分以上かかる場合があります。

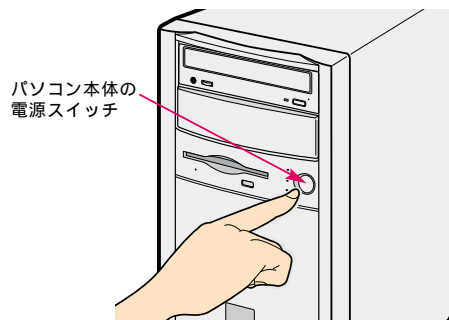
- 1 ディスプレイの電源スイッチを押します。
ここでは、まだ電源ランプは点灯しません。



- 2 スピーカーの電源スイッチを押します。



- 3 パソコン本体の電源スイッチを押します。
ディスプレイとパソコン本体の電源が同時に入ります。



3

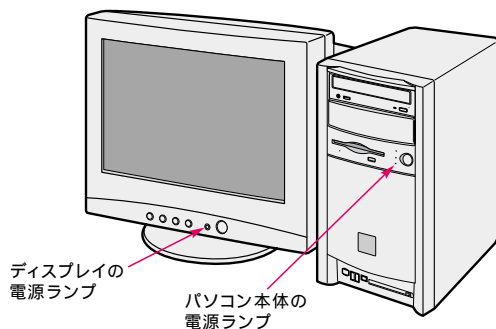
初めて電源を入れる

4 パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまましばらくお待ちください。

「Windows98 へようこそ」という画面が表示されたら、次の手順に進みます。

ME4/65NでLANカードを選択した場合は、「新しいハードウェアの追加ウィザード」という画面が表示されます。「ME4/65NでLANカードを選択した方は」(●▶ P.35) をご覧になり、LANカードの設定をしてください。



POINT

電源ランプが点灯しないときは

パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯しないときは、次の手順に従って接続を確認してください。

ディスプレイ用電源ケーブルがきちんと接続できているか確認します。

パソコン本体用電源ケーブルがきちんと接続できているか確認します。

もう一度パソコン本体の電源スイッチを押します。

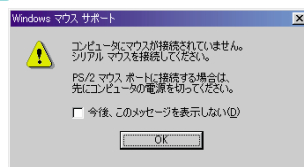
「マウスが接続されていません」と表示された場合

右のような画面が表示された場合は、次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けたままにして、強制的に電源を切ります。

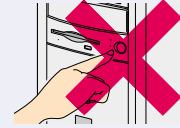
キーボードとマウスの接続がきちんとできているか確認します。

もう一度パソコン本体の電源スイッチを押します (4秒以上押さないでください)。



重要**セットアップが終わるまで電源を切らないでください**

Windows98のセットアップを途中で止めると、パソコンが故障する原因となります。セットアップが終わるまでは、電源を切らないでください。

**画面が真っ暗になったら**

電源を入れた状態ですばらく(約30分間)操作しないと、画面が真っ暗になることがあります。電源が切れたわけではありません。これはパソコンの省電力機能が働いている状態です。マウスを動かしたり、キーボードのキーのどれかを押ししたりすると、元の画面に戻ります。



3


初めて電源を入れる

ME4/65NでLANカードを選択した方は

次の手順を行ってください。

「次の新しいドライバを検索しています: Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter (10/100)」というメッセージが表示されたら、「次へ」をクリックします。

「検索方法を選択してください。」というメッセージが表示されます。

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」が  になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

「検索場所の指定」以外の項目で、 になっているものをクリックして にします。

「検索場所の指定」をクリックして にし、次のフォルダ名を入力します。

C:\¥Windows¥Options¥Cabs

「次へ」をクリックします。

「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。: Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter (10/100)」というメッセージが表示されます。

「次へ」をクリックします。

「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されます。

「完了」をクリックします。

「今すぐ再起動しますか?」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

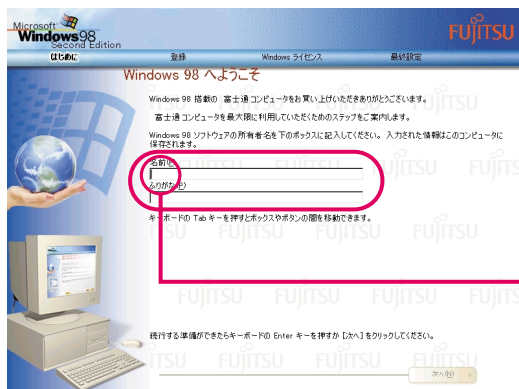
パソコンが再起動します。

「ネットワークパスワードの入力」ダイアログボックスが表示されたら、「キャンセル」をクリックします。

しばらくすると、手順5の画面が表示されます。続いて、Windowsのセットアップを行ってください。

LANカードについて詳しくは、『電源を入れる前にお読みください』の「LANカードを選択した方」をご覧ください。

- 5 名前を入力します。ふりがなを入力する必要はありません。
パソコンでの文字入力に慣れていない方は、「初めて文字を入力する方は」(●▶ P.37)
をご覧ください。



カーソル(点滅している |)の
位置に文字を入力できます。

POINT

違う画面に変わってしまったときは

「モデムを使って接続する」という画面が表示された場合、「戻る」ボタンをクリックすると、もう一度元の画面に戻ることができます。

どうしてもセットアップが進められなくなったときは

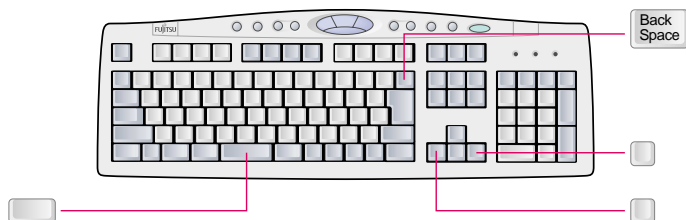
次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押したままにして、強制的に電源を切ります。ディスプレイの電源スイッチは操作しません。

10秒以上たってから、もう一度パソコン本体の電源スイッチを押します(4秒以上押さないでください)。

初めて文字を入力する方は

ここでは、ローマ字で名前を入力しましょう。



「名前」の欄にカーソルが表示されていることを確認します。

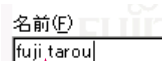


表示されていない場合は、「名前」の欄をクリックすると表示されます。

入力したい文字のキーを押します。

英字が書いてあるキーを、1回ずつ順に押します。

例：「fuji tarou (ふじ たろう)」と入力する場合は
F、U、J、I、[]、T、A、R、O、U の順に押します。

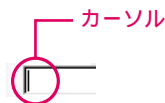


[] (空白キー) を押すと、名字と名前の間に空白ができます。

POINT

文字が入力できない場合


入力したい欄にカーソル(|) が点滅していることを確認してください。カーソル(|) が表示されないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。

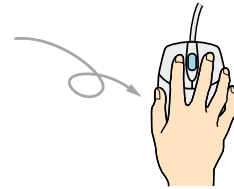
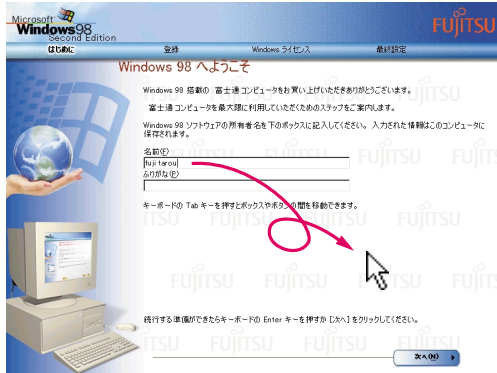


文字を消したい場合

カーソル(|) の左側の 1 文字を消すには： [Back Space] を押します。
カーソル(|) を左右に移動するには： [] または [] を押します。

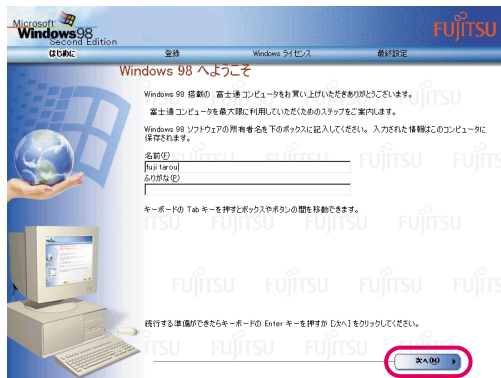
6 名前が正しく入力できていることを確認し、画面上の を「次へ」に合わせます。

マウスを平らな場所に置いたまま、すべらせるように動かしてみましょう。マウスの動きに合わせて、 が画面の上を動きます。



7 が に変わったら、マウスの左ボタンを1回カチッと押して、すぐ離します。

この操作のことを、「クリック」といいます。

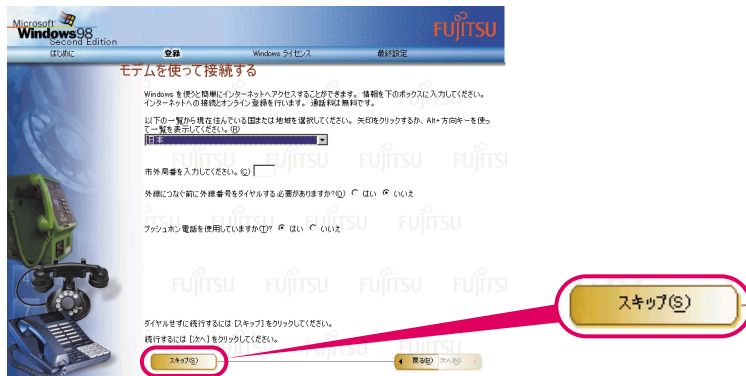



POINT

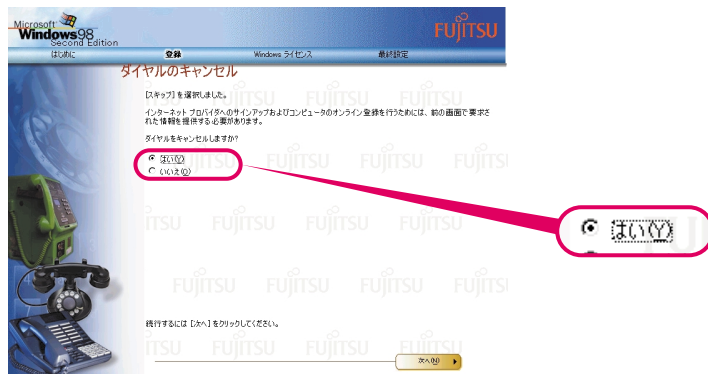
ボタンは軽く押すだけでOK!

力を入れて押す必要はありません。マウスのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

- 8 ここでは、「スキップ」をクリックします。
オンライン登録は後から行えます。
ダイヤルなどの設定も後から行うので、ここでは何も入力する必要はありません。



- 9 「はい」をクリックし、 にします。



- 10 「次へ」をクリックします。



11 使用許諾契約書の内容をご覧になり、ご同意いただけるときは「同意する」をクリックし、 にします。



重要

「同意しない」をクリックした場合

使用許諾契約書にご同意いただけないと、このパソコンはお使いになれません。
元の画面に戻るには、表示された画面で「いいえ」をクリックしたあと、「次へ」をクリックしてください。

12 「次へ」をクリックします。



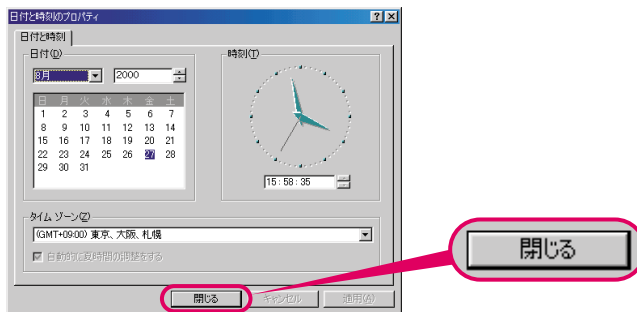
13 「次へ」をクリックします。



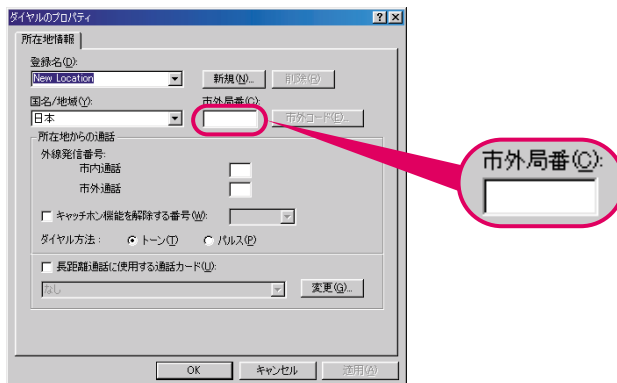
14 「完了」をクリックします。



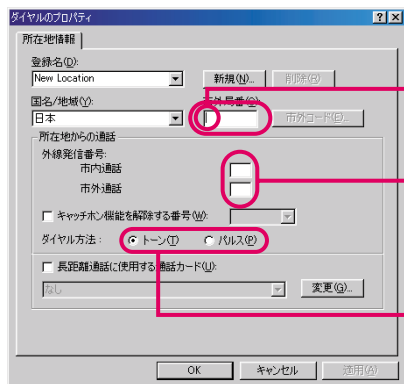
15 「閉じる」をクリックします。



16 「市外局番」の下の空欄にマウスを合わせ、[] になったらクリックします。クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。



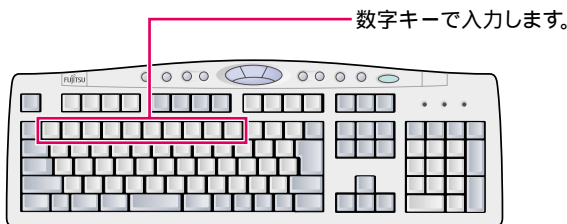
17 パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。 電話回線の設定も確認してください。



カーソル(点滅している |)の位置に数字を入力できます。
たとえば、パソコンをお使いになる地域が東京23区なら、「03」と入力します。

ここには通常、何も入力しません。
外線発信番号は、会社やホテルなどから通信するときのみ必要です。

インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。詳しくは、「お使いの電話回線を確認しましょう」(●▶ P.23)をご覧ください。
回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。



POINT




市外局番や電話回線がわからない場合

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。
市外局番や電話回線の設定は、あとから変更することができます。

数字が入力できない場合

市外局番の欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。
カーソル(|)がない場合は、クリックしてカーソルを表示させます。

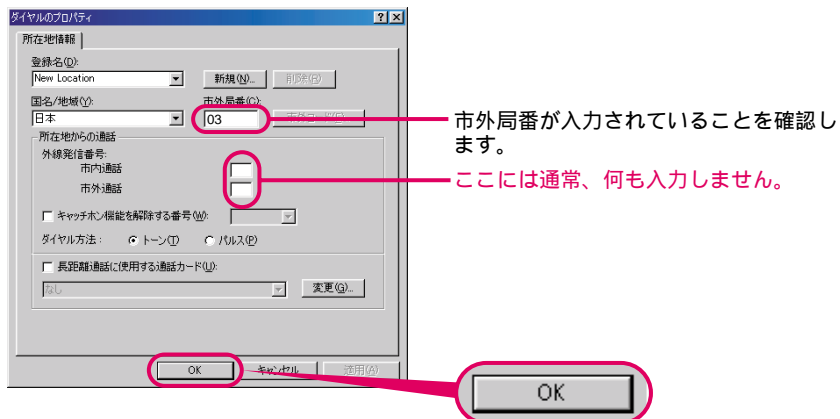
文字を消したい場合

カーソル(|)の左側の1文字を消すには：  を押します。
カーソル(|)を左右に移動するには：  または  を押します。

「無効な文字が入力されました」と表示された場合

「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。

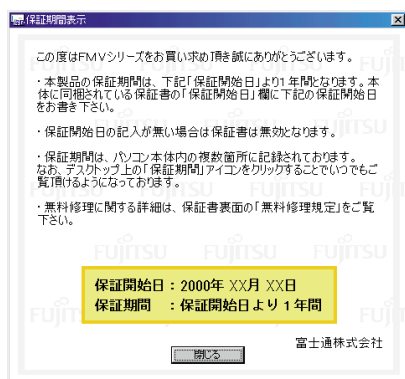
18 正しく入力できているか確認し、「OK」をクリックします。



次の画面が表示されるまでお待ちください



19 この画面が表示されたら、保証書を用意します。保証書は梱包箱に貼り付けられています。

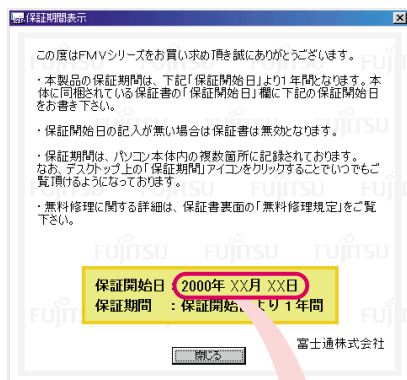


3

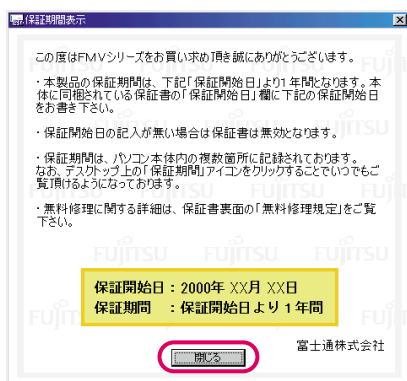
初めて電源を入れる

20 画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。

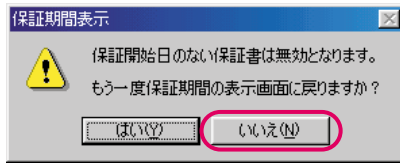
保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります。



21 「閉じる」をクリックします。



22 「いいえ」をクリックします。

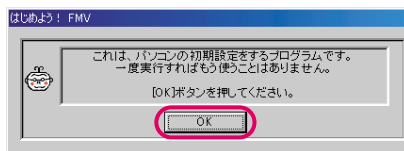
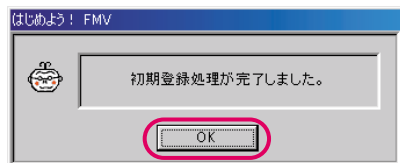


23 デスクトップの (はじめよう！ FMV) をクリックします。



(これ以降の画面は機種や状況により異なる場合があります)

24 「OK」をクリックします。

25 「OK」をクリックします。
画面が暗くなり、再び表示されます(再起動されます)。

次の画面が表示されるまでお待ちください



26 画面が表示されたことを確認します。

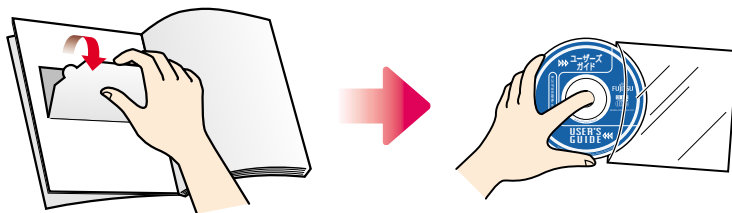


POINT

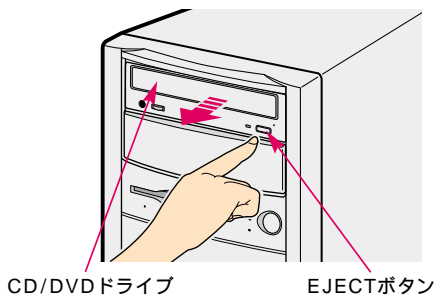
ME4/65NでLANカードを選択した方は

手順26の画面が表示される前に、「ネットワークパスワードの入力」ダイアログボックスが表示されます。ここでは「キャンセル」をクリックしてください。

27 本書の巻頭から、『ユーザーズガイド』を取り出します。



28 パソコン本体前面のEJECTボタンを押します。 ボタンを押すと、トレイが出てきます。





注意

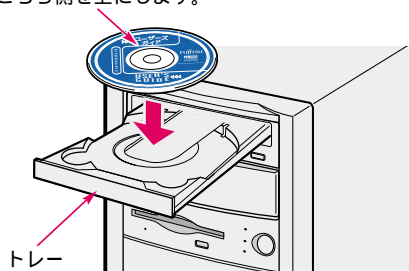


けが ・CD-ROMなどをセットするときは、CD/DVDドライブのトレイに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

29 『ユーザーズガイド』の文字が書いてある面を上にして、CD-ROMをトレイに置きます。

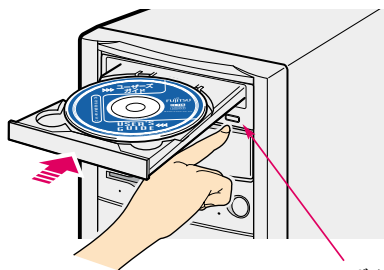
トレイにしっかり収まるように置いてください。

こちら側を上にします。

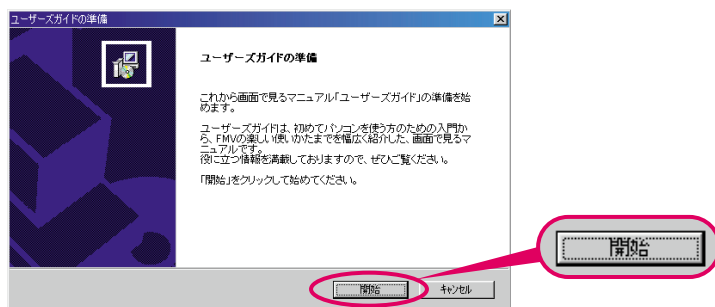


30 EJECT ボタンを押して、トレイを戻します。

しばらくすると、画面が自動的に表示されます。



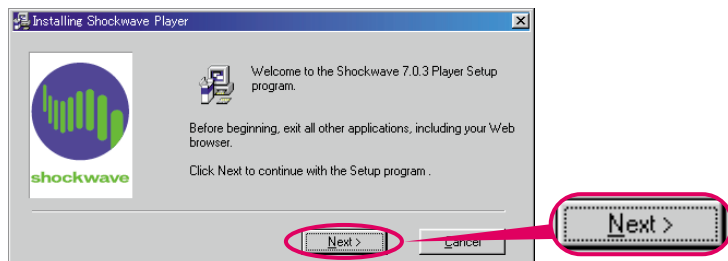
31 画面が表示されたのを確認し、「開始」をクリックします。



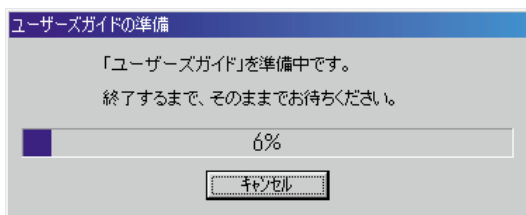
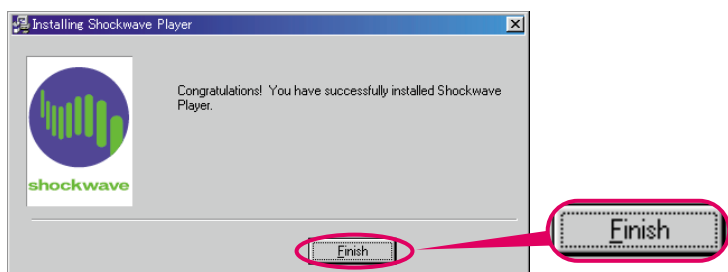
3

初めて電源を入れる

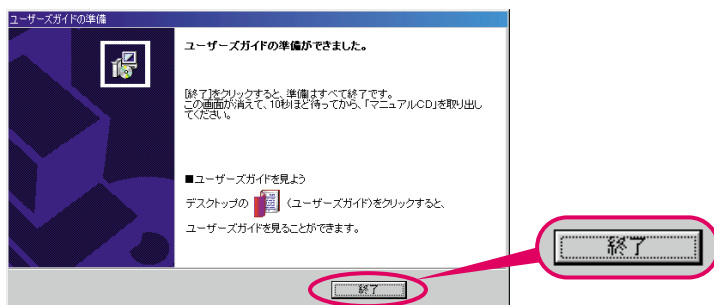
32 「Next」をクリックします。



33 「Finish」をクリックします。 そのまましばらくお待ちください。

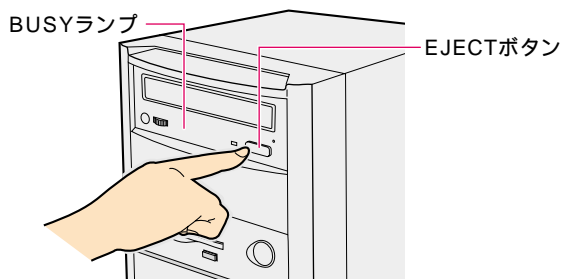


34 この画面が表示されたら、「終了」をクリックします。



35 BUSYランプが消えていることを確認し、パソコン本体前面のEJECTボタンを押します。

ボタンを押すと、CD-ROM が出てきます。



これで Windows98 のセットアップは終わりです。

ME4/65NでLANカードを選択した方は、LANケーブルの接続が必要になります。詳しくは、『電源を入れる前にお読みください』の「LANカードを選択した方」をご覧ください。

POINT

セットアップが終わったら電源を切ることができます

詳しくは、「電源を切る」(●▶ P.103)をご覧ください。

ME4/65Nをお使いの方は

画面の表示が乱れたり、ちらついたりするときは、次の手順に従ってリフレッシュレートを設定し直してください。

画面の何も無いところを右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。

「設定」タブ 「詳細」の順にクリックします。

「アダプタ」タブをクリックします。

「リフレッシュレート」の ▾ をクリックし、一覧から設定値を選択します。設定値はディスプレイによって異なります。

- ・17型CRTを選択した場合は、「85Hz」をクリックします。
- ・15型CRTを選択した場合は、「75Hz」をクリックします。
- ・CRTなしを選択した場合は、お使いのディスプレイのマニュアルをご覧ください。

「OK」をクリックします。

「はい」をクリックします。

「OK」をクリックします。

第 4 章

すぐにインターネットを楽しむ

このパソコンではインターネットを 5 時間分、無料で体験できます。

4

1. 無料体験を始める前に 52
2. インターネット無料体験をする 53

1

無料体験を始める前に

手続きや設定をしなくても、すぐにインターネットを体験できます。

アット・ニフティ

@nifty 無料体験とは？

インターネットを5時間分、無料で体験できるサービスです。

ご利用時間の合計が5時間になるまで、何度でもインターネットに接続することができます。

@nifty とは、ニフティ株式会社が行っているインターネットの接続サービスです。

POINT

インターネットについて知りたいときは

『ユーザーズガイド』の「これでなっとく！インターネット」をご覧ください。
「あなたに合ったFMVの始めかた」(●▶ P.80)

電話料金はお客様の負担となります

インターネットは、インターネット利用料金と、パソコンからアクセスポイント(インターネットの入り口)までの電話料金がかかります。

このうち、無料になるのはインターネット利用料金のみになります。インターネット接続中の電話料金はお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

有効期限は2001年3月31日です

2001年3月31日を過ぎますと、ご利用時間にかかわらず無料体験はできなくなります。ご注意ください。


また、有効期限を過ぎてからのお申し込みもできません。


一部ご利用になれないサービスがあります

無料体験では、「ホームページ作成」、「Eメール(電子メール)」など、一部ご利用になれないサービスがありますので、あらかじめご了承ください。

ご利用になれないサービスについては、無料体験のホームページでご確認ください。


画面の操作に慣れていない方は、まず最初に『ユーザーズガイド』の「わかる！パソコン入門」をご覧になることをお勧めします。

ホームページの見かたについては、『インターネットガイド』の「ホームページを見る」をご覧ください。

それぞれのマニュアルについては、「あなたに合ったFMVの始めかた」(▶ P.80)をご覧ください。

無料体験を始める

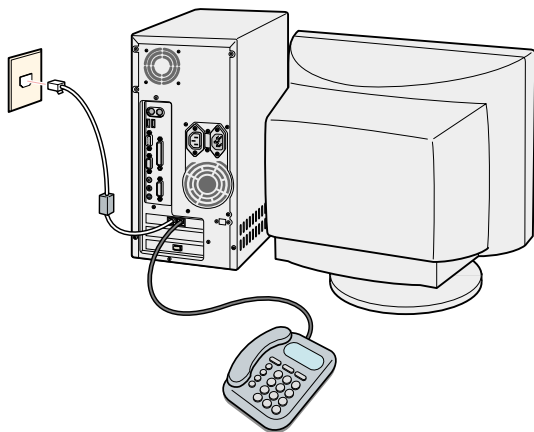
1 パソコンと電話回線は、しっかり接続されていますか？

詳しくは、「電話線を接続する」(▶ P.25)をご覧ください。

ISDN回線をお使いの方は、お使いのTA(ターミナルアダプタ)を接続してください。接続や設定などについては、TAのマニュアルをご覧ください。

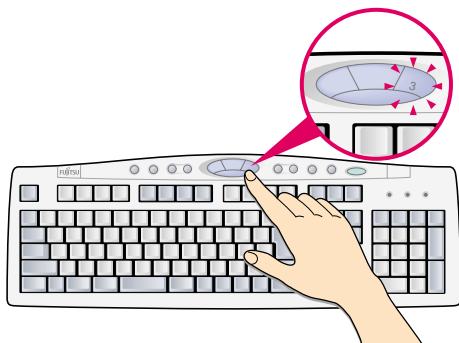
携帯電話やPHSをお使いの方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続するための周辺機器のマニュアルをご覧になり、接続と設定を行ってください。弊社の携帯電話/PHS接続用USBケーブルをお使いになる場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

なおインターネット無料体験では、PHSの64Kモードはお使いになれません。無料体験は電話回線を使用してインターネットに接続するため、LANを選択した方も電話回線を接続してください。



2 パソコンの電源が入っていることを確認し、Applicationボタンの「3」を押します。

このボタンを押すと、いつでも無料体験が始められます。

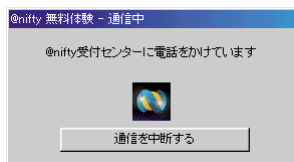


3 「ダイヤル」をクリックします。



ISDN回線、携帯電話、またはPHSをお使いの方は、▼をクリックし、お使いのTA（ターミナルアダプタ）または接続するための周辺機器に応じたモデムを選択してください。

受付センターに接続され、手続きが行われます。



POINT

「接続エラー」と表示されたときは

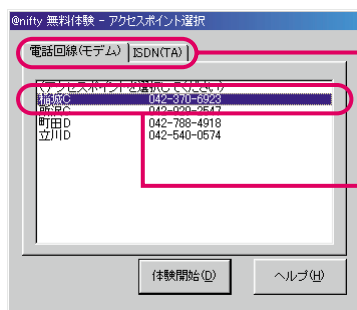
「うまく接続できないときは」(●▶ P.61)をご覧ください。

弊社の携帯電話 / PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は

インターネット無料体験では、PHSの64Kモードはお使いになれません。次のモデムは選択しないでください。

- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K-Doccimo」
- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K」

4 ①お使いの電話回線の種類と、②最寄りのアクセスポイントを選択します。



- ① 通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線(モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。
- ② 現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号(アクセスポイント)をクリックして選択します。

POINT

アクセスポイントとは？

アクセスポイントとは、インターネットに接続するときに、入り口の役目をはたす中継ポイントです。インターネットに接続中は、現在の所在地から最寄りのアクセスポイントまでの電話料金がかかります。

遠い地域のアクセスポイントが表示されたときは

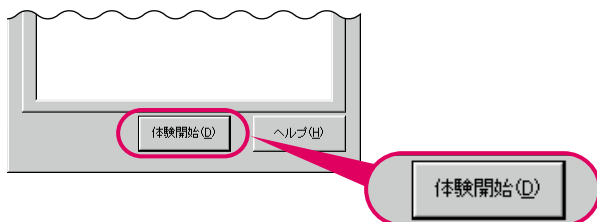
パソコンに設定されている市外局番が違う地域の番号になっています。次の手順で、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

手順 4 の画面で、そのまま何もせずに「体験開始」をクリックします。

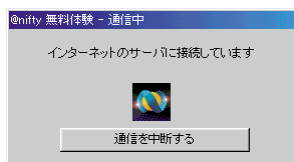
「インターネットのサーバに接続しています。」という画面が表示されたら、「通信を中断する」をクリックします。

「無料体験のアクセスポイントを変更したい」(●▶ P.62)をご覧ください、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

5 「体験開始」をクリックします。



これで最初の手続きが終わり、インターネットに接続します。



POINT

「接続エラー」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」(●▶ P.61) をご覧ください。

6 画面が表示されたことを確認し、ウィンドウ右上の をクリックします。



(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

インターネット無料体験は、好きなコースに進むことができます。画面に表示される説明に従って進めてみましょう。

The screenshot shows the nifty website interface with several callouts:

- 途中ですぐに困ったときは をクリックすると、このページに戻ります。** (When you get stuck during the trial, clicking this button returns you to this page.)
- インターネット5時間無料体験** (5-hour free internet trial)
- Internet Life**: インターネットであなただけの暮らしをもっと楽しく、便利で実用的なホームページを選びました。クリックするだけで世界がぐんぐんと広がります。
- No.1 INTERNET @nifty**: @niftyは370万人に選ばれた国内最大のスカイ・プロバイダー。ここでは、@niftyのおトクな入会特典や豊富で楽しいサービスなどを紹介します。(©2008 niftyネット株式会社 全著作権所有)
- FMV Official HomePage**: FMVシリーズのパソコン最新情報が盛りだくさん。サポート案内やイベント情報など、楽しくて役に立つFMVの公式ホームページです。
- 無料体験の残り時間が表示されます。この表示は動かすことができます。** (Remaining trial time is displayed and can be moved.)
- をクリックすると、1つ前に表示されていたページに戻ります。** (Clicking this button returns you to the previous page.)
- 体験したいコースに を合わせ、 に変わったらクリックします。** (Align the mouse with the course you want to try, and click when it changes to a hand icon.)
- が表示されているときはインターネットに接続されているので、電話料金がかかっています。** (When this icon is displayed, you are connected to the internet, so phone charges apply.)

4

すぐにインターネットを楽しむ

POINT

10分間何もしないと自動的に回線が切断されます

切断された場合は、表示された画面で「OK」をクリックし、もう一度最初からやり直してください。

ホームページがなかなか表示されない場合

インターネットが混雑しているときや、ホームページに写真などがたくさん使われているときは、すべてを表示するまでに時間がかかることがあります。

情報を受け取っている最中は画面右上の が回転し、 の状態になります。

数分たっても画面が表示されないときは、一度無料体験を終了し、しばらくしてからやり直してください。

インターネット接続中に受話器を外さないでください

電話機の手話器を外れると、受話器からの音声が入線に入り込み、通話障害となってホームページなどが正しく表示されないことがあります（ISDN回線を除きます）。

無料体験を終了する

- 1 残り時間表示の「終了」をクリックします。
「サインアップ」をクリックすると、@nifty への正式な入会手続きが行えます。



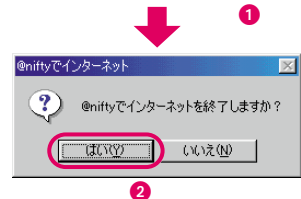
(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

POINT

「@nifty でインターネット」の画面が表示されたときは

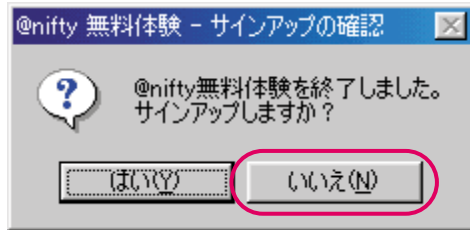
すぐに入会をしない場合は、**1**「終了」 **2**「はい」の順にクリックして終了します。


@nifty への入会については、「オンラインユーザー登録をしよう」(●▶ P.65)をご覧ください。

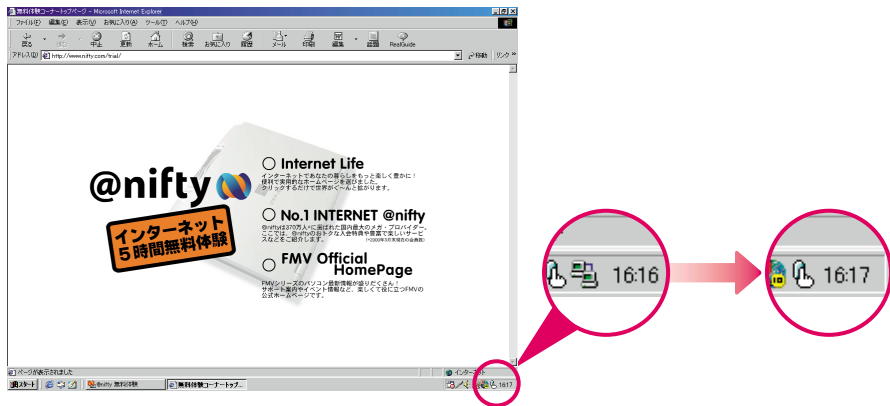


2 「いいえ」をクリックします。

ここで「はい」をクリックすると、引き続き @nifty への正式な入会手続きが行えます。




回線が切断されると、画面右下から  が消えます。



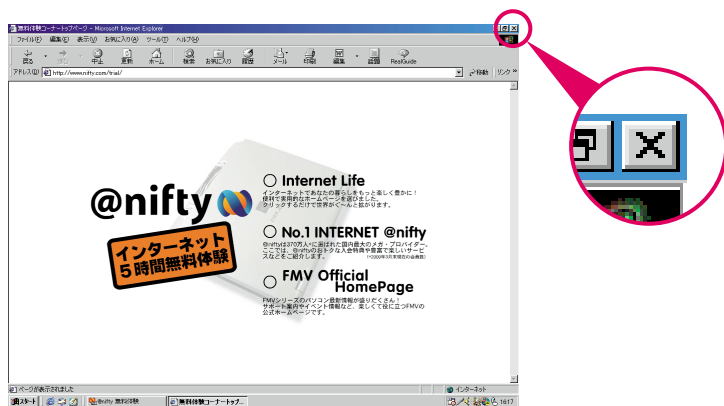
POINT

 が消えないときは

 にマウスポインタを合わせ、マウスの右ボタンを 1 回押し、「切断」をクリック（左ボタン）します。これで回線が切断されます。



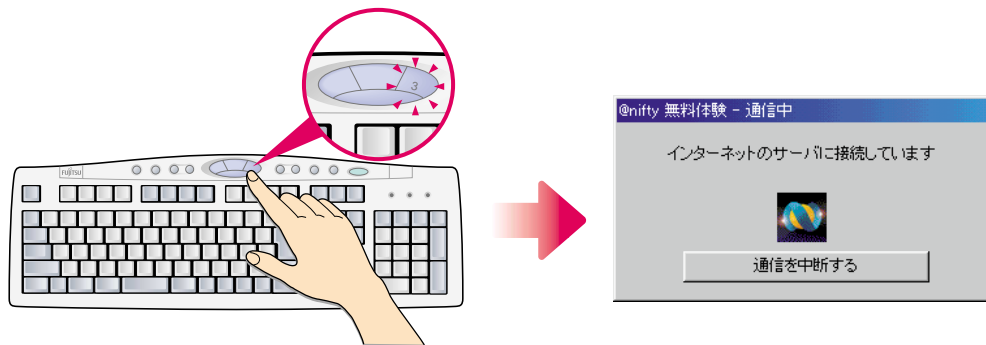
3 画面右上の **×** をクリックします。



これでインターネット無料体験が終了しました。

ご利用時間の合計が5時間になるまで何度でも楽しむことができます

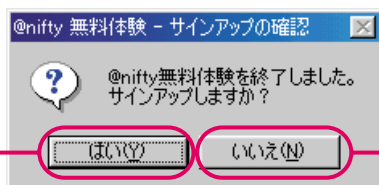
もう一度インターネット無料体験を始めるには、Application ボタンの「3」を押してください。



5 時間の無料体験が終了したら...

残り時間がなくなってから Application ボタンの「3」を押すと、下のようなメッセージが表示されます。

すぐに入会するときは「はい」をクリックします。引き続き @nifty への正式な入会手続きが行えます。



あとで入会するときは「いいえ」をクリックします。ここで「いいえ」をクリックしても、あとから @nifty への入会手続きを行えます。

@niftyへは、いつでもパソコンから入会手続きが行えます。詳しくは、「オンラインユーザー登録をしよう」(●▶ P.65) または『インターネットガイド』の「@niftyに入会するには」をご覧ください。

うまく接続できないときは

ここでは、無料体験でトラブルが発生した場合の対処方法を説明します。
 次の方法でどうしても解決できない場合は、@nifty サービスセンター（テクニカルサポート）にお問い合わせください。
 お問い合わせ先については、『インターネットガイド』の「@niftyへのお問い合わせ」をご覧ください。

「@nifty 無料体験 - 接続エラー」が表示される



（これらは表示されるメッセージの一例です）

このようなエラーメッセージが表示される場合は、次のような原因が考えられます。
 ~ を順番に確認してください。

パソコンと電話線が正しく接続されていない

「電話線を接続する」(●▶ P.25) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

回線が混雑している

しばらくしてから、「リダイヤル」をクリックするか、「終了」をクリックします。
 「終了」をクリックした場合は、しばらくしてからもう一度 Application ボタンの「3」を押してやり直してください。

ダイヤルの設定が間違っている

「終了」をクリックします。
 『インターネットガイド』の「Q 引越したので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

無料体験のアクセスポイントを変更したい

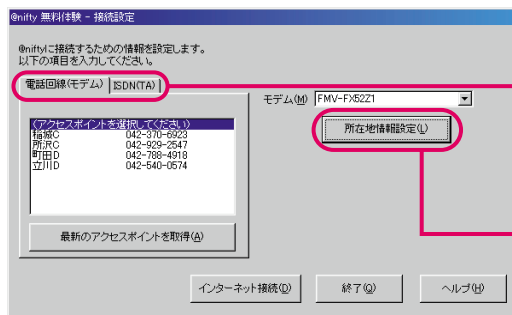
以下の手順に従って操作します。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「インターネット(@nifty) 無料体験」 「通信設定」の順にクリックします。



(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

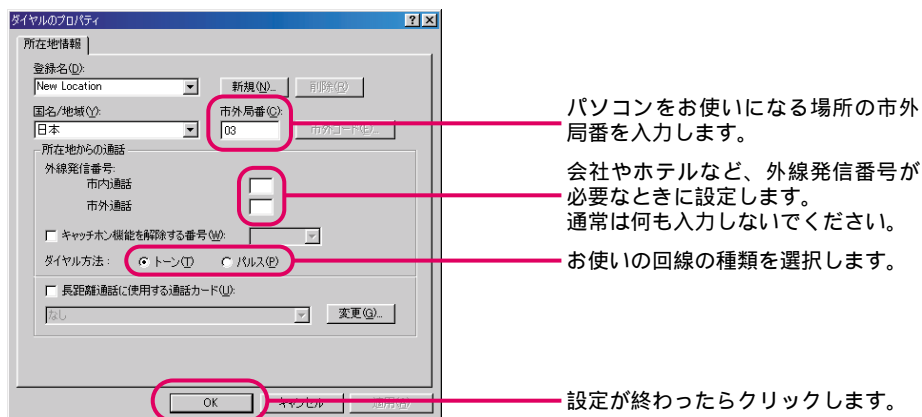
- 2 「お使いの電話回線を選択し、」 「所在地情報設定」をクリックします。



1 通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線(モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。

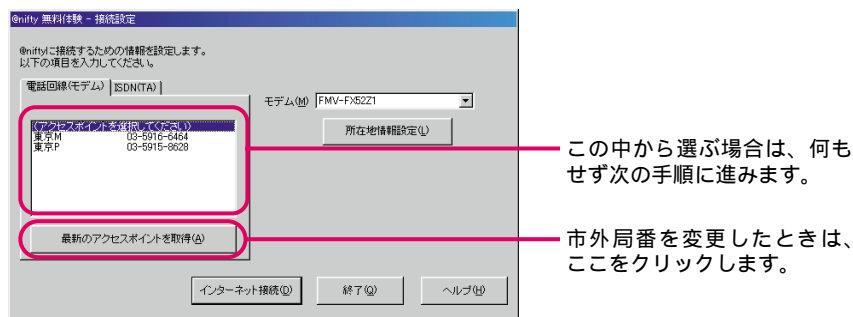
2 ここをクリックします。

3 設定内容を確認し、「OK」をクリックします。



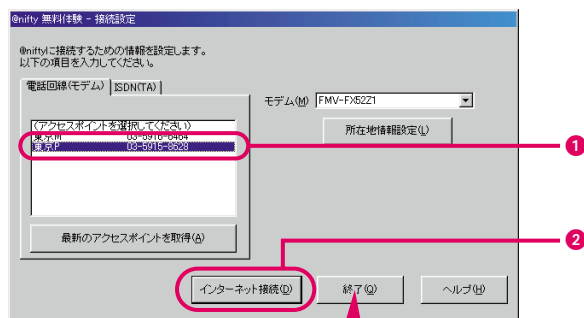
4 市外局番を変更した場合は、「最新のアクセスポイントを取得」をクリックします。

受付センターに接続し、入力した市外局番に近い地域のアクセスポイントを表示します。



5 ① 最寄りの地域にあるアクセスポイントをクリックし、② 「インターネット接続」をクリックします。

しばらくすると、インターネット (@nifty) に接続します。



今すぐインターネットに接続しない場合は、「終了」をクリックします。

第 5 章

オンラインユーザー登録をしよう

このパソコンでユーザー登録する方法を説明します。

フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は @nifty への入会手続きも行えます。

1. オンラインユーザー登録とは 66
2. ユーザー登録をする 68

1

オンラインユーザー登録とは

弊社からよりよいサービスを提供させていただくため、ユーザー登録していただくことをお勧めします。

ユーザー登録には、オンライン、インターネット、FAX、ハガキの4つの方法があります。いずれか1つの方法で登録を行ってください。

ここでは、「オンラインユーザー登録」の方法を説明します。フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は@niftyへの入会手続きも同時に行えます。

POINT

ハガキまたはFAXで行う場合

保証書に同封のユーザー登録カードをお使いください。

ユーザー登録とAzbyClub（アズビィクラブ）

ユーザー登録を行うと、インターネットによるFMVユーザー専用ホームページ「AzbyClub（アズビィクラブ）」の会員に無料で登録できます。

AzbyClubには、次のようなサービスがあります。

POINT

@niftyへの入会をお勧めします

@niftyの会員になると、AzbyClubのサービスをさらに便利にお使いになれます。

各種サポート情報が見られます

お客様の登録機種に関する最新情報や、パソコン操作のQ&Aなど、インターネットを使っていち早く情報をお届けします。

ソフトウェアのバージョンアップサービスが受けられます

FMVシリーズ専用ソフトウェアの最新版をホームページから手に入れることができます。

イベントやお知らせなど役に立つ情報をお届けします

富士通パソコンのイベント情報や、キャンペーン情報などをお届けします。

@nifty について

@nifty は有料のサービスです

@nifty では次の2つの使用料が必要です。ご確認ください。

加入料

@nifty への入会手続き時に必要な料金です（1,000円）。
入会手続きが終了すると請求されます。

利用料金

インターネットへの接続使用料です（基本料金・超過料金）。コースにより異なりますが、本書の手順に従い、2001年3月31日までに入会すると、入会月を含む3ヶ月（登録完了日から翌々月末まで）は無料になります。ただし、アクセスポイントまでの電話料金および、各種有料サービスのご利用料金は、お客さまのご負担となります。料金体系やサービス内容については添付の『@nifty入会マニュアル』をご覧ください。（2000年5月13日現在）

POINT

法人会員の入会をご希望の方は

本書の手順では法人会員として入会できません。ご希望の方は、@nifty サービスセンターへ資料をご請求ください。
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

2

ユーザー登録をする

必要なものをそろえる

次のものを準備してください。

保証書

型名や製品番号などを確認するときに必要になります。

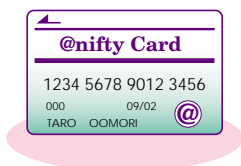


筆記用具

作業の途中で、登録情報が表示されます。重要な情報ですので、必ず控えをとるようにしてください。

クレジットカード (@nifty に入会する場合)

@nifty に入会する場合は次のいずれかのクレジットカードが必要です。



JCB	DC
VISA	ミリオン
UC	CF(JCB/VISA/マスター提携のみ)
アメリカン・エクスプレス	ダイナース
NICOS	JACCS
国内信販	オリコ
セゾン	LIFE
アプラス	マスターカード
BANK CARD	OMC
イオン	
アット・ニフティカード	
(オリコ/JCB/DC/UC/NICOS/《セゾン》/VISA)	

POINT

クレジットカードをお持ちでない方は

クレジットカードをお持ちでない方は「アット・ニフティカードレス会員」の資料を @nifty サービスセンターにご請求いただき、郵送にてお申し込みください。
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

重要

パソコンでの文字入力や画面操作に慣れていない方は

作業の途中で、パソコンに名前や住所などを入力します。初めてパソコンをご購入された方は、まず最初に文字入力や、Windows の操作を練習することをお勧めします。
「あなたに合った FMV の始めかた」(●▶ P.80)

ユーザー登録をする

POINT

作業の途中で「FMV オンラインユーザー登録」ダイアログボックスが表示されたら

その手順をもう一度確認し、「OK」をクリックしてください。

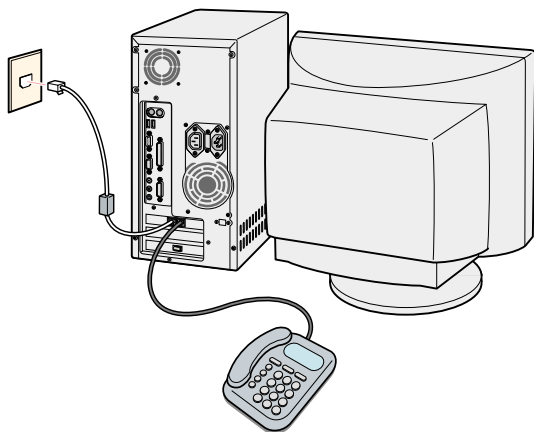
1 パソコンと電話回線は、しっかり接続されていますか？

詳しくは、「電話線を接続する」(●▶ P.25)をご覧ください。

ISDN回線をお使いの方は、お使いのTA(ターミナルアダプタ)を接続してください。接続や設定などについては、TAのマニュアルをご覧ください。

携帯電話やPHSをお使いの方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続するための周辺機器のマニュアルをご覧になり、接続と設定を行ってください。弊社の携帯電話/PHS接続用USBケーブルをお使いになる場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

なおFMV オンラインユーザー登録では、PHSの64Kモードはお使いになれません。ユーザー登録は電話回線を使用するため、LANを選択した方も電話回線を接続してください。

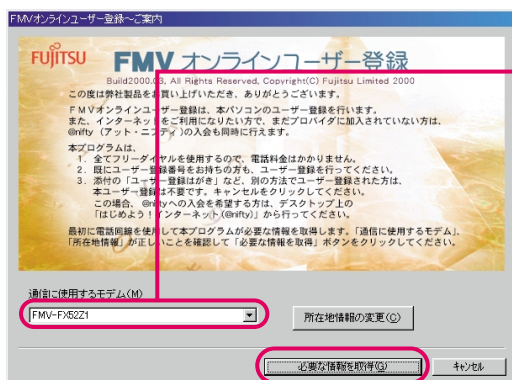


2 デスクトップの (FMVオンラインユーザー登録) をクリックします。

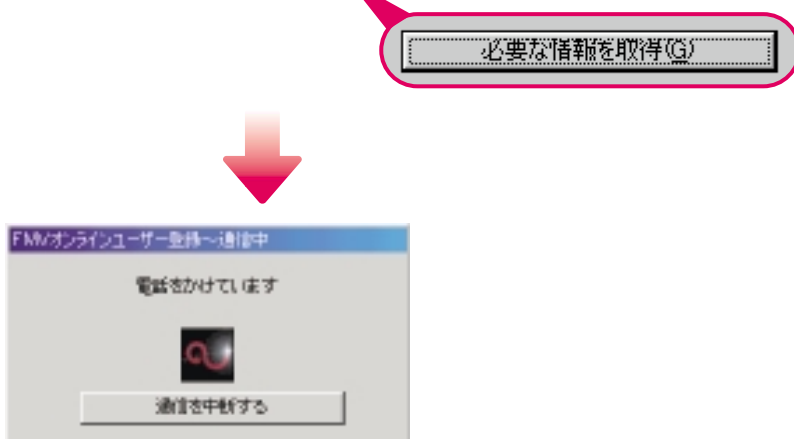


(これ以降の画面は機種や状況により異なる場合があります)

3 「必要な情報を取得」をクリックします。



ISDN回線、携帯電話、またはPHSをお使いの方は、をクリックし、お使いのTA(ターミナルアダプタ)または接続するための周辺機器に応じたモデムを選択してください。



POINT

「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」(●▶ P.78)をご覧ください。

弊社の携帯電話 / PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は

FMV オンラインユーザー登録では、PHSの64Kモードはお使いになれません。次のモデムは選択しないでください。

- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K-Doccimo」
- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K」

4 各見出しの表示内容を確認し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～はじめにお読みください

タブ(見出し)をクリックして、それぞれの内容を確認してください。

オンラインユーザー登録について AzbyClub(アズビィクラブ)会員規約 | 注意事項

FMVオンラインユーザー登録は、電話回線を使用して本パソコンのユーザー登録を行います。本パソコンは、全てフリーダイヤルを使用しているため、電話料金がかららない他、(ハ)がキやFAXに比べて、早くお手帳に登録することができます。ユーザー登録していただいている各種には、お名前に関する「ユーザー登録番号」を発行いたします。以後の取引に際してはこの番号は統一登録され、今後のお客様のパソコンライフをサポートさせていただきます。ユーザー登録番号は今後のユーザー登録や弊社サービス窓口へお問い合わせのときにご利用ください。

【ご注意】
FMVオンラインユーザー登録が完了すると、「ユーザー登録番号」を発行します。※そして大切に保管してください。

オンラインユーザー登録について
表示内容を確認してください。
[AzbyClub(アズビィクラブ)会員規約] [注意事項]も同様にクリックして内容を確認してください。すべてお読みいただかないと「次へ」は通れません。

<戻る(B) 次へ(N) キャンセル

- 1 「AzbyClub (アズビィクラブ) 会員規約」「注意事項」をクリックし、それぞれ表示内容を確認します。

これ以降の画面では、ここに操作についての説明が表示されます。本書とあわせてご覧ください。

- 2 「次へ」をクリックします。

(この画面は変更されることがあります)

5 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～情報入力その1

各項目に必要な事項を入力してください。
(入力する項目をクリックしてカーソルを表示させると、入力可能となります。)

氏名 フリガナ(B) : 姓 [フジ] 名 [タロウ]
漢字(A) : 姓 [富士] 名 [太郎]
ローマ字(E) : 姓 [FUJI] 名 [TAROU]

生年月日(B) : 西暦 [1970] 年 [1] 月 [5] 日

性別 : 男性(M) 女性(F)

保証書記載の製品型名(L) : FMVXXXXXXXX

保証書記載の製品製造番号(S) : XXXXXXXX

ユーザー登録番号(U) : []

保証開始日 : 2000年XX月XX日

保証書記載の製品型名 (必ず入力してください)
パソコン本体の保証書をご覧になり、表示されている製品型名が保証書の内容とあっているか確認してください。
表示されていない場合は、直接入力してください。
ディスプレイの型名(FPMP0000)などを誤って入力しないようご注意ください。

<戻る(B) 次へ(N) キャンセル

- 1 「氏名」を入力します。「ローマ字」は自動入力されます。変更したい場合のみ入力し直してください。

- 2 「生年月日」「性別」を入力します。「性別」は、「男性」または「女性」をクリックして☑にします。

- 3 保証書に記載されている「型名」「製造番号」が表示されているかを確認してください。

FUJITSU 保証書

製品型名: FMVXXXXXXXX

製造番号: XXXXXXXX

型名 製造番号

他の富士通製品ですでにユーザー登録している場合は、登録後に送付されたハガキに記載されている「ユーザー登録番号」を入力してください。

- 4 「次へ」をクリックします。

POINT

ユーザー登録番号に関するメッセージが表示された場合は

「このユーザー登録番号は無効です」という内容のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー登録番号」を空欄にして「次へ」をクリックし、次の手順へ進んでください。

6 必要な項目を入力します。

- 1 「自宅」をクリックします。
- 2 「郵便番号」を入力します。
郵便番号は7桁すべて入力してください。

「住所検索」をクリックすると、入力した郵便番号から住所を探すことができます。
次の手順7では、表示された住所の追加、修正したい部分のみ入力してください。

7 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

- 1 「都道府県名」の▼をクリックし、ご自宅の都道府県名をクリックします。
- 2 「市区郡」を入力します。
- 3 住所の続きを入力します。
ビルやマンションの名前、部屋番号まで入力してください。
- 4 電話番号を入力します。
「電話番号(緊急連絡先)」には、確実に連絡のつく電話番号を入力してください。
- 5 「次へ」をクリックします。

POINT

会社でFMVを購入された場合は

手順6の①で「会社/団体」をクリックし、手順7で「会社/団体名」「所属」も入力してください。ただし、「会社/団体」の住所では@niftyには入会できません。
法人会員の入会をご希望の方は、「@niftyについて」のPOINT「法人会員の入会をご希望の方は」(●▶ P.67)をご覧ください。

8 @niftyに入会する場合には、「使用する」「直ちに@niftyに入会して～」の順にクリックし、「次へ」をクリックします。

① 「使用する」をクリックします。

② 「直ちに@niftyに入会して～」をクリックします。

③ 「次へ」をクリックします。

POINT

すでにメールアドレスをお持ちの方は

@nifty あるいは別のプロバイダと契約済みですでにメールアドレスをお持ちの方は、②で「すでにメールアドレスをお持ちの方」をクリックし、メールアドレスを入力して、③のあと手順 12 (●▶ P.75) に進みます。

この場合は、@nifty への入会手続きは行われません。

@nifty への入会を希望されない方は

②で「ここではメールアドレスを登録しない」をクリックし、③のあと手順 12 (●▶ P.75) に進みます。

9 各見出しの表示内容を確認し、「次へ」をクリックします。

① 「@nifty会員規約 / @nifty個人情報保護ポリシー」「料金コース」をクリックし、それぞれ表示内容を確認します。

② 会員規約にご同意いただける場合は「同意する」をクリックします。

③ 「次へ」をクリックします。

POINT

会員規約にご同意いただけない場合は

@nifty に入会することはできません。②で「同意しない」をクリックし、③のあと手順 12 (●▶ P.75) に進みます。

10 必要な項目を入力します。

FMVオンラインユーザー登録～@nifty入会情報入力

各項目に必要な情報を入力してください。

接続設定

接続名 (I) @nifty

電話回線(モデム) ISDN(TA)

アクセスポイントを選択してください

料金コース (C)

30時間コース

メールアドレス (M)

第1希望 xxxxxx @nifty.com

第2希望 xxx_xx @nifty.com

第3希望 x_xxxx @nifty.com

クレジットカード情報

カード種別 (C) VISA

カード番号 (B) 1234-5678-9012-3456

有効期限 (D) 01 月 / 01 年

接続名 (必ず記入してください)

@niftyへの接続アイコンにつける名前です。
あなたが分かりやすいように変更してもかまいません。

<戻る (B) 次へ (N) キャンセル

1 通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線(モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。

2 アクセスポイントをクリックします。
現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号(アクセスポイント)を選びます。

3 「料金コース」の▼をクリックし、料金コースをクリックします。

11 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～@nifty入会情報入力

各項目に必要な情報を入力してください。

接続設定

接続名 (I) @nifty

電話回線(モデム) ISDN(TA)

アクセスポイント一覧 (L)

料金コース (C)

30時間コース

メールアドレス (M)

第1希望 xxxxxx @nifty.com

第2希望 xxx_xx @nifty.com

第3希望 x_xxxx @nifty.com

クレジットカード情報

カード種別 (C) VISA

カード番号 (B) 1234-5678-9012-3456

有効期限 (D) 01 月 / 01 年

接続名 (必ず記入してください)

@niftyへの接続アイコンにつける名前です。
あなたが分かりやすいように変更してもかまいません。

<戻る (B) 次へ (N) キャンセル

1 希望するメールアドレスを入力します。

2 クレジットカード情報を入力します。



カード種類
有効期限(月/年)
カード番号

3 「次へ」をクリックします。

POINT

入力が間違っていると

「FMV オンラインユーザー登録」ダイアログボックスが表示されます。メッセージを確認し、「OK」をクリックして入力し直してください。

@nifty 用の氏名入力画面が表示されたら

クレジットカードご契約時と同じ氏名を入力し、「次へ」をクリックしてください。

12 各見出しの表示内容を確認し、「送信」をクリックします。

1 表示内容を確認し、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

2 「@nifty入会申込情報」をクリックし、表示内容を確認したあと、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

3 「送信」をクリックします。

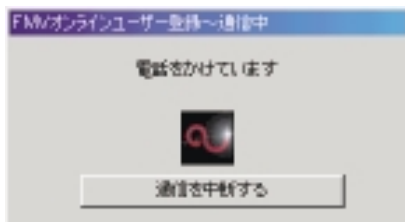
POINT

@nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録送信情報」のみ表示されます。

13 情報を送信します。

フリーダイヤルで電話をかけて、登録しています。しばらくお待ちください。



POINT

「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

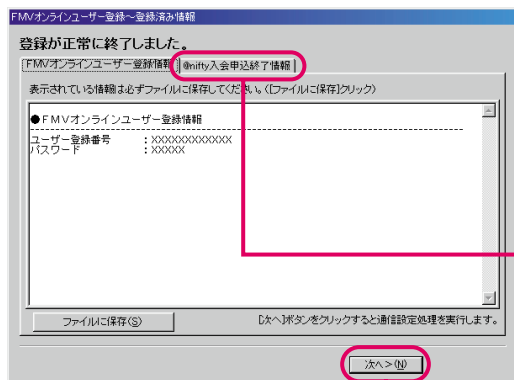
「うまく接続できないときは」(●▶ P.78)をご覧ください。

希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- ・「希望のメールアドレスが取れなかった」という内容のダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックし、次の手順へ進んでください。
- ・別のメールアドレスを申し込むには、手順 17 (●▶ P.77) から @nifty のホームページを表示します。詳しくは手順 17 の POINT をご覧ください。

14 登録された情報を確認し、書き写します。

ここで表示される内容は大切な情報ですので、必ず紙に書き写してください。



- 1 表示内容を確認します。
表示された内容を必ず控えておいてください。

ユーザー登録番号
パスワード

- 2 「@nifty入会申込終了情報」をクリックし、表示内容を確認します。
表示された内容を、『インターネットガイド』の記入欄に必ず控えておいてください。

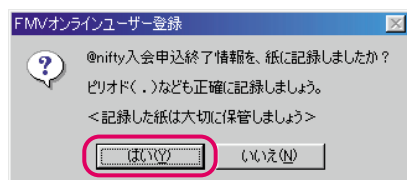
- 3 表示内容を紙に書き写したあと、「次へ」をクリックします。

POINT

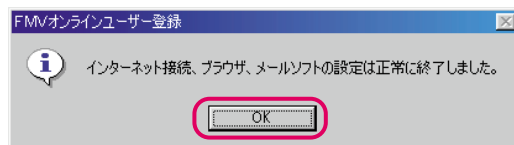
@nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録情報」のみ表示されます。情報を書き写し、「次へ」をクリックしたあと、手順 17 (●▶ P.77) に進みます。

15 「はい」をクリックします。



16 「OK」をクリックします。



17 「完了」をクリックします。



POINT

希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- ・手順17で「希望のメールアドレスが取れなかった場合はこちら」ボタンが表示されますので、これをクリックします。
- ・「ダイアルアップの接続」ダイアログボックスが表示されたら、『インターネットガイド』の「希望するメールアドレスが取れなかったときは」の手順2以降をご覧ください、改めて@niftyのホームページから別のメールアドレスを申し込んでください。

以上で手続きは終了です。

後ほど、弊社からユーザー登録番号と登録内容が送付されます。

@niftyへの入会を申し込まれた方には、約2週間ほどで「@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書」と、@niftyについての資料が送付されます。

重要

「@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書」が届いたら、パスワードの発効日をご確認ください

パスワードには、入会手続きのときの「仮パスワード」と、@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書に記載されている「正式パスワード」があります。正式パスワードへの移行日は、通知書の「正式パスワード発効日（切替日）」をご確認ください。発効日以降に仮パスワードを入力しても、@niftyに接続することはできません。

パスワードは、定期的に変更するなどして、他人に知られないよう大切にお取り扱いください。パスワードの変更方法は、後日送付される資料をご覧ください。

POINT

@nifty に入会された方は

『インターネットガイド』では、@niftyに入会された方向けにインターネットの便利な使いかたを紹介しています。あわせてご覧ください。

うまく接続できないときは



(これは表示されるメッセージの一例です)

このようなメッセージが表示される場合は、「OK」をクリックし、「FMV オンラインユーザー登録」を終了してから、接続、設定などを確認してください。

オンラインユーザー登録を終了する

- 1 「キャンセル」をクリックします。
「FMVオンラインユーザー登録は、まだ完了していません。終了しますか?」というメッセージが表示されます。
- 2 「はい」をクリックします。
オンラインユーザー登録が終了します。

接続、設定を確認する

次の ~ の順に確認してください。

パソコンと電話線が正しく接続されていない

「電話線を接続する」(●▶ P.25) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。ISDN回線をお使いの方は、TA(ターミナルアダプタ)のマニュアルをご覧になり、正しく接続、設定されているか確認してください。

回線が混雑している

しばらくしてから、もう一度ユーザー登録をやり直してください。
「ユーザー登録をする」(●▶ P.68)

ダイヤルの設定が間違っている

『インターネットガイド』の「Q 引越越したので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

第 6 章

FMV を使いこなす

FMV を使いこなすうえでの基本的な操作方法を説明しています。

6

1. あなたに合った FMV の始めかた	80
2. 画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた ...	83
3. FMV の画面を見てみよう	86
4. 各部の名称と働き	92
5. 電源を入れる / 切る	101
6. スクロール機能を使う	105
7. フロッピーディスクを使う	108
8. CD / DVD を使う	112
9. 音量を調節する	118
10. ヘッドウォーンマイクを使う	122
11. スタンバイ (省電力) 機能を使う	124
12. 周辺機器を使う前に	127

1

あなたに合ったFMVの始めかた

FMVでは、お客様の目的に合わせていろいろなことができます。ここでは、あなたの利用シーンに合わせたマニュアルを紹介します。

画面で見るマニュアルの使いかたについては、「画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた」(●▶ P.83) をご覧ください。

パソコンを初歩から学びたい

画面で見るマニュアル

わかる！パソコン入門



Windows の操作方法や、文字入力の練習など、初めての方にピッタリのマニュアルです。

画面で見るマニュアル

用語集

調べたい用語の意味が、すぐに分かります。

紙のマニュアル

取扱説明書(本書)

このパソコンの基本的な操作方を説明しています。

紙のマニュアル

パソコン操作クイックガイド

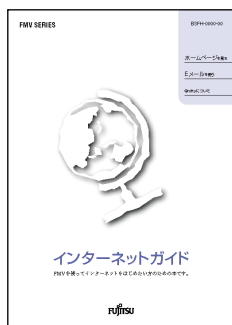


基本操作(『わかる！パソコン入門』の内容)をまとめたシートです。いつでもお手もとに置いてご覧ください。

インターネットを楽しみたい

紙のマニュアル

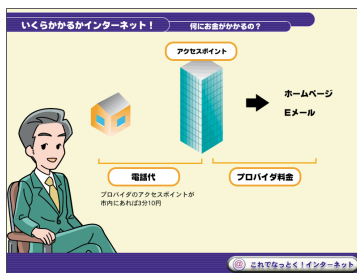
インターネットガイド



@nifty に入会して、インターネットを使いこなしたい人のための本です。インターネットに関するトラブルのQ&A も載っています。

画面で見るマニュアル

これでなっとく！インターネット

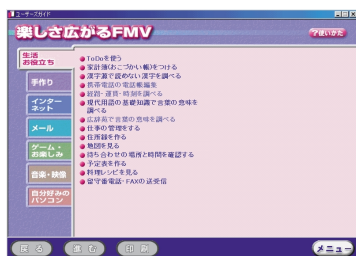


インターネットはやりたいけれど、詳しいことは知らないから不安...という方は、こちらをご覧ください。

アプリケーションを活用したい

画面で見るマニュアル

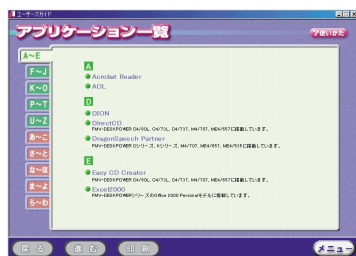
楽しさ広がるFMV



FMVの便利な使いかた、楽しい活用方法など、やりたいことを選んで、説明を見ることができます。

画面で見るマニュアル

アプリケーション一覧

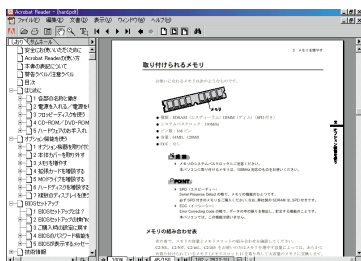


FMVに入っているアプリケーションの一覧です。アプリケーション名から、使いかたを調べることができます。

周辺機器を使いたい

画面で見るマニュアル

ハードウェアガイド

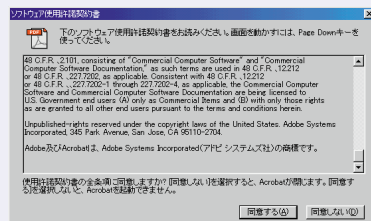


周辺機器の増設や、BIOS セットアップなど、ハードウェアに関する技術的なことを説明しています。「PDF」という種類のマニュアルです。印刷してご覧いただくことをおすすめします。

重要

初めてPDFマニュアルを開いたとき

次の画面が表示されます。



「同意する」をクリックします。すると、目的のPDFマニュアルが表示されます。

6 FMVを使いこなす

トラブル時には？

紙のマニュアル

トラブル解決 Q&A



パソコンを使っていて困ったときの解決方法、パソコンをふりだしに戻す方法などを説明しています。

画面で見るマニュアル

Q&A



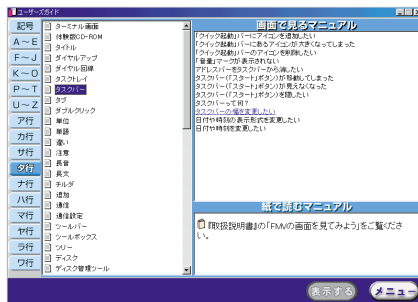
パソコンを使っていて困ったことや疑問に思うことを、Q&A形式で回答します。

どのマニュアルを見たらいいかわからない

知りたいことがあるけれど、どのマニュアルを見たらいいのかわからない、そんなときのために、マニュアルを探すための索引が用意されています。

画面で見るマニュアル

マニュアル索引



左の欄で知りたい項目をクリックすると、右の欄にその言葉に関するマニュアルの項目が「画面で見るマニュアル」と「紙で読むマニュアル」に分かれて表示されます。

「画面で見るマニュアル」の欄で知りたい項目をクリックして「表示する」をクリックすると、知りたい項目を説明している画面で見るマニュアルが表示されます。

「紙で読むマニュアル」の欄には、参照先の紙で読むマニュアルが表示されます。

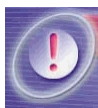
画面で見るマニュアルは、快適なパソコン生活をサポートする親切なマニュアルです。ここでは、画面で見るマニュアルの内容、始めかた、終わりかたを説明します。利用シーンに合わせて、ご活用ください。

これが画面で見るマニュアルです

パソコン入門やインターネットの基礎知識、豊富なアプリケーションの活用法、ハードウェアの増設方法まで、パソコンの画面上でわかりやすく解説しています。始めかたについては次のページをご覧ください。

『ユーザーズガイド』

タイトルをクリックすると、各マニュアルを始めることができます。



わかる！パソコン入門

パソコンは初めてという方のために、パソコン操作の基本をわかりやすく解説しています。



これであっとく！インターネット

インターネットって、いくらお金がかかる？何が便利？そんな疑問にお答えします。



楽しさ広がるFMV

FMVの便利な使いかた、活用方法など、やりたいことを選んで、すぐ操作できます。



アプリケーション一覧

FMVに入っているアプリケーションを一覧で紹介します。



ハードウェアガイド

内蔵周辺機器の増設やBIOS セットアップなど、ハードウェア情報をPDF形式でご覧になれます。



Q & A

パソコンを使っていて困ったこと、疑問に思ったことを手早く調べることができます。



用語集


パソコンは初めて、という方のための用語集です。難しい用語もやさしく説明しています。



マニュアル索引

知りたいことが、どのマニュアルに載っているのかを調べることができます。

始めかた

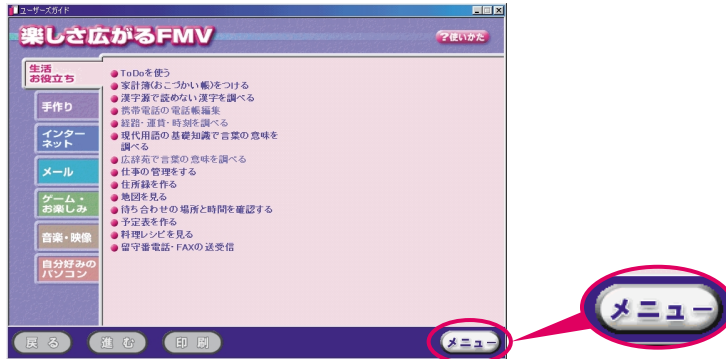
- 1 デスクトップの  (ユーザーズガイド) をクリックします。
しばらくすると、最初の画面が表示されます。ご覧になりたい項目をクリックしてください。



(画面は機種や状況により異なる場合があります)

終わりかた

- 1 各項目の「メニュー」をクリックします。
しばらくすると、『ユーザーズガイド』の最初の画面が表示されます。



POINT

PDF マニュアルの終わりかた

PDF マニュアルが表示されている場合は、ウィンドウの右上の **X** をクリックします。

- 2 「終了」をクリックします。
画面が閉じて終了します。



3

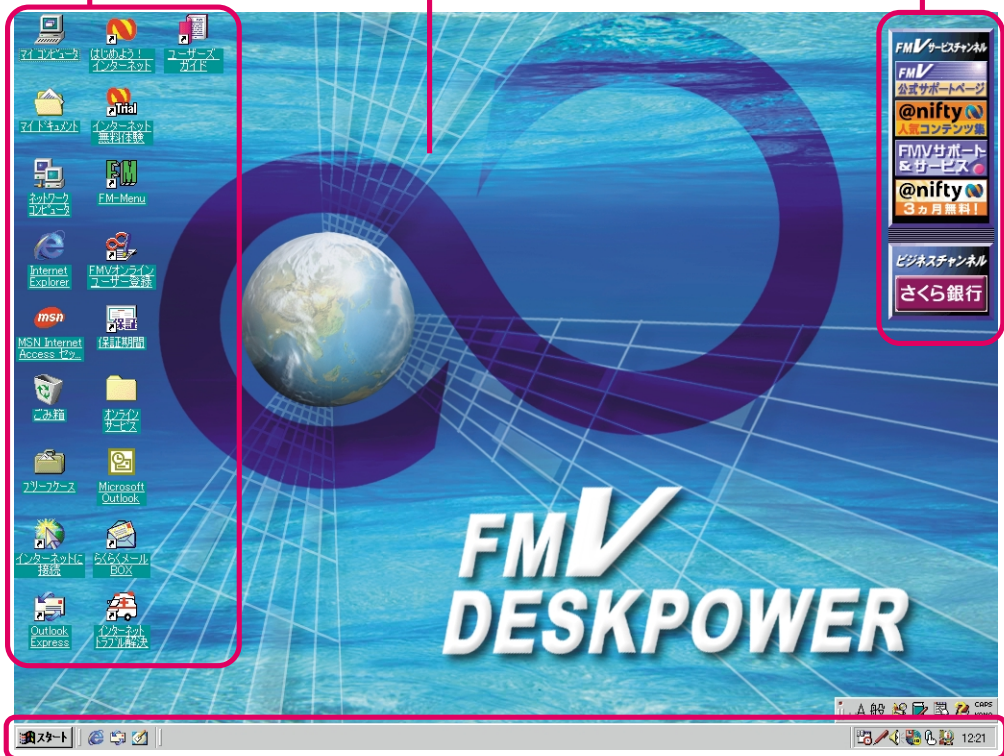
FMV の画面を見てみよう

パソコンの画面全体を「デスクトップ」といいます。

デスクトップアイコン ●▶ P.87

FMV サービスチャンネル /
ビジネスチャンネル ●▶ P.91

壁紙 ●▶ P.90



(画面は機種や状況により異なる場合があります)

タスクバー ●▶ P.88

デスクトップアイコン

クリックすると、パソコンの中身を表示したり、アプリケーションを起動したりします。ご購入時は、あらかじめ次のようなアイコンが登録されています。アイコンの数や種類、並び順は機種や状況により異なる場合があります。



マイコンピュータ

パソコンの中身を表示します。



マイドキュメント

作成した文書や絵などのデータを保存するフォルダです。ここに保存されたデータは、Cドライブの「My Documents」フォルダに保存するように設定されています。



ネットワークコンピュータ

複数のコンピュータを接続している場合に使用します。



Internet Explorer

インターネットに接続し、ホームページを表示します。



MSN Internet Access セットアップ

Microsoft Network への加入申し込み、接続設定が行えます。



ごみ箱

データを削除するとここに入れます。



ブリーフケース

他のコンピュータに移動したいファイルなどを整理して保存しておくためのフォルダです。



インターネットに接続

インターネットの接続設定を行います。



Outlook Express

メールソフトです。



はじめよう！インターネット

@nifty への入会手続き、接続設定が行えます。

●▶『インターネットガイド』



インターネット無料体験

インターネットに加入する前に5時間無料で体験できます。

「すぐにインターネットを楽しむ」

(●▶ P.51)



FM-Menu

アプリケーションを簡単に起動するメニューです。



FMV オンラインユーザー登録

ユーザー登録と@niftyへの入会手続きができます。

「オンラインユーザー登録をしよう」

(●▶ P.65)



保証期間

お使いのパソコンの保証開始日を表示します。



オンラインサービス

インターネットの加入申し込みソフト集です。



Microsoft Outlook

スケジュール管理ソフトです。

ME4/707、ME4/657をお使いの場合や、ME4/65NでOffice 2000 Personalセットを選択した場合のみ登録されています。



らくらくメールBOX

メールソフトです。

●▶『インターネットガイド』



インターネットトラブル解決

インターネットにつながらないというときに、解決方法を見つけられます。



ユーザーズガイド

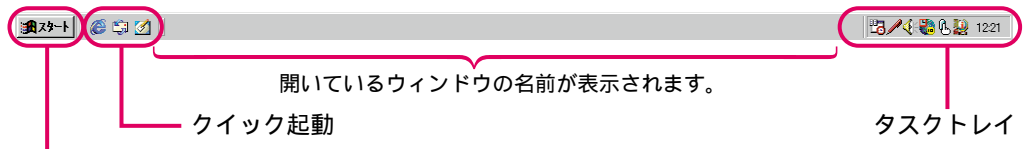
画面で見るマニュアルを表示させます。

「これが画面で見るマニュアルです」

(●▶ P.83)

タスクバー

ウィンドウを開くと、ここにウィンドウの名前が表示されます。
ウィンドウを小さくして、しまっておくこともできます。






「スタート」ボタン
クリックすると、アプリケーションを起動したり、
Windowsの機能を使うメニューが表示されます。

クイック起動

よく使うアプリケーションが登録されています。クリックするとアプリケーションが起動します。

新しくアプリケーションを登録することもできます。

クイック起動に表示されるアイコン（ご購入時）

-  Internet Explorer ブラウザの起動
インターネットに接続し、ホームページを表示します。
-  Outlook Express の起動
メールソフトを起動します。
-  デスクトップの表示
デスクトップにあるウィンドウをすべてタスクバーにしまいます（最小化します）。

タスクトレイ

電源が入っている間中、次のようなアイコンが表示されています。時間もここに表示されます。

タスクトレイに表示されるアイコン（ご購入時）

アイコンの数や種類、並び順は機種や状況によって異なります。



タスク スケジューラ

登録したソフトを定期的に起動できます。



日本語入力

日本語入力のオンとオフを切り替えます。オンのときに、日本語を入力できます。



音量

音量を調節します。
「音量を調節する」(●▶ P.119)



インターネット番号

インターネット番号で簡単にホームページを表示します。

●▶ 『インターネットガイド』



ワンタッチボタン設定

ワンタッチボタンの設定をします。

●▶ 『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」



インターネット料金表示

インターネットへの接続時間や料金などを表示します。

●▶ 『インターネットガイド』

14:54

時計

現在時刻が表示されます。マウスポインタを合わせると日付を表示します。

POINT

タスクトレイのアプリケーションを終了する場合

アイコンをクリックまたは右クリックするとメニューが表示されます。「終了」や「閉じる」などのメニューがある場合はクリックしてください。ない場合は、アプリケーションのマニュアルやヘルプなどを確認してください（終了できないアプリケーションもあります）。

壁紙

デスクトップの背景の絵を壁紙といいます。壁紙は、絵や写真などの画像ファイルを使って、自由に変更できます。

変更のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

ご購入時の壁紙



他に用意されている壁紙(ここで紹介しているのは一例です)



スクリーンセーバー

スクリーンセーバーは、パソコンをしばらく操作しないと起動するアプリケーションです。ディスプレイに画面の文字や絵が焼き付くのを防ぎます。

マウスを動かしたり、キーボードのキーを押すと、元の画面に戻ります。

スクリーンセーバーの種類や、起動までの時間は自由に設定できます。

設定のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

FMV サービスチャンネル/ビジネスチャンネル

クリックすると、お役立ちホームページや富士通のサポート情報のご案内を表示します。



FMV 公式サポートページ

富士通パソコンホームページ「FM WORLD」とFMVユーザー専用ホームページ「AzbyClub」のご案内を表示します。

@nifty 人気コンテンツ集

インターネットプロバイダ「@nifty」が提供するサービスのご案内を表示します。

FMV サポート&サービス

富士通のサポート窓口やサービス制度のご案内を表示します。

@nifty3 カ月無料

インターネットプロバイダ「@nifty」のご案内を表示します。

さくら銀行

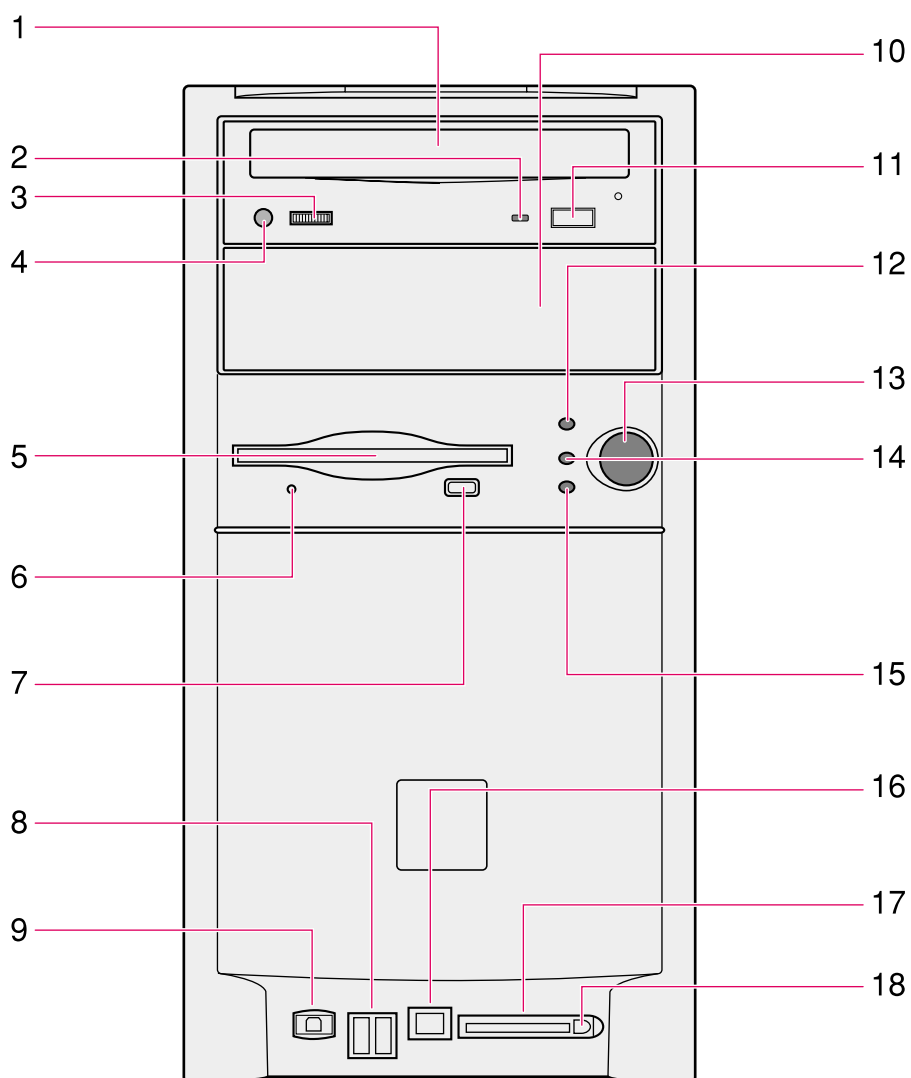
インターネットに接続し、さくら銀行のホームページを表示します。

4

各部の名称と働き

ここでは、パソコン本体前面、背面、キーボードの各部の名称と働きを説明します。

パソコン本体前面 (M4/707)



- 1 CD-RW/DVD-ROM ドライブ
CD-ROM や DVD-ROM のデータやプログラムを読み出したり、音楽CDを再生したりします。また、CD-R や CD-RW にデータを書き込んだりします。
- 2 BUSY ランプ
CD-ROM や DVD-ROM からデータを読み込んでいたり、音楽CDを再生しているときに点滅します。
- 3 ヘッドホンボリューム（音楽CD用）
ヘッドホン端子（音楽CD用）にヘッドホンを接続したときに、音量を調整します。
- 4 ヘッドホン端子（音楽CD用）
市販のヘッドホンで音楽CDを聴くときに、ヘッドホンを接続します。ヘッドホンでは、CD-ROM や DVD-ROM の音声データは聞こえません。
- 5 フロッピーディスクドライブ
フロッピーディスクをセットし、データを読み書きします。
- 6 フロッピーディスクアクセス表示ランプ
フロッピーディスクのデータを読み書きしているときに点灯します。
- 7 フロッピーディスク取り出しボタン
フロッピーディスクを取り出すときに押します。
- 8 USB コネクタ
USB 機器を接続します。
- 9 光デジタルオーディオ出力端子
市販の光デジタルオーディオケーブルを接続します。
- 10 5 インチフロントアクセスベイ
内蔵ハードディスクや、MQ（光磁気ディスク）ドライブなどの周辺機器を取り付けます。
- 11 EJECT ボタン
CD-RW/DVD-ROM ドライブに、ディスクをセットする、または取り出すときに押します。パソコン本体の電源が入っているときに使えます。
- 12 メール着信ランプ
ワンタッチボタン設定と連携してEメールを受信した際に点滅します（省電力機能をAPMモードに変更すると無効になります）。
- 13 電源スイッチ
パソコン本体の電源を入れるときや、電源を切るときに押します。
- 14 アクセス表示ランプ
ハードディスクのデータを読み書きしているときに点灯します。
また、CD-ROM や DVD-ROM のデータやプログラムを読み出したり、IDE規格の内蔵周辺機器にアクセスしているときにも点灯します。
- 15 電源ランプ
パソコン本体に電源が入っているとき緑色に点灯します。
スタンバイ中は、オレンジ色に点灯します。
- 16 IEEE 1394（DV）端子
デジタルビデオカメラ（DV）と接続されるDVケーブル（4ピン）を接続します。
- 17 PC カードスロット
別売のPCカードをセットするためのスロットです。
- 18 PC カード取り出しボタン
PCカードを取り出すときに押します。



注意



聴力障害

ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となります。



聴力障害

- ・ヘッドホンをしたままパソコン本体の電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。
- ・ヘッドホンに LINE OUT 端子に接続しないでください。その状態で音声を聴くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

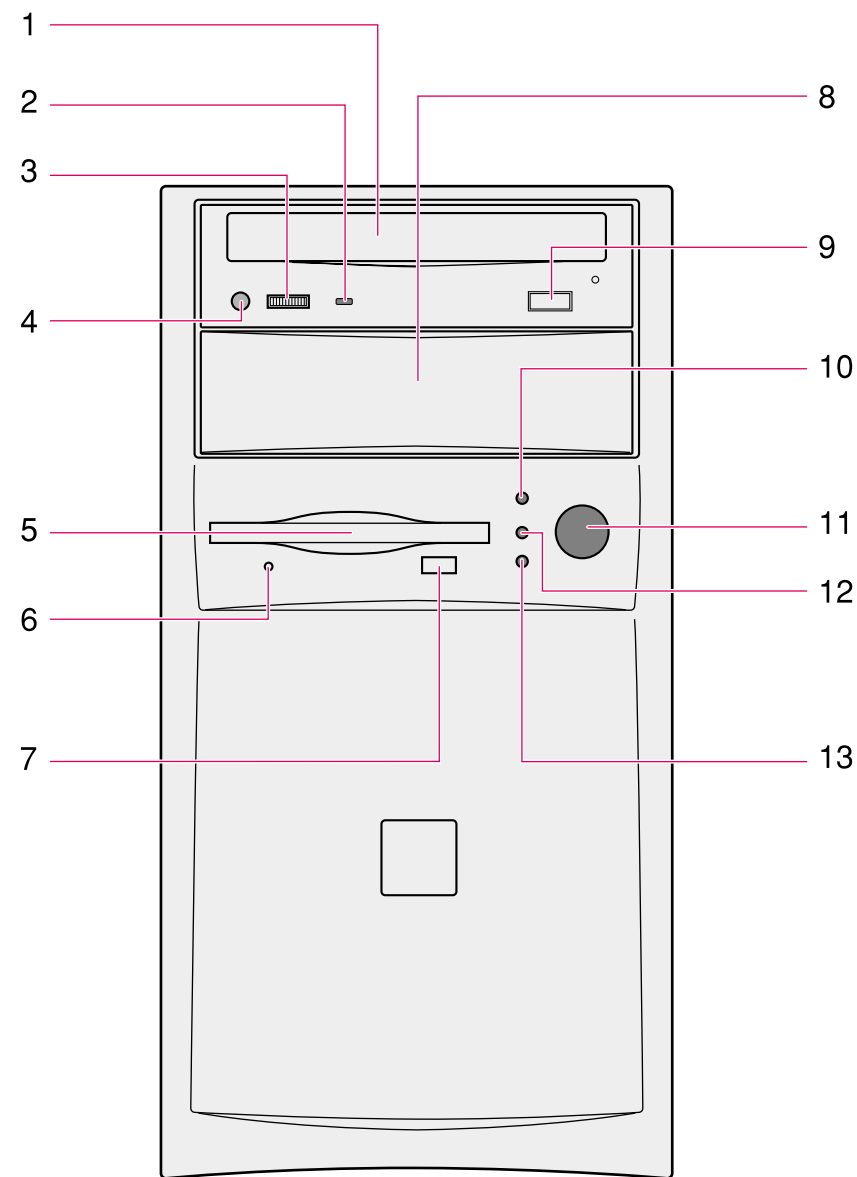
重要

LINE OUT 端子にはヘッドホンを接続しないでください

ヘッドホンはパソコン本体背面の LINE OUT 端子には接続しないでください。LINE OUT 端子に接続してお使いになると、パソコンが故障する原因となることがあります。

パソコン本体前面（ME4/657、ME4/65N）

ME4/65Nをお使いの場合は、選択したドライブによってBUSYランプなどの配置が異なります。



（イラストはME4/657です。）

1 CD/DVDドライブ

ME4/657にはCD-R/RWドライブが取り付けられています。ME4/65Nには選択したドライブが取り付けられています。

CDなどのデータやプログラムを読み出したり、音楽CDを再生したりします。また、CD-RやCD-RWにデータを書き込んだりします。

2 BUSYランプ

CDなどを読み書きしているときに点滅します。

3 ヘッドホンボリューム（音楽CD用）

ヘッドホン端子（音楽CD用）にヘッドホンを接続したときに、音量を調整します。

4 ヘッドホン端子（音楽CD用）

市販のヘッドホンで音楽CDを聴くときに、ヘッドホンを接続します。ヘッドホンでは、CD-ROMの音声データは聞こえません。

5 フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクをセットし、データを読み書きします。

6 フロッピーディスクアクセス表示ランプ

フロッピーディスクのデータを読み書きしているときに点灯します。

7 フロッピーディスク取り出しボタン

フロッピーディスクを取り出すときに押します。

8 5インチフロントアクセスベイ

内蔵ハードディスクや、MO（光磁気ディスク）ドライブなどの周辺機器を取り付けます。

9 EJECTボタン

CD/DVDドライブに、ディスクをセットする、または取り出すときに押します。パソコン本体の電源が入っているときに使えます。

10 アクセス表示ランプ

ハードディスクのデータを読み書きしているときに点灯します。

また、CDなどのデータやプログラムを読み出したり、IDE規格の内蔵周辺機器にアクセスしているときにも点灯します。

11 電源スイッチ

パソコン本体の電源を入れるときや、電源を切るときに押します。

12 電源ランプ

パソコン本体に電源が入っているときに点灯します。

13 スタンバイランプ

スタンバイ状態のときに、オレンジ色に点灯します。



注意



聴力障害

ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。



聴力障害

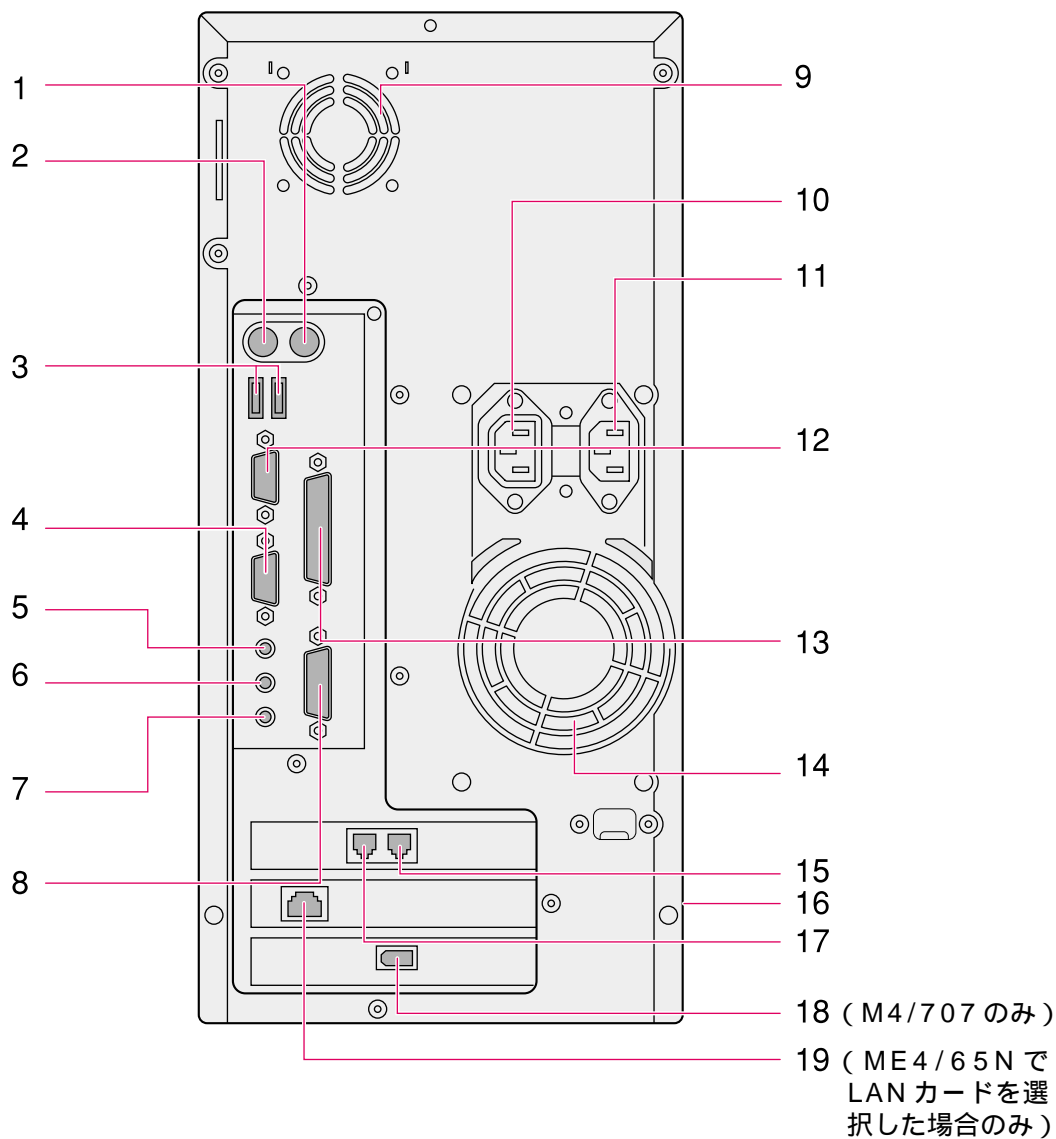
・ヘッドホンをしたままパソコン本体の電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。
・ヘッドホンをLINE OUT端子に接続しないでください。その状態で音声を聴くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

👉 重要

LINE OUT 端子にはヘッドホンを接続しないでください

ヘッドホンはパソコン本体背面のLINE OUT端子には接続しないでください。LINE OUT端子に接続してお使いになると、パソコンが故障する原因となることがあります。

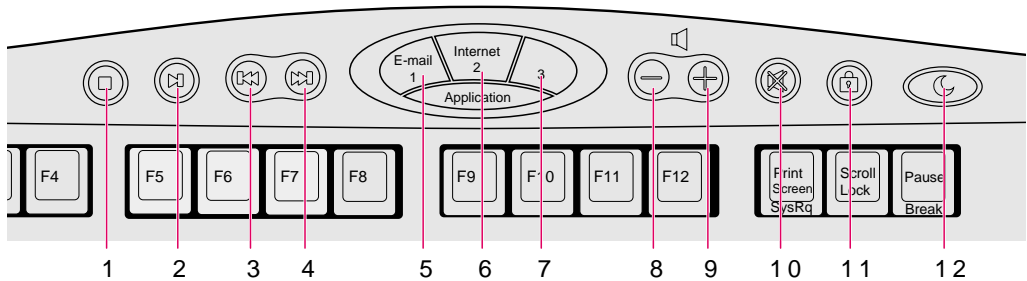
パソコン本体背面



(イラストは、お使いの機種によって異なる場合があります。)

- 1 マウスコネクタ
PS/2 マウスを接続します。
- 2 キーボードコネクタ
PS/2 キーボードを接続します。
- 3 USB コネクタ
USB 機器を接続します。
- 4 ディスプレイコネクタ
ディスプレイケーブルを接続します。
- 5 LINE OUT 端子
添付のスピーカーを接続します。
- 6 LINE IN 端子
オーディオ機器の出力端子を接続します。
- 7 マイク端子
M4/707、ME4/657 をお使いの場合や ME4/65N で Office 2000 Personal セットを選択した場合に添付されている、ヘッドウォーンマイクのマイクプラグを接続します。
- 8 MIDI/JOYSTICK コネクタ
MIDI ケーブルやジョイスティックを接続します。
- 9 通風孔
パソコン本体内部の熱を逃がすための開孔部です。
ふさがないでください。
- 10 アウトレット
ディスプレイの電源ケーブルを接続します。
- 11 インレット
パソコン本体の電源ケーブルを接続します。
- 12 シリアルコネクタ
デジタルカメラ、ターミナルアダプタなどの、RS-232C 規格に対応した機器のケーブルを接続します。D-SUB9 ピンのケーブルがお使いになれます。シリアルポートともいいます。
- 13 パラレルコネクタ
プリンタやスキャナなどのケーブルを接続します。
パラレルポートともいいます。
- 14 通風孔
パソコン本体内部の熱を逃がすための開孔部です。
ふさがないでください。
- 15 PHONE 端子
電話機とつながるモジュラーケーブルを接続します。
- 16 通風孔
本体カバーの側面にパソコン本体内部の熱を逃がすための開孔部があります。
ふさがないでください。
- 17 LINE 端子
電話回線とつながるモジュラーケーブルを接続します。
- 18 IEEE1394 (DV) 端子 (M4/707 のみ)
デジタルビデオカメラ (DV) や、CCD カメラなどとつながる DV ケーブル (6 ピン) を接続します。
- 19 LAN コネクタ (ME4/65N で LAN カードを選択した場合のみ)
LAN ケーブルを接続します。

ワンタッチボタン



1 ~ 4 CD 操作ボタン

1 停止 / 取り出しボタン

音楽 CD の再生を停止します。
停止しているときに押すと、トレーが出てきます。

ご購入時の設定では、取り出し機能が働きません。
設定を変更する場合は、ワンタッチボタン設定のヘルプをご覧ください。

2 再生 / 一時停止ボタン

音楽 CD の再生をはじめます。
再生しているときは、一時停止します。

3 巻き戻しボタン

音楽 CD の再生する曲順をひとつ前にします。

4 早送りボタン

音楽 CD の再生する曲順をひとつ次にします。

5 ~ 7 Application ボタン

5 Application ボタン 1 / E-mail ボタン
らくらくメールBOXを起動して、メールを受信します。

6 Application ボタン 2 / Internet ボタン
Internet Explorer が起動します。

7 Application ボタン 3
インターネット無料体験が起動します。

8 ~ 10 音量調節ボタン

8 ボリュームボタン (-)
音量が小さくなります。

9 ボリュームボタン (+)
音量が大きくなります。

10 Mute (消音) ボタン
音が消えます。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。

11 スクリーンセーバーボタン
スクリーンセーバーが起動します。

12 スタンバイボタン
パソコンがスタンバイ状態 (●▶ P.124)
になります。
もう一度押すと元の状態に戻ります。

重要

CD 操作ボタンは、音楽 CD 以外では使わないでください

パソコンの動作が不安定になる場合があります。特に「停止 / 取り出しボタン」を押すと取り出し機能が働いてしまい、エラー画面が表示される場合があります。

POINT

ワンタッチボタンをお使いになる時の注意

1～7、11のボタンは、ワンタッチボタン設定が起動しているときのみお使いになれます。ワンタッチボタン設定については、『ユーザズガイド』の「アプリケーション一覧」をご覧ください。

CD 操作ボタンをお使いになる時の注意

ワンタッチボタン設定の「CD プレーヤー」でのみお使いになれます。

5

電源を入れる / 切る

とても重要なので正しい方法を覚えてください。



注意



けが ・フロッピーディスク / CD-ROM などを取り出す場合は、フロッピーディスクドライブ / CD / DVD ドライブのトレイに指などを入れしないでください。けがの原因となることがあります。

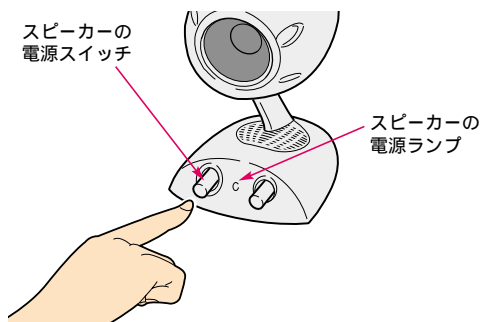
電源を入れる

重要

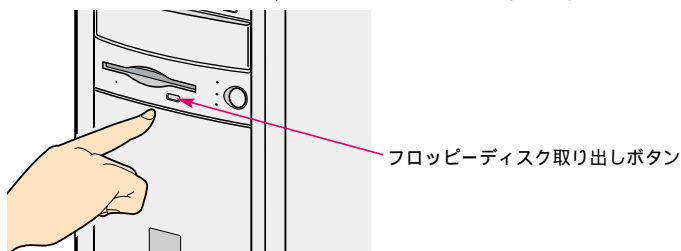
電源を入れるときの注意

電源を切ったあとは、次に電源を入れ直すまで、10 秒ほどお待ちください。

1 スピーカーの電源スイッチを押します。




2 フロッピーディスクがセットされていないことを確認します。 セットされているときは、フロッピーディスク取り出しボタンを押して、取り出します。

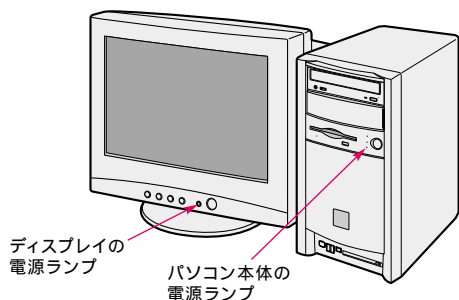


POINT

フロッピーディスクを入れたままでと...

パソコンの電源を入れたときにエラーメッセージが表示されることがあります。エラーメッセージが表示されたときは、フロッピーディスクを取り出して、 を押してください。

- 3 パソコン本体前面の電源スイッチを押します。
パソコン本体とディスプレイの電源ランプが点灯し、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまま、しばらくお待ちください。



次の画面が表示されるまでお待ちください

- 4 画面が表示されたことを確認します。



(画面は機種や状況により異なります)

POINT

メッセージが表示されたときは

メッセージが表示されたままでWindows98が始まらないときは、『トラブル解決Q&A』の「動かない」をご覧ください。

ME4/65NでLANカードを選択した方は

手順4の画面が表示される前に「ネットワークパスワードの入力」ダイアログボックスが表示されます。「キャンセル」をクリックするか、またはお使いのネットワーク環境に合わせてパスワードを入力してください。

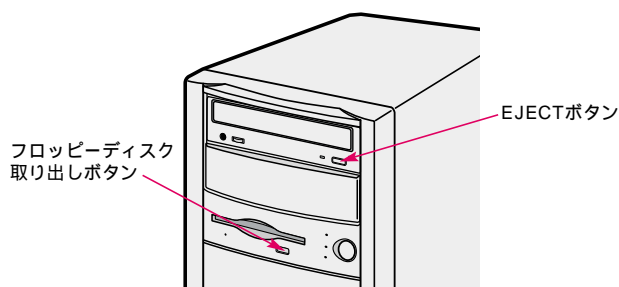
電源を切る

重要

必ずアプリケーションを終了してください

パソコンが正常に終了できなかつたり、次に起動するときに正常に起動できなくなることがあります。

- 1 フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされていないことを確認します。
セットされているときは取り出します。
「フロッピーディスクを取り出す」(●▶ P.110)
「CD や DVD を取り出す」(●▶ P.116)

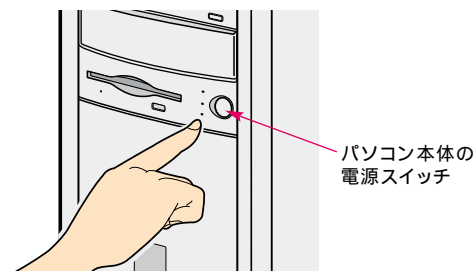


POINT

CD-ROM などを入れたままだと...

パソコンの電源を切ってしまうと、CD-ROM や音楽 CD などは取り出せません。

- 2 パソコン本体の電源スイッチを押します。
しばらくすると、パソコン本体とディスプレイの電源が自動的に切れます。

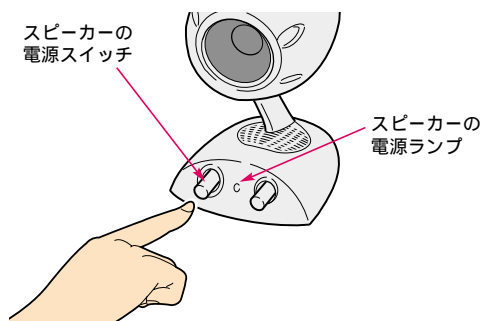


重要

電源スイッチは押し続けしないでください

電源スイッチを4秒以上押し続けると、Windowsなどの正常な終了処理ができないまま、強制的に電源が切れてしまいます。

3 スピーカーの電源スイッチを押します。



POINT

ディスプレイの電源スイッチは押しません

ディスプレイの電源は、パソコン本体の電源と連動して自動的に切れます。

次の方法でも電源を切ることができます

「スタート」ボタン 「Windows の終了」の順にクリックします。


「電源を切れる状態にする」をクリックし、「OK」をクリックします。

しばらくすると Windows が終了し、ディスプレイとパソコン本体両方の電源が切れます。

パソコンに接続されている機器の電源を切ります。

電源が切れないときは

パソコンが動かなくなり、電源が切れないときは次のように操作してください。

[Ctrl] と **[Alt]** を押しながら **[Delete]** を押してアプリケーションを強制終了し、そのあとで電源を切ってください。アプリケーションの強制終了については、『トラブル解決Q&A』の「アプリケーションの操作中に動かなくなった」をご覧ください。

強制終了できないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けて強制的に電源を切ってください。

そのあと、パソコン本体の電源ランプが消えている（電源が切れている）ことを確認してください。M4/707 は電源ランプが、ME4/657 または ME4/65N はスタンバイランプが、オレンジ色に点灯しているときは、スタンバイ状態になっているため電源が切れていません。もう一度電源スイッチを4秒以上押し続けて電源を切ってください。

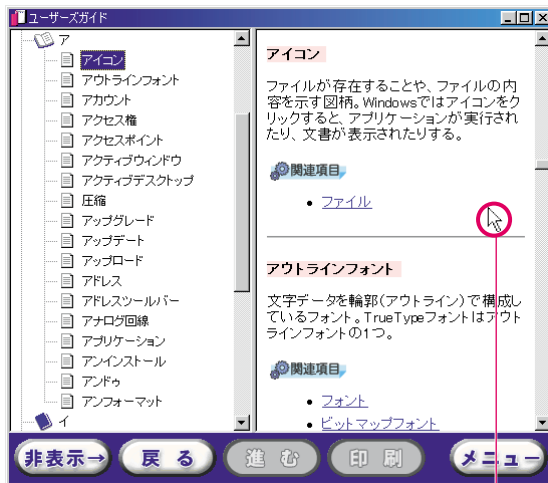
6

スクロール機能を使う

スクロールボタンを使うと、マウスで簡単に画面をスクロールすることができます。

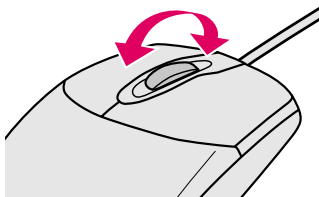
スクロールさせる～回して使う

- 1 見たい情報が表示されている領域(ウィンドウの中)をクリックします。スクロールする領域が確定します。
- 2 ウィンドウの中にマウスポインタを合わせます。



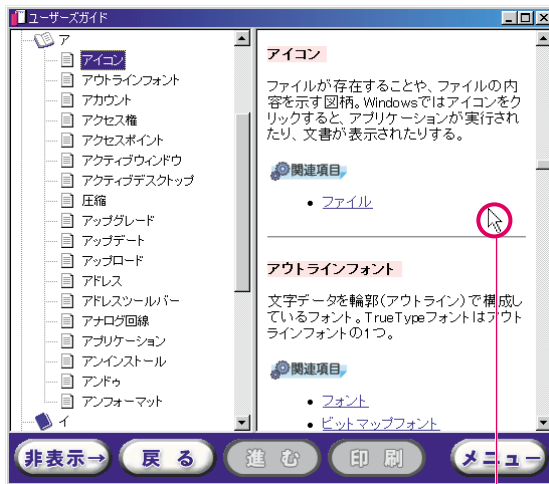
マウスポインタを合わせます

- 3 スクロールボタンを、マウスの後方へ回します。ウィンドウの中の表示がスクロールしていきます。スクロールボタンをマウスの前方へ回すと、反対方向にスクロールしていきます。




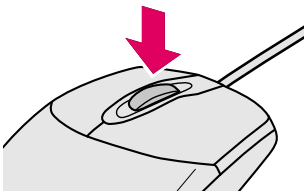
スクロールさせる～押して使う


- 1 ウィンドウの中にマウスポインタを合わせます。

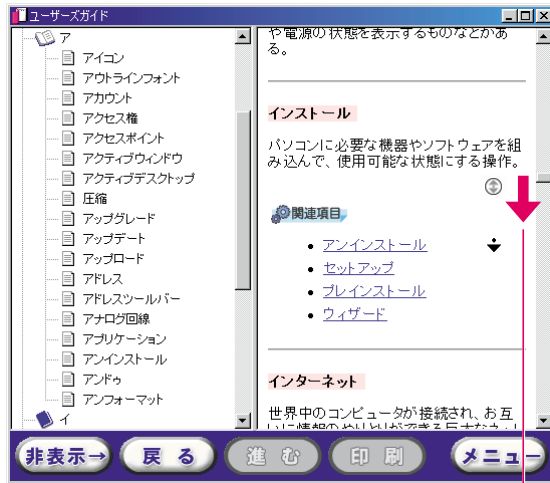


マウスポインタを合わせます

- 2 スクロールボタンを押します。
マウスポインタの表示が  に変わります。



- 3 スクロールさせたい方向にマウスを動かします。
 ウィンドウの中の表示がスクロールしていきます。
 マウスポインタの表示を  に戻すには、もう一度スクロールボタンを押すか、クリックしてください。

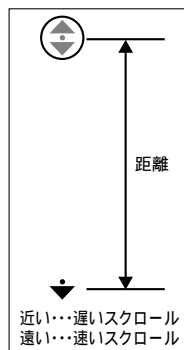


マウスを動かします

POINT

スクロールする速さを調整できます

スクロールボタンを押したところからマウスを動かしたところまでの距離によって、スクロールする速さを調整できます。



動作が異なる場合があります

スクロール機能は、使用するアプリケーションによって動作が異なったり、お使いになれないことがあります。

7 フロッピーディスクを使う

フロッピーディスクドライブは、フロッピーディスクにデータを保存したり、フロッピーディスクからデータを読み出したりするための装置です。ここでは、フロッピーディスクのセットのしかたや取り出しかたなどについて説明します。



注意

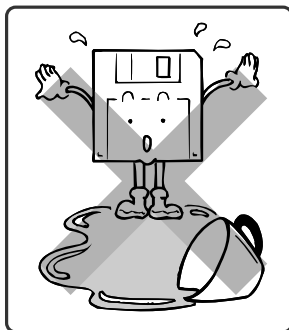


けが フロッピーディスクをセットまたは取り出す場合には、フロッピーディスクドライブの差し込み口に指などを入れないでください。

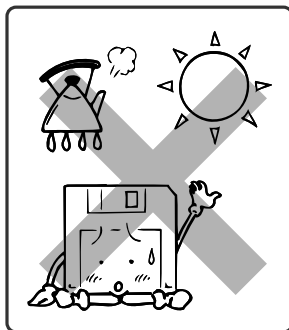
けがの原因となることがあります。

フロッピーディスクを使うときの注意

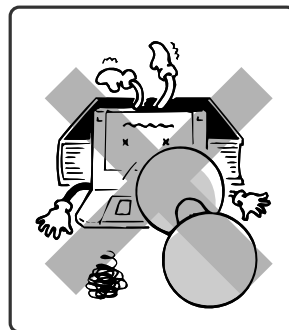
フロッピーディスクをお使いの場合に、誤った使いかたをすると、データの読み書きができなくなることがあります。フロッピーディスクをお使いになるときは、次の点にご注意ください。



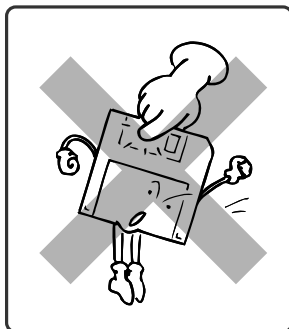
コーヒーなどの液体をかけないでください。



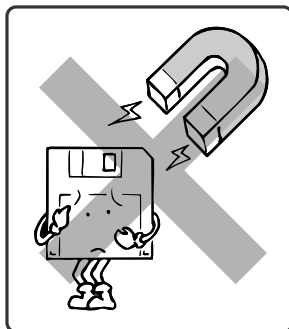
湿度の高い場所や直射日光の当たる場所には置かないでください。



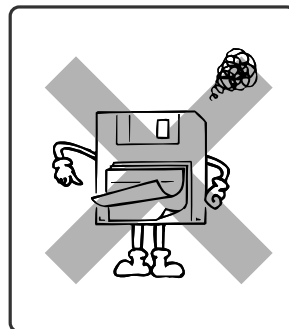
曲げたり、重い物をのせたりしないでください。



ジャケットを開いて、中のディスク面に絶対に触れないでください。



磁石など磁気を帯びたものを近づけないでください。



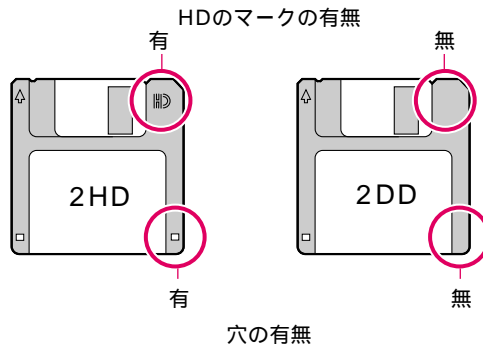
ラベルを重ねて貼らないでください。ドライブから取り出せなくなる原因となります。

使えるフロッピーディスクは？

このパソコンのフロッピーディスクドライブは、3モードドライブです。次のような種類、記憶容量のフロッピーディスクが使えます。

- ・ 2HD
1.44MB、1.2MBの記憶容量のものです。
- ・ 2DD
2HD（1.44MB）の半分の、720KBの記憶容量のものです。

上記の2種類のフロッピーディスクの外見は、下図のような違いがあります。



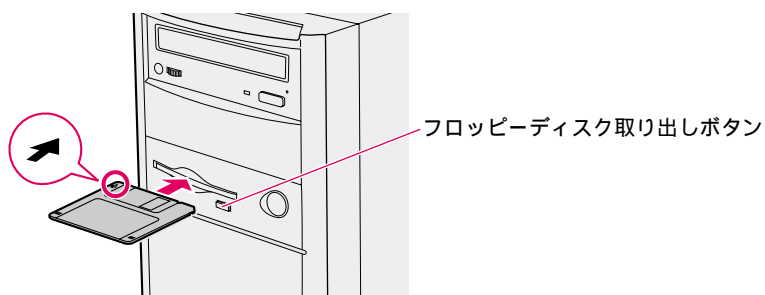
フロッピーディスクをご購入の場合には、「DOS/V用フォーマット済み」と書かれたものをご購入ください。

フロッピーディスクをフォーマットした環境（メーカー、機種、ソフトウェア）が違っていると、データを読み出せないなど、正しくお使いになれないことがあります。

なお、このパソコンでは1.2MBにフォーマットすることはできません。フロッピーディスクのフォーマット方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

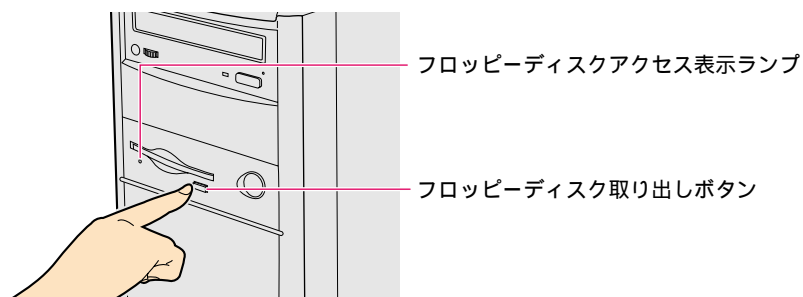
フロッピーディスクをセットする

- 1 矢印のある面を上にして、フロッピーディスクドライブに差し込みます。「カシャッ」と音がして、フロッピーディスク取り出しボタンが飛び出すまで差し込んでください。



フロッピーディスクを取り出す

- 1 フロッピーディスクアクセス表示ランプが消えていることを確認し、フロッピーディスク取り出しボタンを押します。フロッピーディスクが出てきます。



重要

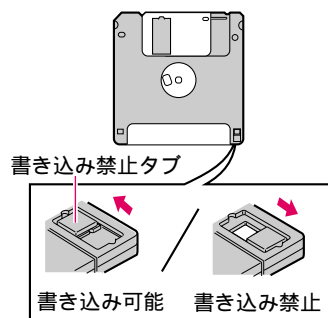
データが壊れるおそれがあります

フロッピーディスクアクセス表示ランプの点灯中に、フロッピーディスクを取り出さないでください。

フロッピーディスクのデータを守るには

フロッピーディスクに保存してある情報を誤って消さないようにするには、フロッピーディスクの書き込み禁止タブをスライドさせ、穴があいた状態（書き込み禁止の状態）にします。

再び情報を書き込みたい場合は、書き込み禁止タブをスライドさせ、穴が閉じた状態にします。



8

CD / DVD を使う

M4/707にはCD-RW/DVD-ROMドライブ、ME4/657にはCD-R/RWドライブが内蔵されています。ME4/65Nにはカスタムメイドオプションで選択したドライブが内蔵されています。

ここでは、お使いになれるディスクの種類と注意事項、CD/DVDドライブの使いかたを説明します。



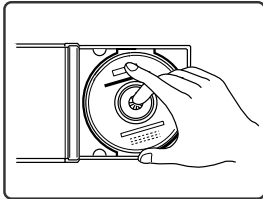
注意



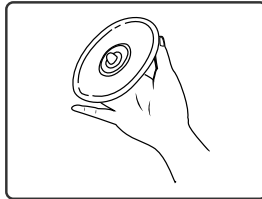
けが CDやDVDをセットまたは取り出す場合は、CD/DVDドライブのトレイに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

CD や DVD を使うときの注意

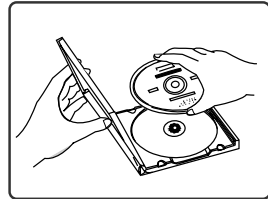
CD-ROMや音楽CDおよびCD-R/CD-RWディスク(以下、まとめてCDと呼びます)、DVD-ROMやDVD-VIDEO(以下、まとめてDVDと呼びます)をお使いになる場合は、次の点にご注意ください。



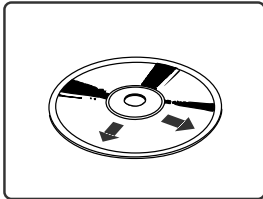
ケースからCDやDVDを取り出すときは、ケースの中央を押しながら取り出してください。



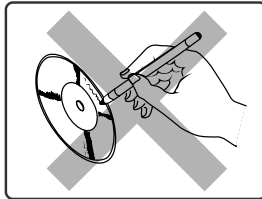
データ面(裏面)に触れないように、CDやDVDのふちを持つようにしてください。



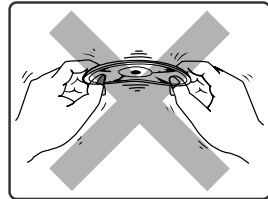
使わないときは、ケースに入れて保管してください。



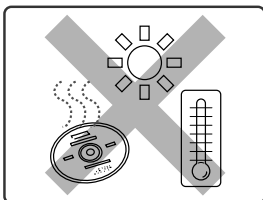
汚れたり水滴がついたりしたときは、乾いた柔らかい布で、中央から外側へ向かって拭いてから、自然乾燥させてください。ヘアードライヤーなどで無理に乾燥させないでください。



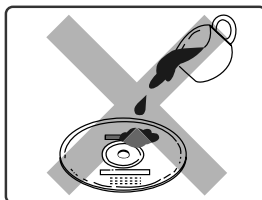
ラベルを貼ったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。また、傷をつけたりしないでください。



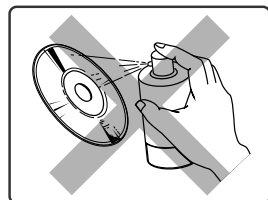
曲げたり、重い物をのせたりしないでください。



高温・低温の場所に保管しないでください。



コーヒーなどの液体をかけないでください。

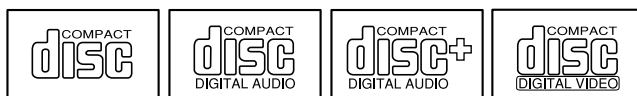


ベンジン、シンナー、水、レコードスプレー、静電気防止剤、シリコンクロスなどで拭かないでください。

使えるディスク

		CD-ROM・音楽CD	CD-R	CD-RW	DVD-ROM・DVD-VIDEO
CD-RW/DVD-ROMドライブ (M4/707) (ME4/65N)	読み込み				
	書き込み	×			×
	書き換え	×	×		×
CD-R/RWドライブ (ME4/657) (ME4/65N)	読み込み				×
	書き込み	×			×
	書き換え	×	×		×
DVD-ROMドライブ (ME4/65N)	読み込み				
CD-ROMドライブ (ME4/65N)	読み込み				×

このパソコンでは、次のマークがついたCD-ROMや音楽CD(12cm、8cm)がお使いになれます。



その他の対応フォーマットについては、「仕様一覧」(●▶ P.132)をご覧ください。ME4/65Nをお使いの方は、『電源を入れる前にお読みください』もあわせてご覧ください。

また、次のCD-R/RWディスクのご使用を推奨します。

・CD-R

富士通サプライ商品: CD-R63(63分)/0241230

CD-R74(74分)/0241220

太陽誘電 : CD-R74/670T、CD-R63/570T

三井化学 : GOLD-74、GOLD-63

・CD-RW

富士通サプライ商品: CD-RW74/0241410

リコー : CD-RW TYPE74

三菱化学 : RW74Q1

なお、CD-RW/DVD-ROMドライブまたはCD-R/RWドライブが内蔵されている機種にはCD-Rディスクが1枚添付されています。

POINT

次のCD/DVDはお使いにならないでください

- 円形以外の異形CD/DVD媒体(星型やカード型などの変形CD/DVD)
このパソコンは円形のCD/DVDのみお使いになれます。
円形以外の異形CD/DVD媒体をお使いになると故障する場合があります。
異形CD/DVD媒体をお使いになり故障した場合は保証の対象外となります。
- CD-ROMクリーニングディスク
CD-ROMクリーニングディスクをお使いになると、逆にゴミを集めてしまい、CD/DVDドライブのレンズが汚れてしまう場合があります。

CD-RW/DVD-ROMドライブやCD-R/RWドライブを使うときの注意

CD-RW/DVD-ROMドライブやCD-R/RWドライブをお使いになるときは、次の点にご注意ください。

- ・BUSYランプが点灯しているとき（ドライブの動作中）は、振動や衝撃を与えないでください。
- ・CD-R/RWディスクに書き込み中は、次の操作を行わないでください。
パソコン本体の電源を切る
リセットする
EJECTボタンを押す
CtrlとAltを押しながらDeleteを押す
CD操作ボタンを押す
- ・CD-R/RWディスクに書き込みを行うときは、「コントロールパネル」ウィンドウの「電源の管理」をクリックし、「システムスタンバイ」を「なし」にしてください。
- ・WindowsのCD自動起動が有効に設定されていると、正しく書き込みができないCD-R/RW用アプリケーションがあります。Shiftを押しながらCDをセットし、WindowsのCD自動起動機能を無効にしてください。
添付のCD-R/RW用アプリケーションをお使いの場合は、CDの自動起動機能は有効のままご使用ください。
- ・8cmCD-R/RWディスクへは書き込みできません。
- ・書き込み中にCD-R/RWディスクの傷を検出した場合、書き込みを中断することがあります。

POINT

CD-R/RW用アプリケーションについて

CD-RW/DVD-ROMドライブまたはCD-R/RWドライブが内蔵されている機種には、CD-R/RW用にアプリケーションが添付されています。詳しくは、『ユーザズガイド』の「楽しさ広がるFMV」をご覧ください。

DVDプレーヤーを使うときの注意

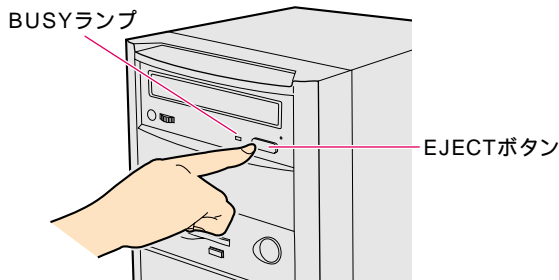
地域(リージョン)コード設定は変更しないでください。変更すると、日本向けのDVD-Videoが再生できなくなります。

CD-RW/DVD-ROMドライブまたはDVD-ROMドライブが内蔵されている機種には、DVD-VideoやVIDEO CDを再生するアプリケーションが添付されています。詳しくは、『ユーザズガイド』の「楽しさ広がるFMV」をご覧ください。

CD や DVD をセットする

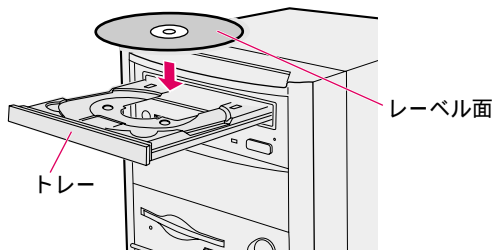
CD や DVD は、パソコンの電源が入っている状態のときにセットや取り出しができます。

- 1 EJECT ボタンを押します。
CD や DVD をセットするトレーが出てきます。
トレーは自動で出てきます。無理に引き出したりしないでください。



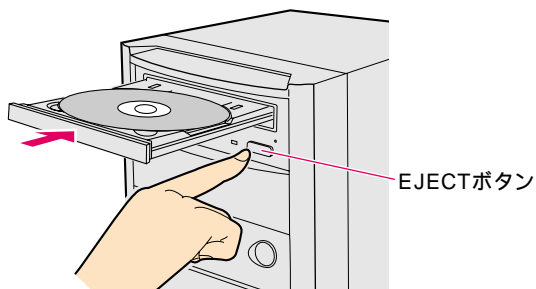
(イラストは M4/707 です。)

- 2 CD や DVD のレーベル面 (文字が印刷されている面) を上にして、トレーの中央に置きます。



3 EJECT ボタンを押します。

トレーが戻ります。CD や DVD がセットされ、BUSY ランプが点灯します。少し待つと消えるので、BUSY ランプが消えたことを確認してから、次の操作に進んでください。



POINT

自動で起動するディスクもあります

DVD-ROM や CD-ROM によっては、セットすると自動的に起動するものもあります。また、音楽 CD はセットすると自動的に再生が始まります。

CD や DVD を取り出す


CD は、パソコンの電源が入っている状態のときにセットや取り出しができます。

- 1 CD や DVD を使っているアプリケーションがあれば、終了します。
- 2 BUSY ランプが消えていることを確認し、EJECT ボタンを押します。CD や DVD がセットされたトレーが出てきます。


POINT

EJECT ボタンを押してもトレーが出てこないときは

次の手順を行ってください。

デスクトップの  (マイコンピュータ) をクリックします。

「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。

 にマウスポインタを合わせ、右クリックします。

表示されたメニューで「取り出し」をクリックします。

トレーが出てきます。

3 CD や DVD を取り出します。

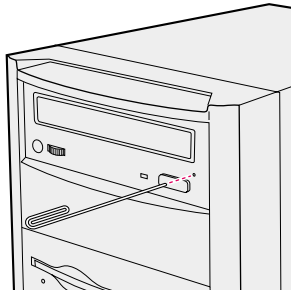
4 EJECT ボタンを押します。

トレーが戻ります。

CD や DVD が取り出せないときは

曲がりにくい針金(大きなクリップをのばしたものなど)をご用意のうえ、次の手順でCDを取り出してください。

- 1 パソコン本体の電源を切ります。
- 2 用意した針金を、EJECTボタンの近くにある小さな穴に差し込みます。まっすぐに、少し力をこめて差し込んでください。トレーが少し飛び出します。

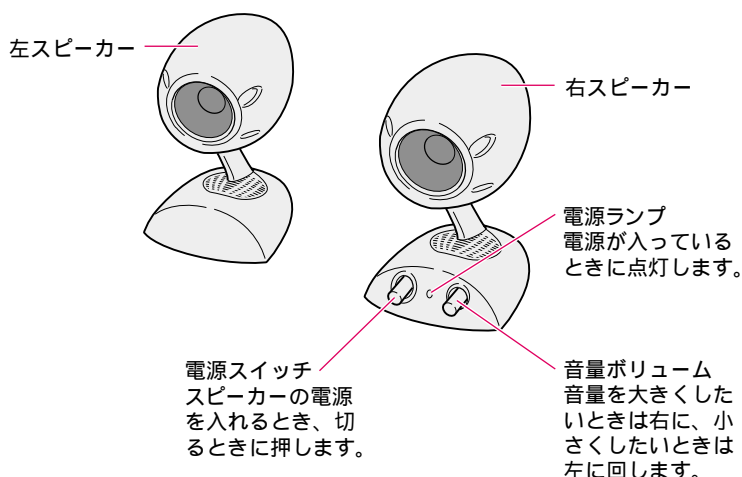


(イラストはM4/707です。)

- 3 トレーを手前に引き出して、CDを取り出します。
- 4 トレーを手で押し戻します。止まるまで押し戻してください。

ここでは、スピーカーの取り扱い上の注意や、音量を調節する方法について説明します。

スピーカーを使う



スピーカーを使うときの注意

スピーカーをお使いになるときは、次の点にご注意ください。

- ・スピーカー前面のカバー（フィンガーカバー）を取り外すとき／取り付けるときは、スピーカー内部の黒い部分に触れないでください。黒い部分に傷がつくと、音質が劣化することがあります。
- ・スピーカー用のACアダプタは、風通しのよいところに、ディスプレイから離して設置してください。
- ・ACアダプタをスピーカーの近くに置くと、スピーカーに雑音が入る原因となることがあります。スピーカーに影響が出なくなるまで離してお使いください。
- ・スピーカーの前面の黒い部分は、爪で引っかいたり、硬いものを当てたりしないでください。傷や音質の劣化の原因となります。また、黒い部分を鋭利なもので突き刺すと穴があくおそれがあります。
- ・スピーカーをディスプレイの近くに置くと、ディスプレイの画像が乱れる原因となることがあります。
スピーカーから音が出ている状態で、ディスプレイに影響が出なくなるまで離してお使いください。
- ・スピーカーの上に物をのせないでください。

音量を調節する

音量は、次の方法で調節できます。

- ・ スピーカーの音量ボリュームを使う
- ・ キーボードの音量調節ボタンを使う
- ・ 画面の音量つまみを使う

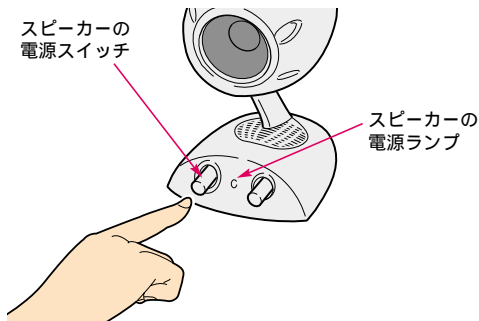
このうち、キーボードの音量調節ボタンは、画面の音量つまみと連動しています。また、それぞれの音量調節は相互に関係があります。

たとえば、上記の音量調節機能のうちどれか1つを最小にすると、他の音量を大きくしてもスピーカーからの音は聞こえません。また、すべての音量を最大にすると、スピーカーからの音量は最大となります。

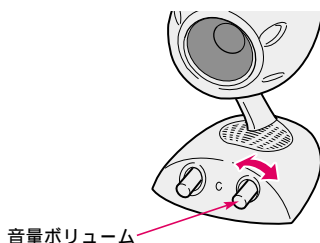
ここでは、それぞれの音量調節のしかたを説明します。

スピーカーの音量ボリュームを使う



- 1 右スピーカーの電源スイッチを押して、スピーカーの電源を入れます。スピーカーの電源ランプが点灯します。

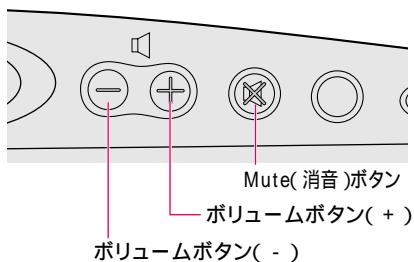


- 2 スピーカーの音量ボリュームを回し、適切な音量に調節します。右に回すと大きく、左に回すと小さくなります。




キーボードの音量調節ボタンを使う

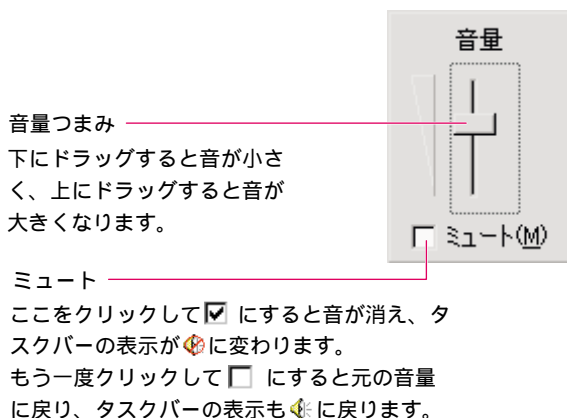
- 1 キーボード上部にある音量調節ボタンを押して、適切な音量に調節します。
ボリュームボタン(-)を押すと小さく、ボリュームボタン(+)を押すと大きくなります。
Mute(消音)ボタンを押すと音が消え、タスクバーの表示が  に変わります。もう一度押すと元の音量に戻り、タスクバーの表示も  に戻ります。



画面の音量つまみを使う

キーボードの音量調節ボタンの操作と同じことが、次の手順で行えます。

- 1 タスクバーの  (音量) をクリックします。
音量つまみが表示されます。
- 2 音量つまみを上下にドラッグして、適切な音量に調節します。



3 デスクトップの何もないところをクリックします。

音量つまみが閉じます。

閉じなかったときは、いったん音量つまみをクリックしてからデスクトップの何もないところをクリックしてください。

POINT

その他の音量調節のしかた

「ボリュームコントロール」ウィンドウの出力マスターのつまみを上下にドラッグしても、音量を調節できます。

「ボリュームコントロール」ウィンドウの表示方法は次のとおりです。

タスクバーの  (音量) を右クリックします。

表示されたメニューの「音量コントロールを開く」をクリックします。

「ボリュームコントロール」ウィンドウでは、以下の音量調節ができます。

項目	調整する音量
ボリュームコントロール	パソコン全体の音量
Waveアウト	Waveファイルの音量
Midiアウト	MIDIの音量
CDオーディオ	音楽CDの音量
ライン	ライン入力の音量

なお、各項目で調節した音量は、パソコン本体の電源を切ると、ご購入時の状態に戻ることがあります。

タスクバーに (音量) が表示されていないときは

『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

M4/707、ME4/657 をお使いの場合やME4/65NでOffice 2000 Personalセットを選択した場合は、ヘッドウォーンマイクが添付されています。ヘッドウォーンマイクを使って音声入力や録音するには、音声認識ソフト「DragonSpeech Partner」を使います。「DragonSpeech Partner」について詳しくは、『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」をご覧ください。ここでは、ヘッドウォーンマイクの取り扱いの注意について説明します。

重要

音は聞こえません

ヘッドウォーンマイクは、マイクセットです。音は聞こえません。

スピーカーから離してください

ヘッドウォーンマイクは、スピーカーから離してお使いください。ハウリング(キーンと音がすること)を起こす場合があります。

POINT

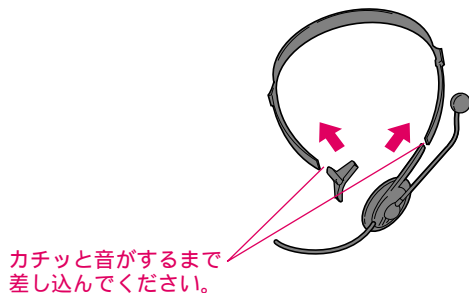
マイクのスポンジ部分が変形しているときは

マイクのスポンジ部分が変形していることがあります。不良品ではありません。時間がたつと元の形に戻ります。

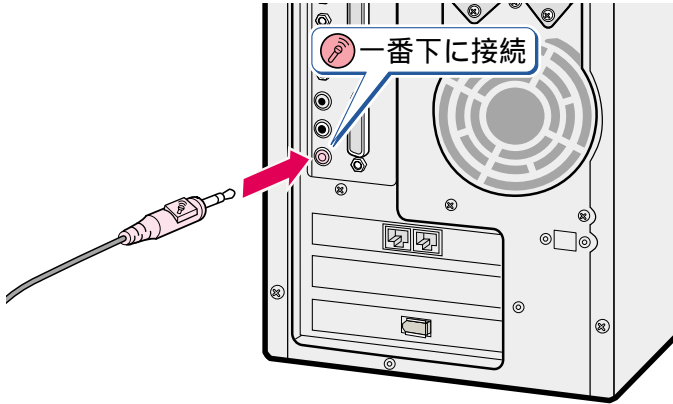
ヘッドウォーンマイクを接続する

ヘッドウォーンマイクを接続すると、パソコンで音声入力ができます。

- 1 ヘッドウォーンマイクを組み立てます。



2 ヘッドウォーンマイクをパソコン本体に接続します。



3 マイクがあるほうを左耳にして、頭に着けます。



マイクを前に倒します。
反対側には曲がりません。



マイクを口の端に
持ってきます。

ここでは、パソコンの省電力機能について説明します。

スタンバイ（省電力）機能とは、パソコンの電力消費を抑えるための機能です。この機能が働くと、パソコン本体が省電力の状態になり、画面の表示が消えて真っ暗になります。

長時間作業をしないときなどは、この機能を使って節電を心がけましょう。スタンバイ状態になると、M4/707の場合はパソコン本体とディスプレイの電源ランプが、ME4/657またはME4/65Nの場合はパソコン本体のスタンバイランプとディスプレイの電源ランプが、オレンジ色に点灯します。

スタンバイ（省電力）機能を働かせるには

パソコンをスタンバイ状態にするには、次の方法があります。

- ・ キーボードのスタンバイボタン（ ●▶ P.99 ）を押す
- ・ 一定時間操作しなかったときに、自動的にスタンバイ機能が働くように設定する「電源の管理」（ ●▶ P.125 ）
- ・ 「Windowsの終了」ダイアログボックスで、「スタンバイ」に設定する「電源を切る」のPOINT「次の方法でも電源を切ることができます」（ ●▶ P.104 ）の で「スタンバイ」をクリックします。

POINT

メッセージが表示されたときは

スタンバイ状態にしようとして、「デバイスドライバかプログラムが原因で待機モードに入れません。すべてのプログラムを終了してからもう一度やり直してください」というメッセージが表示されたときは、プログラムが動作中でスタンバイモードに入れません。動作中のアプリケーションなどを終了してからスタンバイ状態にしてください。

重要

次のときは、スタンバイ状態にしないでください

スタンバイ機能が正しく働かなかったり、パソコンが正常に動作しないことがあります。



- ・ Windows 98 の起動中
（パソコン本体の電源を入れてから画面が完全に表示されるまで）
- ・ ハードディスクアクセス表示ランプやBUSYランプの点灯中
- ・ 動画の再生中や音楽の録音 / 再生中
- ・ CD-R/RW ディスクの書き込み中
- ・ ゲーム、音声認識ソフトの使用
- ・ 通信中
- ・ ネットワーク接続中（LANカード増設時）
TCP/IPまたはIPX/SPX互換プロトコル設定で省電力に対応したアプリケーションを使用している場合は、スタンバイ状態にできません。ただし、通信中や他のパソコンのファイルを使用しているときを除きます。
- ・ マウスの操作中
- ・ ACPIに対応していない周辺機器を増設した場合

連続してスタンバイボタンを押さないでください

スタンバイ機能が正しく働かなかったり、パソコンが正常に動作しないことがあります。

スタンバイ状態から元の状態に戻すには

パソコンをスタンバイ状態から元の状態に戻すには、次の方法があります。

- ・ もう一度キーボードのスタンバイボタンを押す
- ・ キーボードの  や  を押す
- ・ マウスを動かす

M4/707 の場合はしばらく（5～10秒）すると、パソコン本体の電源ランプとディスプレイの電源ランプが緑色に点灯し、再び画面が表示されます。

ME4/657またはME4/65Nの場合は、スタンバイランプが消灯してからしばらくすると、ディスプレイの電源ランプが緑色に点灯し、再び画面が表示されます。

POINT


元の状態に戻したときは

画面が表示されても、アクセス表示ランプが完全に消えるまでは操作を行わないでください。

電源の管理

Windows 98 では、一定時間操作しなかったときにスタンバイ機能が働くように設定したり、その他の簡単な省電力機能が設定できます。

変更は次の手順で行います。

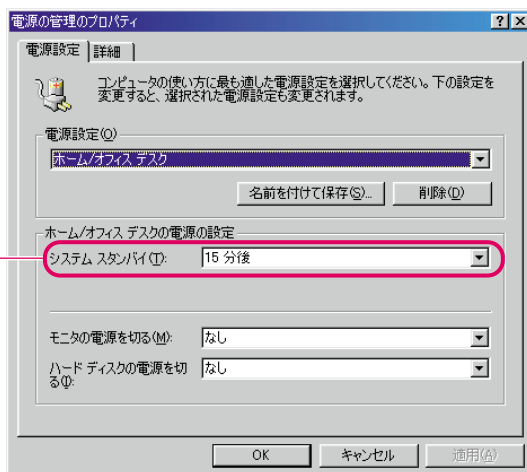
- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (電源の管理) をクリックします。
「電源の管理のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 設定を変更します。

パソコンのご購入時には、次のように設定されています。

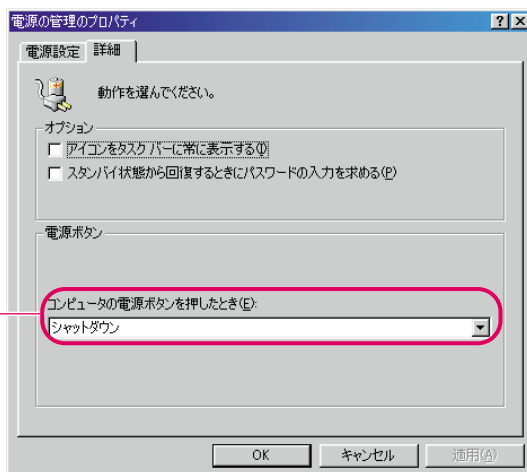
< 電源設定タブ >

自動的にスタンバイ機能が働くまでの時間を設定します。



< 詳細タブ >

「シャットダウン」に設定したときは、パソコン本体の電源スイッチを押すと、電源が切れます。
「スタンバイ」に設定したときは、電源スイッチを押すとスタンバイになります。



POINT

スタンバイ状態にならないことがあります

CDの再生中やハードディスクが動作しているときは、スタンバイ状態にならない場合があります。

スタンバイ状態になるまでの時間について

システムスタンバイで設定した時間がスクリーンセーバーで設定した時間より長い場合は、次のような動きになります。

まずスクリーンセーバーが起動し、次にシステムスタンバイで設定した時間が経過してからスタンバイ状態になります(ご購入時の状態で約30分でスタンバイ状態になります)。

スクリーンセーバーの設定については、『ユーザーズガイド』の「Q & A」をご覧ください。

ここでは、パソコンに取り付けられる周辺機器の種類や、接続の流れなどを説明します。

取り付けかたについては、『ユーザズガイド』の「ハードウェアガイド」をご覧ください。

重要

接続する周辺機器は、弊社純正品をお使いいただくことをお勧めします。

純正品が用意されていない機器については、このパソコンに対応しているかどうかをお使いの周辺機器のメーカーにご確認ください。

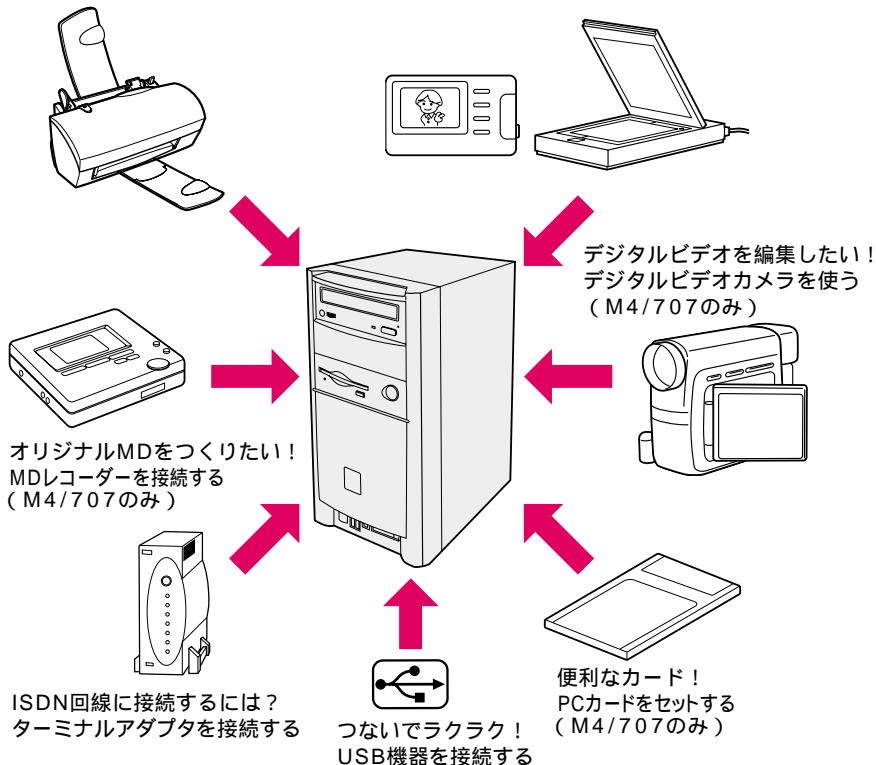
使える周辺機器

別売の周辺機器を取り付けると、こんなことができます。

本体カバーを外さないで接続できるもの

文書や画像を印刷したい！
プリンタを接続する

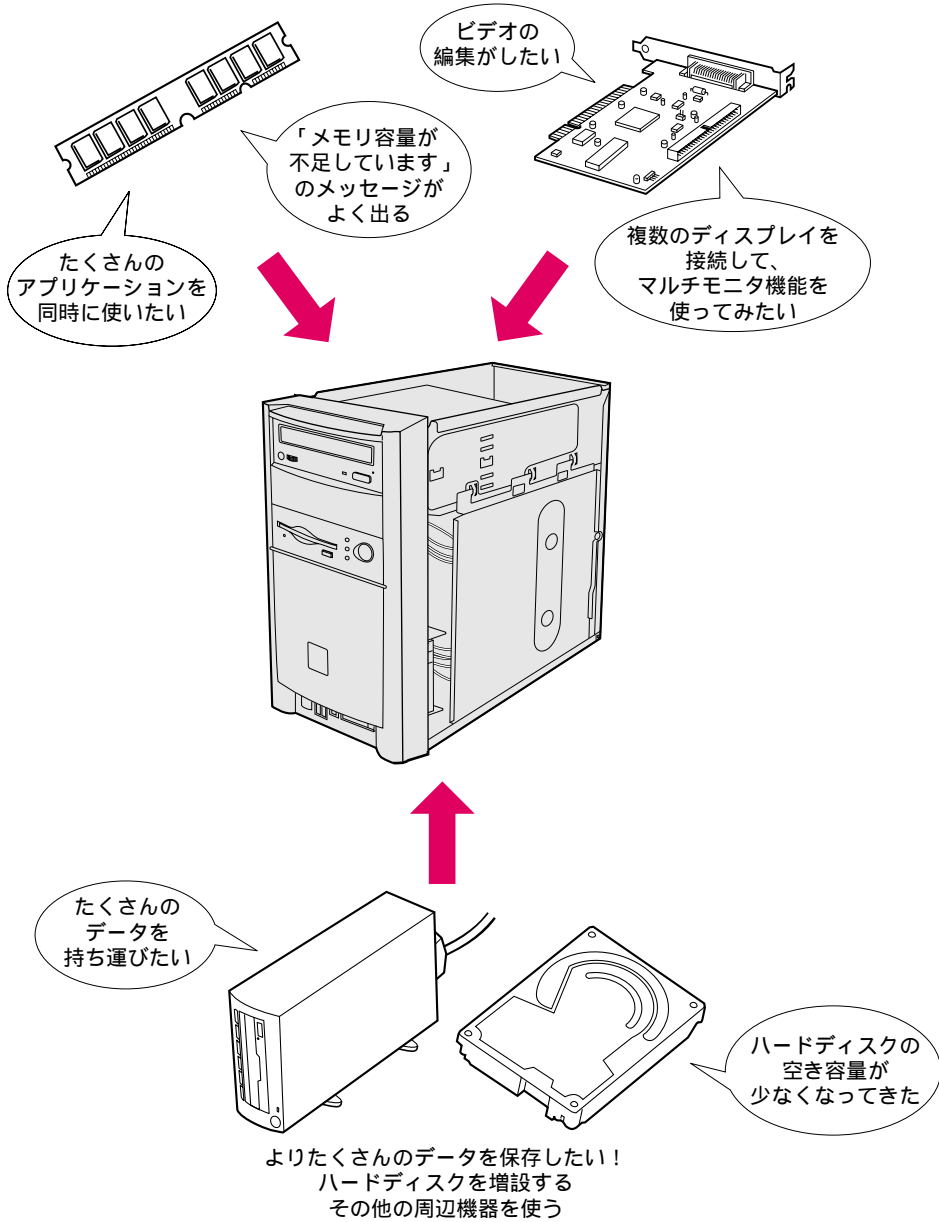
イラストや写真をパソコンに取り込みたい！
デジタルカメラを使う / スキャナを接続する



本体カバーを外して接続するもの

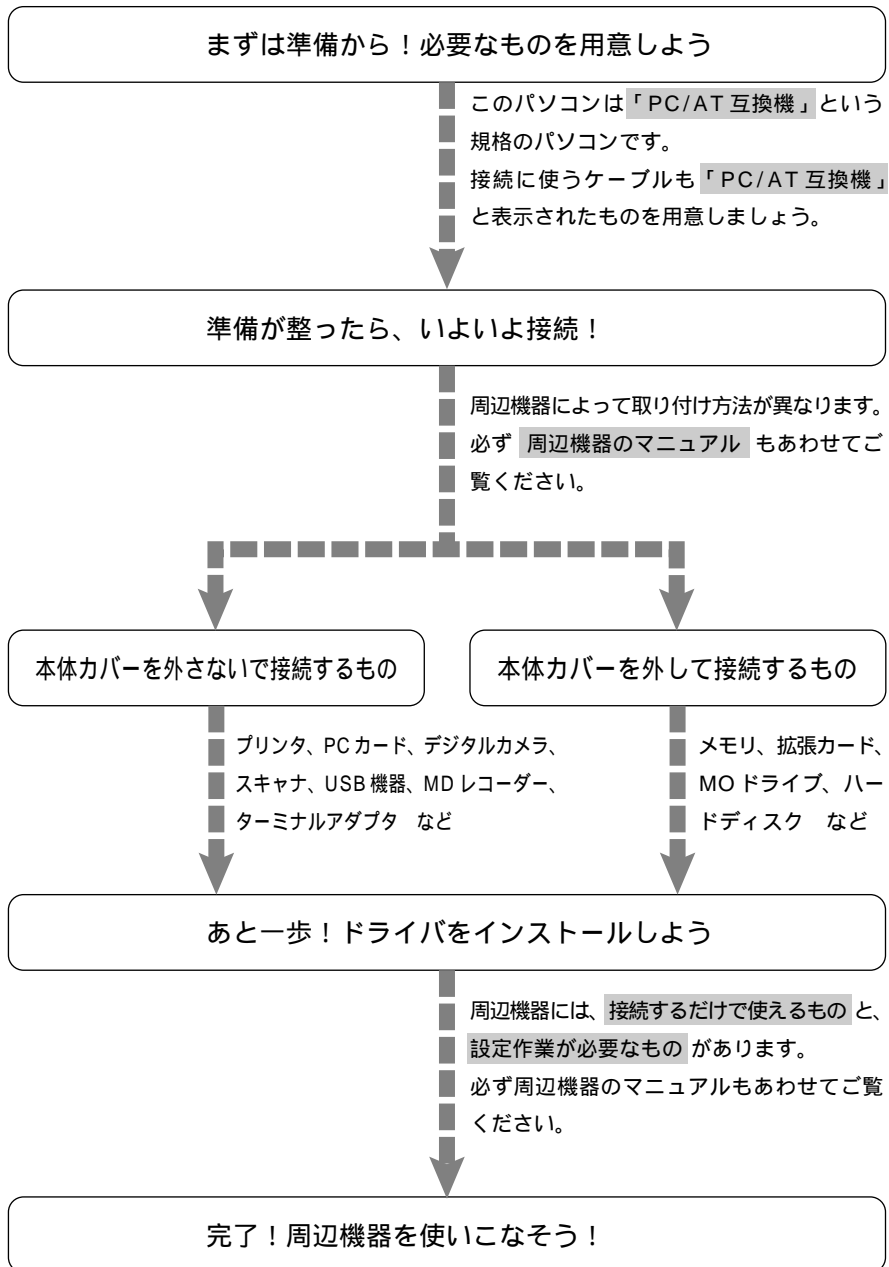
パソコンの処理をより快適にしたい！
メモリを増やす

パソコンの機能を増やしたい！
拡張カードを増設する



周辺機器の接続にあたって

このパソコンで別売の周辺機器をお使いになる場合は、次の流れにそって行ってください。



付 録

1. 仕様一覧	132
---------------	-----

1

仕様一覧

パソコン本体

ここでは、M4/707 と ME4/657 について説明します。

ME4/65Nをお使いの方は、『電源を入れる前にお読みください』もあわせてご覧ください。

製品名称	FMV-DESKPOWER ME4/657	FMV-DESKPOWER M4/707
CPU	AMD Athlon™ 650MHz	AMD Athlon™ 700MHz
キャッシュメモリ	L1 128KB+L2 512KB	
BIOS ROM	256KB (フラッシュROM)	
システムバス	200MHz	
システムRAM	標準64MB(SDRAM-DIMM)ECCなし 最大512MB	
フロッピーディスク	3.5インチ×1 (3モード)	
ハードディスク	30.0GB (CDドライブ29.0GB、Dドライブ1.0GB) 1	40.9GB (CDドライブ39.9GB、Dドライブ1.0GB) 1
CD-ROM	Read CD-ROM/CD-R:32倍速、 CD-RW:10倍速 Write CD-R:4倍速、CD-RW:4倍速	Read CD-ROM/CD-R:24倍速、 CD-RW:16倍速、 DVD-ROM:4.8倍速、 Write CD-R:4倍速、CD-RW:4倍速
グラフィック	ATI社製 RAGE™ 128 VR	
ディスプレイ	17型CRT	
オーディオ機能	YAMAHA社製 YMF744B+AC97	
PCカード	-	PC Card Standard準拠TYPE I/II×1
モデム機能	DATA 56Kbps/FAX 14.4Kbps	
IEEE1394機能	データ転送:100,200,400Mbps	
I/F	ディスプレイ	
	アナログRGB ミニD-SUB 15pin	
	PS/2ポート	
	Mini-Din 6Pin×2 (キーボード、マウスを接続)	
	シリアルポート	
	非同期RS-232C×1 D-SUB 9Pin	
	パラレルポート	
	セントロニクス準拠 D-SUB 25Pin	
	USB	USB1.0準拠 (OHCI) 背面×2
		USB1.0準拠 (OHCI) 背面×2、前面×2
	IEEE1394(DV)端子	-
		6ピン×1、4ピン×1
	サウンド	背面: マイク入力×1、LINE入力×1、 LINE出力×1
		背面: マイク入力×1、LINE入力×1、 LINE出力×1 前面:光デジタルオーディオ出力(角形)×1
	FAX/ボイスモデム	モジュージャック×2 (LINE×1、PHONE×1)
		DATA 56Kbps (受信)、33.6Kbps (送信) /FAX 14.4Kbps
拡張スロット数	3 PCI×3 (うち1つにFAXモデムカード搭載)	3 PCI×3 (うち1つにマルチファンクションカード、 うち1つにFAXモデムカード搭載)

ストレージベイ数	5 前面 5インチフロントアクセスベイ×2 (うち1つにCD-R/RWドライブ搭載済) 3.5インチフロッピーディスクドライブ搭載 内部3.5インチハードディスクドライブ装着エリア×2 (うち1つにハードディスク搭載済)	5 前面 5インチフロントアクセスベイ×2 (うち1つにCD-RW/DVD-ROMドライブ搭載済) 3.5インチフロッピーディスクドライブ搭載 内部3.5インチハードディスクドライブ装着エリア×2 (うち1つにハードディスク搭載済)
電源/周波数	AC100V 50/60Hz	
消費電力	最大170W/動作時66W	最大170W/動作時69W
重量	約9.1Kg	約9.2Kg
外形寸法	179mm×344mm×360mm(W×D×H)	
使用環境	温度10～35 湿度20～80%(RH)	
省エネ法に基づく エネルギー消費効率	区分R 0.016	区分R 0.015
対応OS	Windows98SE (DirectX:7.0a対応)、Windows2000Professional 2	

パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1 本書に記載のディスク容量は、1MB=1000²byte、1GB=1000³byte換算によるものです。Windows上で1MB=1024²byte、1GB=1024³byte換算で表示される容量は、本書に記載のディスク容量より少なくなります。

2 Windows2000をお使いになるときは、富士通パソコンホームページ「FM WORLD」(<http://www.fmworld.net>)をご覧ください。

CD-RW/DVD-ROMドライブ、DVD-ROMドライブ

対応するディスクタイプ	CD媒体	CD-DA
		CD-ROM (mode1 and mode2)
		CD-ROM XA (mode2,form1 and form2)
		CD-I (mode2,form 1 and form2)
		CD Extra規格準拠
		CD Bridge
		Video CD
		Photo CD
	CD-R/CD-RW	
	DVD媒体	DVD-5
		DVD-9
DVD-10		
DVD-R (3.95G)		
8cm disc対応	市販の8cmアダプタの動作は保証しません。	

CD-R/RW ドライブ、CD-ROM ドライブ

対応するディスクタイプ	CD-Audio
	CD Extra
	CD-ROM (mode 1 and mode 2)
	CD-ROM XA (mode 2, form 1 and form 2)
	CD-I (mode 2, form 1 and form 2)
	Video CD
	Photo CD
	CD-R/CD-RW
8cm disc対応	市販の8cmアダプタの動作は保証しません。

サウンド機能

チップセット	YAMAHA社製YMF744B + AC97
録音再生機能	サンプリング周波数5kHz ~ 48kHz 16bit Stereo 最大73個同時再生可能 同時録音再生動作可能
MIDI機能	XG Wavetable Synthesizer (最大64音) GM音源 FM Synthesizer (OPL3)
その他	サウンドアクセラレーション機能
ゲームポート	MPU-401互換MIDI I/F Game Port I/F

スピーカー

方式	タイムドメインスピーカー
機能	VOLUME (音量調整)
スピーカーユニット	口径：2インチ
アンプ回路	4W/ch
再生周波数	95Hz ~ 20kHz
外形寸法	106(W) x 185(H) x 162(D) (mm)
重量	約1.9kg (ACアダプタを含む)

本体のコネクタ / ジャックで使用できるケーブル

パラレルコネクタ	D-SUB25ピンコネクタ付きケーブル
シリアルコネクタ	D-SUB9ピンコネクタ付きケーブル
USBコネクタ	USBケーブル
MIDI/JOYSTICK端子	D-SUB15ピンコネクタ付きケーブル
LINE/PHONE端子	モジュラーケーブル
LINE OUT/LINE IN端子	ミニプラグ (ステレオ) ケーブル
MIC IN端子	ミニプラグ (モノラル) ケーブル
ヘッドホン端子 (音楽CD用)	ミニプラグ (ステレオ) ケーブル
IEEE1394 (DV) 端子 (M4/707のみ)	IEEE1394 (DV) ケーブル (4ピン、6ピン)
光デジタルオーディオ出力端子 (M4/707のみ)	光デジタルオーディオケーブル (角形光プラグ)

索引

記号

@nifty	67
- 入会する	60、66
- パスワード	77
- 無料体験	52
2DD	109
2HD	109
5 インチフロントアクセスベイ	93、96

A

Application ボタン	99
Application ボタン 1 / E-mail ボタン	99
Application ボタン 2 / Internet ボタン	99
Application ボタン 3	99
AzbyClub	66

B

BUSY ランプ	93、96
----------------	-------

C

CD	112
- が取り出せないとき	117
- をセットする	115
- を取り出す	116
CD/DVD ドライブ	96
CD-R/RW ドライブ仕様	134
CD-ROM	112
CD-ROM ドライブ仕様	134
CD-RW/DVD-ROM ドライブ	93
- 仕様	133
CD-R ディスク	113
CD-RW ディスク	113
CD 操作ボタン	99

D

DVD	112
- が取り出せないとき	117
- をセットする	115
- を取り出す	116
DVD-ROM	112
DVD-ROM ドライブ仕様	133
DVD プレーヤー	114

E

E-mail ボタン	99
EJECT ボタン	93、96

F

FMV サービスチャンネル / ビジネスチャンネル ...	86、91
-------------------------------	-------

I

IEEE1394 (DV) 端子	93、98
Internet ボタン	99
ISDN	24

L

LAN コネクタ	98
LINE IN 端子	98
LINE OUT 端子	98
LINE 端子	98

M

MIDI/JOYSTICK コネクタ	98
Mute (消音) ボタン	99、120

P

PC カードスロット	93
PC カード取り出しボタン	93
PDF	81、85
PHONE 端子	98
PHS	24

T

TA	24
----------	----

U

USB コネクタ	93、98
----------------	-------

W

Windows98	33
-----------------	----

ア

アウトレット	98
アクセス表示ランプ	93、96
アクセスポイント	55
- 変更したい	62
インレット	98
オンラインユーザー登録	65

音量調節ボタン	99、120
音量つまみ	120
音量ボリューム	119
音量を調節する	119

カ

書き込み禁止タブ	111
各部の名称と働き	92
壁紙	86、90
画面で見るマニュアル	83
キーボード	14、18
キーボードコネクタ	98
機種名	12
強制終了	104
クイック起動	88
クリック	32
ケーブル	135
携帯電話	24

サ

再生ノーマル停止ボタン	99
サウンド機能仕様	134
周辺機器	127
終了	103
仕様一覧	132
使用許諾契約書	2、40
省電力	124
シリアルコネクタ	98
スクリーンセーバー	90
スクリーンセーバーボタン	99
スクロール機能	105
スクロールボタン	31、105
スタンバイ	124
スタンバイボタン	99
スタンバイランプ	96
スピーカー	14、20、118
- 仕様	135
- の音量を調節する	119
接続する	17
設置場所	13
セットアップ	33
セットする	
- CD	115
- DVD	115
- フロッピーディスク	110

タ

ターミナルアダプタ	24
-----------	----

タスクトレイ	89
タスクバー	86、88
通風孔	98
停止ノ取り出しボタン	99
ディスプレイ	15、18
ディスプレイコネクタ	98
デスクトップ	86
- アイコン	86、87
電源	101
- の管理	125
- を入れる	101
- を切る	103
電源ケーブル	14、28
電源スイッチ	93、96
電源ランプ	93、96
電話線	14、23
トーン	23
取り出す	
- CD	116
- DVD	116
- フロッピーディスク	110

ナ

入門ビデオ	12
-------	----

ハ

パソコン本体	14、92、95、97
- 仕様	132
早送りボタン	99
パラレルコネクタ	98
パルス	23
光デジタルオーディオ出力端子	93
品名	12
フロッピーディスク	108
- のデータを守る	111
- をセットする	110
- を取り出す	110
フロッピーディスクアクセス表示ランプ	93、96
フロッピーディスクドライブ	93、96
フロッピーディスク取り出しボタン	93、96
ヘッドウォーンマイク	14、122
- を接続する	122
ヘッドホン	93、96
ヘッドホン端子	93、96
ヘッドホンボリューム	93、96
保証書	14、43、68
ボリュームボタン(+)	99
ボリュームボタン(-)	99

マ

マイク端子	98
マウス	14、18、31
マウスコネクタ	98
巻き戻しボタン	99
マニュアル	80、83
ミュート	120
メール着信ランプ	93
文字入力	37
モジュラーケーブル	14、25
文字を消す	37

ユ

ユーザズガイド	1、83
- 終わりかた	85
- 動作環境	1
- 始めかた	84
ユーザー登録	65

ワ

ワンタッチボタン	99
----------------	----

取扱説明書

B5FH-0081-02-01

発行日 2000年6月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害
については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。



<http://www.fmworld.net/azby>

F M V ユーザー専用ホームページ アズビィクラブ

FUJITSU



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618877114